

Arcstar Universal Oneモバイル APIサービス ご利用ガイド

NTTドコモビジネス株式会社

Version 3.0
2025年7月1日

版数

版数	更新日	内容
1.0	2017/06/26	初版：2017/06/30に、参照系の2APIを提供する旨、記載追加 【参照系API(計2API)】 2-3-2-3 回線運用情報表示[traffic] 2-3-2-9 容量シェア運用情報表示[group-traffic]
2.1	2017/12/7	参照系、オーダー系、回線制御系APIを提供する旨、記載追加 【参照系API(計12API)】 2-1-2-1.契約者情報取得[contracts](GET) 2-1-2-2.回線情報一覧[lines](GET) 2-1-2-3.回線運用情報表示[traffic](GET) 2-1-2-4.認証ログ一覧[authentications](GET) 2-1-2-5.接続ログ一覧[sessions](GET) 2-1-2-6.申し込み入力コード一覧[products](GET) 2-1-2-7.申し込み一覧[orders?status=accepting](GET) 2-1-2-8.申し込み完了一覧[orders?status=complete](GET) 2-1-2-9.容量シェア運用情報表示[dataShare-traffic](GET) 2-1-2-10.容量シェア回線一覧[dataShare](GET) 2-1-2-11.申し込み状態取得[orders?status=asyncAccepting](GET) 2-1-2-12.申込みキャアセル状態取得[orders?status=asyncCancelAccepting](GET) 【オーダー系API(計13API)】 2-1-3-1.回線追加[lines](POST) 2-1-3-2.回線廃止[lines](DELETE) 2-1-3-3.端末購入[devices](POST) 2-1-3-4.料金コース変更[courses](PUT) 2-1-3-5.認証情報変更[radiusAuth](PUT) 2-1-3-6.端末IPアドレス変更[ipAddress](PUT) 2-1-3-7.IMEI変更[imei](PUT) 2-1-3-8.国際ローミング変更[roaming](PUT)

版数

版数	更新日	内容
2.1	2017/12/7	<p>2-1-3-9.国際ローミング変更[roaming](DELETE) 2-1-3-10.容量シェア変更[dataShare](POST) 2-1-3-11.容量シェア変更[dataShare](DELETE) 2-1-3-12.容量追加[dataVolume](POST) 2-1-3-13.アクセス方式変更[accessType](PUT)</p> <p>【回線制御系API(計2API)】 2-1-4-1.接続状態取得[session](GET) 2-1-4-2.接続切断要求[session](DELETE)</p> <p>【キャンセル系API(計2API)】 2-1-5-1.申込み取り消し[orders](DELETE) 2-1-5-2.容量シェア予約取り消し[dataShare-reserves](DELETE)</p> <p>【その他】 ・エラーコード一覧追加</p>
2.2	2018/2/22	<p>以下に、追記内容を記載</p> <p>▼デベロッパーポータルでのAPI利用開始申込手順について詳細を追記。 1-1-3.申し込み方法</p> <p>▼Oauth2.0のリソースURL先について追記。 2-1-1-5.Oauth2.0のResource URL</p> <p>▼配送先建物、会社名、部署名の文字数制限記載を修正。 2-1-3-1.回線追加 [lines] (POST) 2-1-3-3.端末購入 [devices] (POST)</p>

版数

版数	更新日	内容
2.2	2018/2/22	<ul style="list-style-type: none">▼月次規制開始日時、日次規制開始日時の書式フォーマットを変更<ul style="list-style-type: none">2-1-2-2.回線情報一覧[lines](GET)2-1-2-9.容量シェア運用情報表示[dataShare-traffic](GET)▼「accessCode」から「accessType」への変更の旨、追記<ul style="list-style-type: none">2-1-2-2.回線情報一覧[lines](GET)2-1-3-1.回線追加[lines](POST)2-1-3-13.アクセス方式変更[accessType](PUT)▼下記APIのレスポンス取得リストのデータ上限数を1000件までと明記<ul style="list-style-type: none">2-1-2-2.回線情報一覧[lines](GET)2-1-2-7.申し込み一覧[orders?status=accepting](GET)2-1-2-8.申し込み完了一覧[orders?status=complete](GET)2-1-2-11.申し込み状態取得[orders?status=asyncAccepting](GET)2-1-2-12.申込みキャアセル状態取得[orders?status=asyncCancelAccepting](GET)
2.3	2020/9/11	<ul style="list-style-type: none">▼ECOプランご利用に関する注意書きを追記<ul style="list-style-type: none">2-1-1-1.API項目一覧(1/2)2-1-1-1.API項目一覧(2/2)
3.0	2025/7/1	<ul style="list-style-type: none">▼社名変更に伴い表記を変更▼ビジネスポータルデザイン変更に伴い操作画面を修正<ul style="list-style-type: none">1-1-3.申し込み方法▼デベロッパーポータルのURL変更<ul style="list-style-type: none">1-1-4.各種接続先2-1-2.API構文定義 (API共通部)▼章立ての整理<ul style="list-style-type: none">2章

目次

1章 機能概要

- 1-1. API概要
 - 1-1-1. APIについて
 - 1-1-2. 利用条件
 - 1-1-3. 申し込み方法
 - 1-1-4. 各種接続先
 - 1-1-5. 保守条件
 - 1-1-6. 問合せ窓口

2章 機能仕様

- 2-1. 機能概要
 - 2-1-1. API項目一覧
 - 2-1-2. API構文定義 (API共通部)
 - 2-1-3. 利用APIフロー一覧
 - 2-1-4. 標準納期 (納期に必要な日数)
 - 2-1-5. OAuth2.0のResource URL
- 2-2. 情報表示
 - 2-2-1. 契約者情報取得 [**contracts**] (GET)
 - 2-2-2. 回線情報一覧 [**lines**] (GET)
 - 2-2-3. 回線運用情報表示 [**traffic**] (GET)
 - 2-2-4. 認証ログ一覧 [**authentications**] (GET)
 - 2-2-5. 接続ログ一覧 [**sessions**] (GET)
 - 2-2-6. 申し込み入力コード一覧 [**products**] (GET)
 - 2-2-7. 申し込み一覧表示 [**orders?status=accepting**] (GET)
 - 2-2-8. 申し込み完了一覧表示
[**orders?status=complete**] (GET)
 - 2-2-9. 容量シェア運用情報表示 [**dataShare-traffic**] (GET)
 - 2-2-10. 容量シェア回線一覧 [**dataShare**] (GET)
 - 2-2-11. 申し込み状態取得
[**orders?status=asyncAccepting**] (GET)
 - 2-2-12. 申し込みキャンセル状態取得
[**orders?status=asyncCancelAccepting**] (GET)

2-3. オーダーAPI

- 2-3-1. 回線追加 [**lines**] (POST)
 - 2-3-2. 回線廃止 [**lines**] (DELETE)
 - 2-3-3. 端末購入 [**devices**] (POST)
 - 2-3-4. 料金コース変更 [**courses**] (PUT)
 - 2-3-5. 認証情報変更 [**radiusAuth**] (PUT)
 - 2-3-6. 端末IPアドレス変更 [**ipAddresses**] (PUT)
 - 2-3-7. IMEI変更 [**imei**] (PUT)
 - 2-3-8. 国際ローミング変更 [**roaming**] (PUT)
 - 2-3-9. 国際ローミング変更(削除) [**roaming**] (DELETE)
 - 2-3-10. 容量シェア変更 [**dataShare**] (POST)
 - 2-3-11. 容量シェア変更 [**dataShare**] (DELETE)
 - 2-3-12. 容量追加 [**dataVolume**] (POST)
 - 2-3-13. アクセス方式変更 [**accessTypes**] (PUT)
- ## 2-4. 回線制御
- 2-4-1. 接続状態取得 [**session**] (GET)
 - 2-4-2. 接続切断要求 [**session**] (DELETE)
- ## 2-5. オーダーキャンセルAPI
- 2-5-1. 申し込み取り消し [**orders**] (DELETE)
 - 2-5-2. 容量シェア予約取り消し
[**dataShare-reserves**] (DELETE)
- ## 2-6. 規制状態の表示と判定方法について
- ## 2-7. エラー応答
- 2-7-1. エラー応答一覧

3章 留意事項

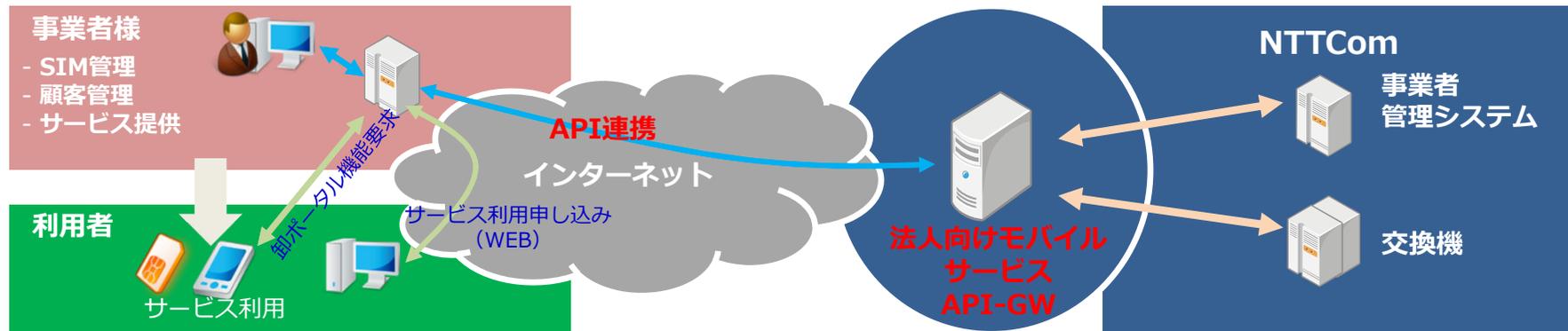
- 3-1. 留意事項説明
 - 3-1-1. APIの拡張 (後方互換性) について
 - 3-1-2. 不正利用/エラー多発時の対応
 - 3-1-3. 緊急停止について
 - 3-1-4. トラフィック分散について
 - 3-1-5. 故障対応について
 - 3-1-6. SLAについて
 - 3-1-7. 料金返還について
 - 3-1-8. 損害賠償について
 - 3-1-9. APIの利用時間について

1章 機能概要

1-1.API概要

1-1-1.APIについて

本APIは、お客様のシステムと弊社の制御装置間のシステム連携を実現し、契約情報・通信情報の「見える化」、及び各種SIM制御の機能を提供し、お客様事業をサポートします。



1-1.API概要

1-1-2.利用条件

利用条件については、以下となります。

利用条件	内容
モバイルAPI形式	REST API
モバイルAPI利用制限	月次/日次でのAPI回数について上限はございませんが、1秒間に1リクエストまで、かつ、リクエスト後、そのレスポンス完了後まで、次のリクエストを投入しない制限有でのご利用となります。（制限を超えた場合は利用を制限する場合がございます）
認証方式	oAuth2認証
接続方法	インターネット経由の接続方法となります。

1-1-3.申し込み方法

お申し込み方法については、以下となります。

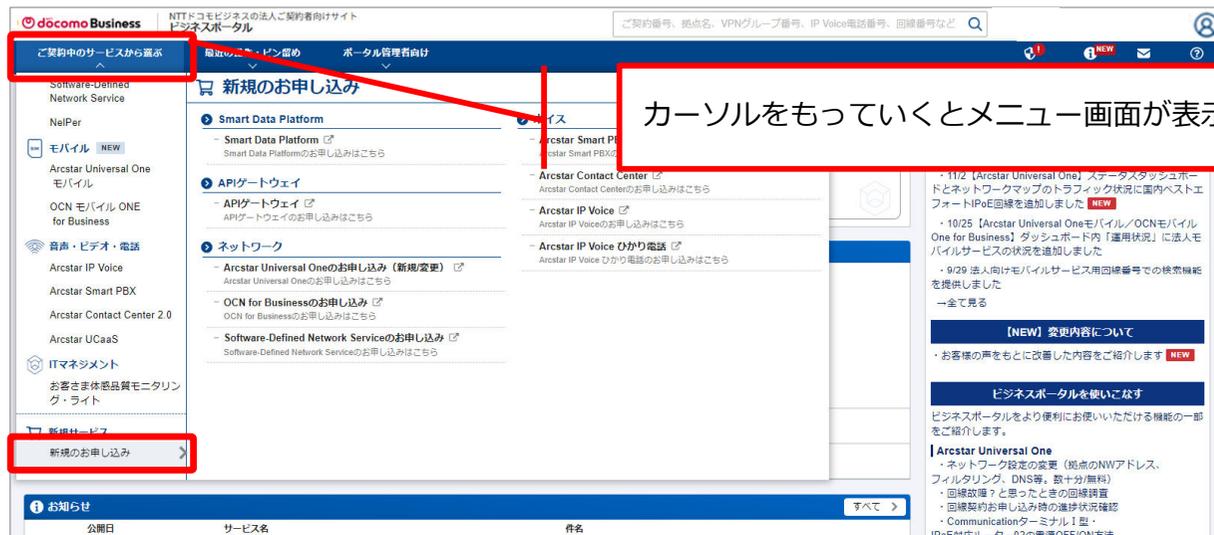
方法	内容
利用申し込み	<p>サービス申し込み後、ビジネスポータル上よりAPIご利用のお申し込みが必要です。</p> <p>■APIゲートウェイ利用申請手順</p> <ol style="list-style-type: none">1.ビジネスポータル (https://b-portal.ntt.com/) に管理者権限でログイン後、左上の「ご契約中のサービスから選ぶ」より「新規のお申し込み」を選択します。2.APIゲートウェイをクリックします。3.仮登録の申し込みを実施します。通知先アドレスに本登録用URLが書かれたメールが通知されます。4.3で通知されたURLにアクセスし、本登録を実施します。5.通知先アドレスに登録完了メールが通知されます。メール本文に記載された開発者ポータルへのURLへアクセスします。6.右上のLoginをクリックします。7.3~4で登録したアカウント、パスワード、コードを入力しログインします。8.ログイン後、「マイページ」⇒「My Apps」タブをクリックします。9.AppName(**App)をクリックします。10.Consumer Key、Consumer Secretを確認します。

1-1.API概要

1-1-3.申し込み方法

■APIゲートウェイ利用申請手順 (1/7)

1. ビジネスポータル (<https://b-portal.ntt.com/>) に管理者権限でログイン後、左上の「ご契約中のサービスから選ぶ」より「新規のお申し込み」を選択します。



1-1.API概要

1-1-3.申し込み方法

- APIゲートウェイ利用申請手順 (2/7)
- 2.APIゲートウェイをクリックしてください。



「APIゲートウェイ」をクリックしてください。

- 3.仮登録の申し込みを実施してください。通知先アドレスに本登録用URLが書かれたメールが通知されます。



「仮登録」をクリックしてください。

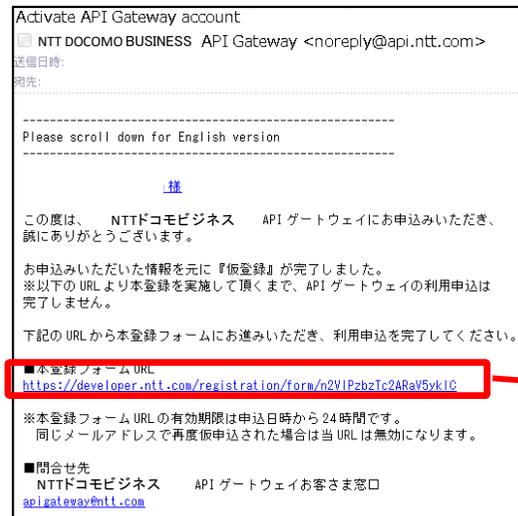


1-1.API概要

1-1-3.申し込み方法

■APIゲートウェイ利用申請手順 (3/7)

4.3で通知されたURLにアクセスし、本登録を実施してください。



「本登録フォームURL」をクリックしてください。



ユーザー名、パスワードを入力し「送信」ボタンを押下してください。

1-1.API概要

1-1-3.申し込み方法

■APIゲートウェイ利用申請手順（4/7）

5.通知先アドレスに登録完了メールが通知されます。メール本文に記載された開発者ポータルへのURLへアクセスしてください。

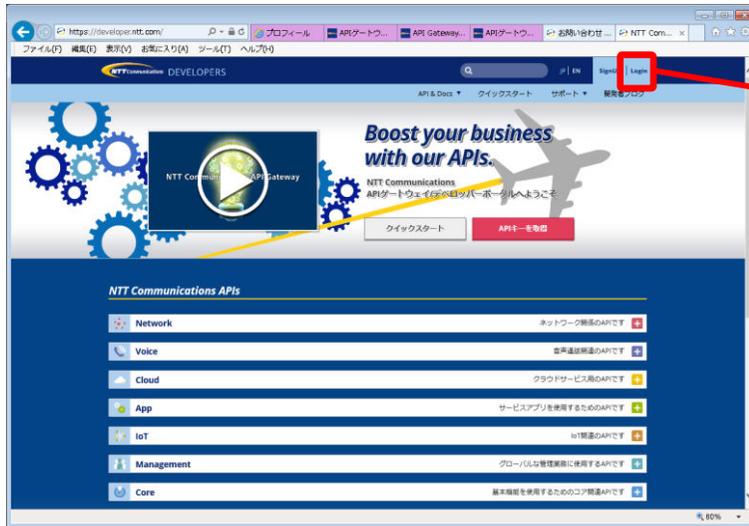


「開発者ポータル URL」をクリックしてください。

1-1.API概要

1-1-3.申し込み方法

- APIゲートウェイ利用申請手順 (5/7)
- 6.右上のLoginをクリックしてください。



「Login」をクリックしてください。

7.3~4で登録したアカウント、パスワード、コードを入力しログインしてください。



ユーザー名、パスワード、コードを入力しログインしてください。

1-1.API概要

1-1-3.申し込み方法

■APIゲートウェイ利用申請手順 (6/7)

8.ログイン後、「マイページ」⇒「My Apps」タブをクリックしてください。



「My Page」をクリックしてください。

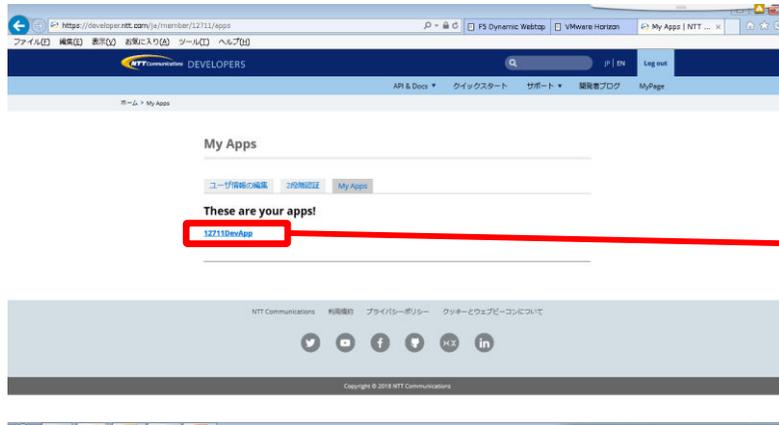
「My Apps」タブをクリックしてください。

1-1.API概要

1-1-3.申し込み方法

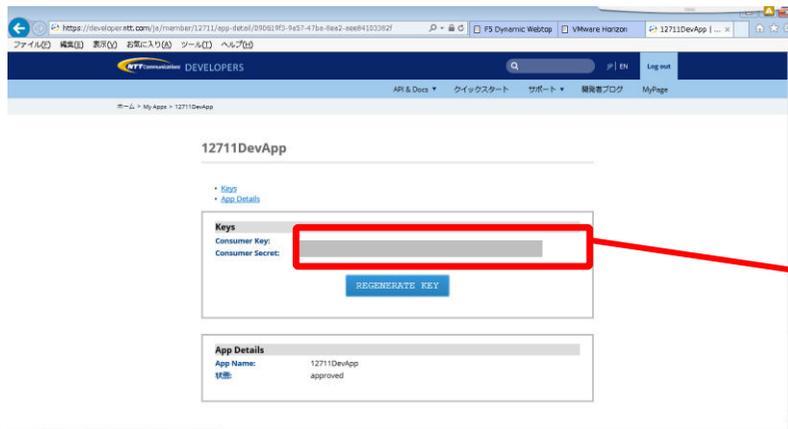
■APIゲートウェイ利用申請手順 (7/7)

9.AppName(**App)をクリックしてください。



「AppName (**App)」をクリックしてください。

10.Consumer Key、Consumer Secretを確認してください。



Consumer Key、Consumer Secretを確認します。

1-1.API概要

1-1-4.各種接続先

各種接続先は、以下となります。

対象		URL
APIゲートウェイ/ デベロッパーポータルサイト	日本語	https://developer.ntt.com/api-docs/network/arcstar-universal-one/Arcstar-Universal-One-Mobile-API
	英語	https://developer.ntt.com/en/api-docs/network/arcstar-universal-one/Arcstar-Universal-One-Mobile-API

1-1-5.保守条件

保守条件については、以下となります。

利用条件	内容
SLA	対象外
故障通知	お客様サポートサイト（工事・故障情報（オペレーションサポート））へ掲載いたします。 http://support.ntt.com/vpn-mobile (ただし、大規模故障・災害などによる影響情報については、 http://www.ntt.com/about-us/nw-condition.html を参照ください。)
工事通知	弊社計画工事により、モバイルAPIが利用できなくなる場合については2週間前までに通知いたします。 但し、セキュリティパッチ、緊急メンテナンス等を除きます。

1-1.API概要

1-1-6.問合せ窓口

お問合せについては、以下となります。



2章 機能仕様

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-1.API項目一覧 (1/2)

各APIの名称と使用目的は、以下の通りです。

※ECOプランをご利用の場合は、現在以下のAPIがご利用できません。

	連番	API名			キャンセル可否	使用目的
		英語名	日本語名	API種別 (同期/非同期)		
参照	01	contracts	契約者情報取得			契約者情報を表示します。
	02	lines (GET)	回線情報一覧			回線情報の一覧を表示します。
	03	traffic	回線運用情報表示			回線ごとの利用量データを表示します。
	04	authentications	認証ログ一覧			RADIUSの認証ログを表示します。
	05	sessions	接続ログ一覧			RADIUSの接続ログを表示します。
	06	products	申し込み入力コード一覧			商品コードを表示します。
	07	orders?status=accepting	申し込み一覧			容量追加申し込みについて、開通前の申し込み内容を表示します。
	08	orders?status=complete	申し込み完了一覧			開通後の申し込み履歴を表示します。
	09	dataShare-traffic	容量シェア運用情報表示			容量シェアの利用量データを表示します。
	10	dataShare	容量シェア回線一覧			容量シェアの状態を表示します。
	11	orders?status=asyncAccepting	申し込み状態取得			非同期APIによる申し込みについて、開通前の申し込み内容を表示します。
	12	orders?status=asyncCancelAccepting	申し込みキャンセル状態取得			非同期APIによる申し込みについて、申し込みキャンセル状態を表示します
申し込み	13	lines (POST)	回線追加	非同期API	可	回線を追加を行います。
	14	lines (DELETE)	回線廃止			回線の廃止を行います。
	15	devices	端末購入			端末の購入を行います。
	16	courses	料金コース変更			料金コースを変更します。
	17	radiusAuth	認証情報変更		認証情報を変更します。	
	18	ipAddresses	端末IPアドレス変更		端末に払い出すIPアドレスを変更します。	
	19	imei (POST)	IMEI変更		IMEIを変更します。	
	20、21	roaming (POST/DELETE)	国際ローミング変更	国際ローミングオプションを変更します。		
	22、23	dataShare (POST/DELETE)	容量シェア変更	同期API	可	容量シェアの回線を変更します。
	24	dataVolume	容量追加		不可	容量追加を行います。
	25	accessTypes	アクセス方式変更		非同期API	不可

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-1.API項目一覧 (2/2)

各APIの名称と使用目的は、以下の通りです。

※ECOプランをご利用の場合は、現在以下のAPIがご利用できません。

	連番	API名			キャンセル可否	使用目的
		英語名	日本語名	API種別 (同期/非同期)		
回線制御	26	session (GET)	接続状態取得			セッション状態を表示押します。
	27	session (DELETE)	接続切断要求			セッションを切断します。
キャンセル	28	orders (DELETE)	申し込み取り消し			非同期APIによる申し込みのうち、キャンセル可能なもの(回線追加、回線廃止、端末購入、料金コース変更)について取り消しを行います。
	29	dataShare-reserves(DELETE)	容量シェア予約取り消し			容量シェア申し込みについて取り消しを行います。

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-2.API構文定義 (API共通部)

APIをご利用になられる場合は、それぞれ必要に応じて、グローバル共通ドメイン用、または、個別リージョンドメイン用のパスを指定しアクセスします。構文は、以下の通りです。

* API Base Path(Global Load Balance)

```
https://*****/v2/*****/{API個別部毎の構文}
```

* Base Path(Region)

```
https://{region}.*****/v2/*****/{API個別部毎の構文}
```

※. {region}には、jp、us、uk のいずれかを選択し置き換えて実行してください。

※. 指定できる{region}は、将来拡充される可能性がございます。

※. {API毎の構文(以下、API個別部とする)}とは、次節以降で説明する各API固有の構文定義の事を示します。

※. 上記の「*」は、デベロッパーズポータルにてご確認ください。

**※Oauth2.0のResource URLのバージョンについては、本サービス向けのバージョンとは異なりますので
デベロッパーポータルにてご確認ください。**

▼デベロッパーポータル【NTT Comサービス OAuth API】

<https://developer.ntt.com/api-docs/core/oauth-api>

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-3.利用APIフロー一覧 (1/4)

以下に、お申し込みや操作時に使用するAPIのフロー図を示します。

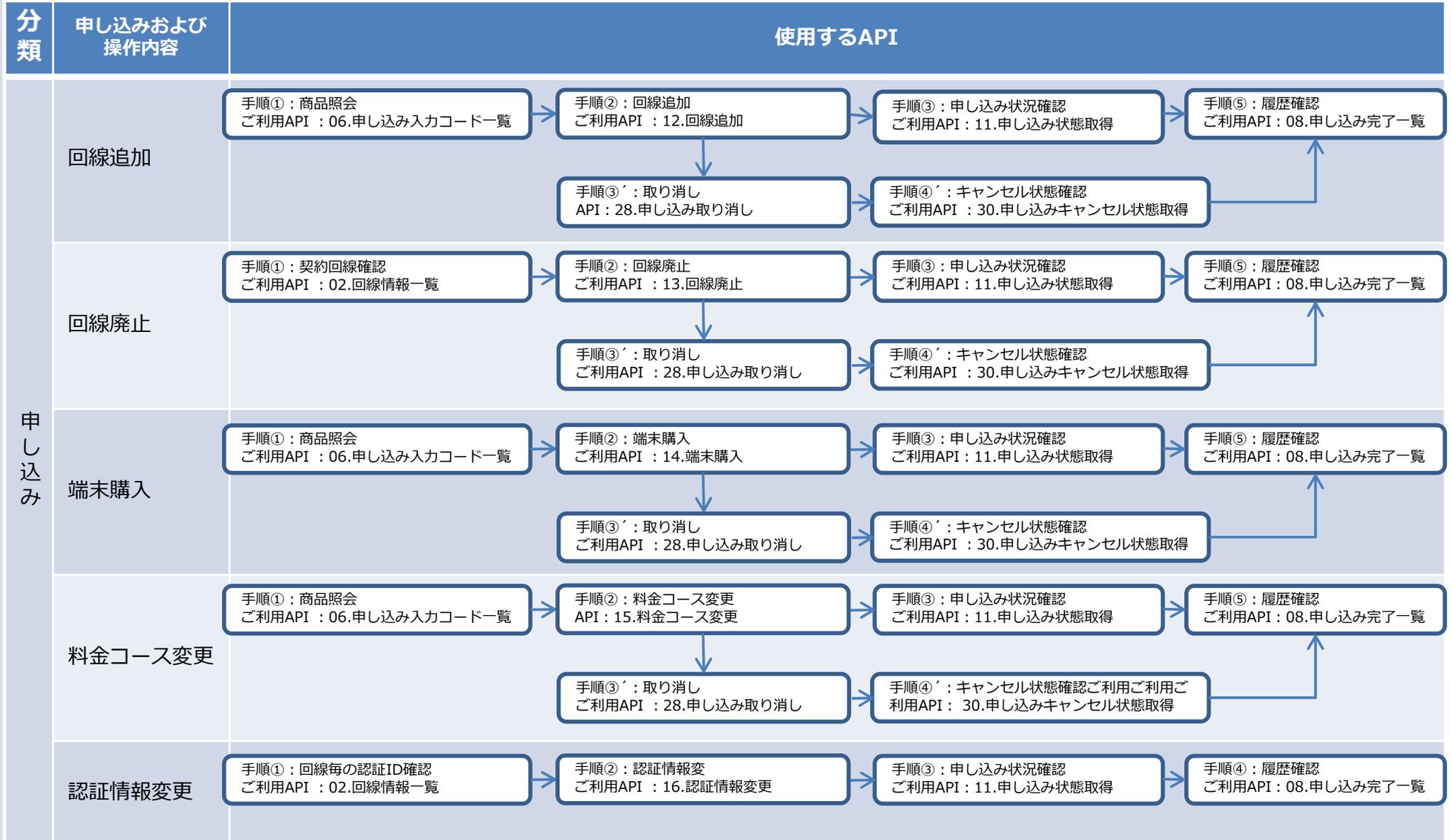
分類	申し込みおよび操作内容	使用するAPI
参照	契約者情報一覧参照	手順①：契約者情報参照 ご利用API：01.契約者情報取得
	契約回線情報一覧参照	手順①：回線情報一覧参照 ご利用API：02.回線情報一覧
	回線運用情報参照	手順①：契約回線番号確認 ご利用API：02.回線情報一覧 → 手順②：回線運用情報参照 ご利用API：03.回線運用情報表示
	回線の認証ログ一覧参照	手順①：契約回線番号確認 ご利用API：02.回線情報一覧 → 手順②：回線の認証ログ参照 ご利用API：04.認証ログ一覧API
	回線の接続ログ一覧参照	手順①：契約回線番号確認 ご利用API：02.回線情報一覧 → 手順②：回線の接続ログ参照 ご利用API：05.接続ログ一覧
	商品マスター情報一覧参照	手順①：商品マスター情報参照 ご利用API：06.申し込み入力コード一覧
	容量シェア運用情報参照	手順①：容量シェア中の回線確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧 → 手順②：容量シェア運用情報参照 ご利用API：09.容量シェア運用情報表示
	容量シェア中の回線確認	手順①：容量シェア中の回線確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧
	回線接続状態参照	手順①：契約回線番号確認 ご利用API：02.回線情報一覧 → 手順②：回線接続状態参照 ご利用API：26.接続状態取得

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-3.利用APIフロー一覧 (2/4)

以下に、お申し込みや操作時に使用するAPIのフロー図を示します。



2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-3.利用APIフロー一覧 (3/4)

以下に、お申し込みや操作時に使用するAPIのフロー図を示します。

分類	申し込みおよび 操作内容	使用するAPI			
申し込み	端末IPアドレス 変更	手順①：回線毎の端末IPアドレス確認 ご利用API：02.回線情報一覧	手順②：端末IPアドレス変更 ご利用API：17.端末IPアドレス変更	手順③：申し込み状況確認 ご利用API：11.申し込み状態取得	手順④：履歴確認 ご利用API：08.申し込み完了一覧
	IMEI変更	手順①：IMEI状態確認 ご利用API：02.回線情報一覧	手順②：IMEI変更(追加) ご利用API：18.IMEI変更	手順③：申し込み状況確認 ご利用API：11.申し込み状態取得	手順④：履歴確認 ご利用API：08.申し込み完了一覧
	国際ローミング 変更	手順①：利用限度額確認 ご利用API：02.回線情報一覧	手順②：国際ローミング変更 ご利用API：20.国際ローミング変更	手順③：申し込み状況確認 ご利用API：11.申し込み状態取得	手順④：履歴確認 ご利用API：08.申し込み完了一覧
	国際ローミング 変更(削除)	手順①：利用限度額確認 ご利用API：02.回線情報一覧	手順②：国際ローミング変更(削除) ご利用API：21.国際ローミング変更	手順③：申し込み状況確認 ご利用API：11.申し込み状態取得	手順④：履歴確認 ご利用API：08.申し込み完了一覧
	容量シェア変更 (回線追加)	手順①：容量シェア回線確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧	手順②：容量シェア回線追加 ご利用API：22.容量シェア変更	手順③：容量シェア回線確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧	
	容量シェア変更 (回線削除)	手順①：容量シェア回線確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧	手順②：容量シェア回線削除 ご利用API：23.容量シェア変更	手順③：容量シェア回線確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧	

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-3.利用APIフロー一覧 (4/4)

以下に、お申し込みや操作時に使用するAPIのフロー図を示します。

分類	申し込みおよび 操作内容	使用するAPI
申し込み	容量追加	手順①：回線毎の端末IPアドレス確認 ご利用API：02.回線情報一覧 → 手順②：容量追加 ご利用API：24.容量追加 → 手順③：申し込み状況確認 ご利用API：07.申し込み一覧 → 手順④：履歴確認 ご利用API：08.申し込み完了一覧
申し込み	アクセス方式 変更	手順①：アクセス方式確認 API：02.回線情報一覧 → 手順②：アクセス方式変更 API：25.アクセス方式変更 → 手順③：申し込み状況確認 API：11.申し込み状態取得 → 手順④：履歴確認 API：08.申し込み完了一覧
回線制御	回線切断	手順①：回線接続状態確認 ご利用API：26.接続状態取得 → 手順②：回線切断 ご利用API：27.接続切断要求
キャンセル	申し込み取り 消し (回線追加、回 線廃止、端末購 入、料金コース 変更)	手順①：申し込み受付番号確認 ご利用API：なし ※申し込み時のレスポンス内に記載さ れた受付番号を確認ください。 → 手順②：回線追加、回線廃止、端末購 入、料金コース変更の取り消し ご利用API：28.申し込み取り消し → 手順③：キャンセル状態確認 ご利用API：30.申し込みキャンセ ル状態取得 → 手順④：履歴確認 ご利用API：08.申し込み完了一覧
キャンセル	容量シェア予 約取り消し	手順①：容量シェア状態確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧 → 手順②：容量シェア取り消し ご利用API：29.容量シェア予約取り消し → 手順③：容量シェア状態確認 ご利用API：10.容量シェア回線一覧

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-4.標準納期（納期に必要な日数）

必要日数には2つの種類があります。

(1)ご利用開始日(変更日/廃止日)を指定するもの

- ・当月から翌月末までの間の日を設定可能。※ご利用開始日は平日(弊社営業日)以外も指定可能です。
- ・必要日数前日までの取消しは可能です。

(2)申し込み後すぐに実施するもの(随時)

- ・申し込みいただいた後、1時間から2時間を目安に変更となります。
- ・随時処理となるため取消しは出来ません。間違った場合は、正しいものに変更申し込みを行う必要があります。

新規申し込み

申し込み内容	回線数	必要日数	取消し可否
・回線申し込み(通信機器同時購入含む) ・通信機器購入	1-50	4営業日	○
	51-100	6営業日	○
	101-254	10営業日	○

変更申し込み

申し込み内容	変更詳細	必要日数	取消し可否
料金コース変更	ゼロコース⇒通信利用コース	2日	○
	スタンバイコース⇒通信利用コース	翌月初	○
	通信利用コース⇒通信利用コース	翌月初	○
SIM種別変更	標準/Micro/Nano	10営業日	○
認証情報変更	認証ID、パスワード、IPアドレス、IMEI認証有無、端末機器製造番号(IMEI)	随時	×
国際ローミング利用上限変更	利用上限額、国際ローミングIPアドレス	随時	×
その他変更	通信機器機種名、備考	随時	×
アクセス方式変更	3G⇒LTE	随時	×

廃止申し込み

申し込み内容	回線数	必要日数	取消し可否
回線の廃止	指定なし	0日(翌日)	○

その他申し込み

申し込み内容	変更詳細	必要日数	取消し可否
容量シェアグループ	対象回線追加(月末23時まで)	翌月初	○
	対象回線削除(月末23時まで)	翌日	○
回線への容量追加	0.5GB単位で10GBまで選択	随時	×

2-1.機能概要

2-1.機能概要

2-1-5.Oauth2.0のResource URL

Resource URL

グローバル共通ドメインの利用、または個別リージョンドメインをご利用ください。

グローバル共通ドメインを利用する場合、お客様のご利用箇所の状況に応じて、一番近いAPIゲートウェイに接続します。¹

1.Base Path(Global Load Balance)

```
https://api.ntt.com/v1/oauth/accesstokens
```

2.Base Path(Region)

```
https://{region}.api.ntt.com/v1/oauth/accesstokens
```

- ① region is jp|us|uk
- ② e.g. https://us.api.ntt.com/v1/oauth/accesstokens
- ③ 指定できるregionは、将来拡充予定

※Oauth2.0のResource URLのバージョンについては本サービス向けAPIのバージョンとは異なりますのでデベロッパーポータルにてご確認ください。

※Oauth2.0のResource URLのバージョンについては本サービス向けAPIのバージョンとは異なりますのでデベロッパーポータルにてご確認ください。

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-1.契約者情報取得 [contracts] (1/5)

・ 契約番号(N番)配下の契約者情報を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}
```

* 構文説明

ご契約番号(N番)を指定し、契約者情報を取得します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号(N番)	必須	
1-1	{contractId}	・ Nから始まる番号	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-1.契約者情報取得 [contracts] (2/5)

・ 契約番号(N番)配下の契約者情報を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(1/2)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	domeinName	ドメイン名(お客様申し込み名)	必須	
3	contractCustomerName	ご契約者 お名前	必須	
4	contractCustomerNameKana	ご契約者 フリガナ	必須	
5	contractPostalNumber	ご契約者 郵便番号	任意	
6	contractAddress	ご契約者 ご住所	任意	
7	contractAddressLine1	ご契約者 番地等 1	必須	
8	contractAddressLine2	ご契約者 番地等 2	任意	
9	contractAddressLine3	ご契約者 番地等 3	任意	
10	contractBuildingName1	ご契約者 建物等 1	必須	
11	contractBuildingName2	ご契約者 建物等 2	任意	
12	contractBuildingName3	ご契約者 建物等 3	任意	
13	contractSamakata	ご契約者 様方等	任意	
14	techPersonName	技術担当者 お名前	必須	
15	techPhoneNumber	技術担当者 電話番号	必須	
16	techFaxNumber	技術担当者 FAX	任意	
17	techMailAddress	技術担当者 E-mail	任意	
18	contactDeptName	事務担当者 部署名	必須	
19	contactPersonName	事務担当者 ご担当者名	必須	
20	contactPhoneNumber	事務担当者 電話番号	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-1.契約者情報取得 [contracts] (3/5)

・ 契約番号(N番)配下の契約者情報を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(2/2)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
21	contactMailAddress	事務担当者 E-mail	必須	
22	billingPostalNumber	請求先 郵便番号	必須	
23	billingAddress	請求先 ご住所	必須	
24	billingNameKana	請求先 フリガナ	必須	
25	billingPersonName	連絡先 お名前	必須	
26	billingPhoneNumber	連絡先 電話番号	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-1.契約者情報取得 [contracts] (4/5)

・ 契約番号(N番)配下の契約者情報を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "domeinName": "ntt-db",
  "contractCustomerName": "ドコモビジネス",
  "contractCustomerNameKana": "ドコモビジネス",
  "contractPostalNumber": "1000011",
  "contractAddress": "東京都千代田区内幸町",
  "contractAddressLine1": "1丁目",
  "contractAddressLine2": "1番地6号",
  "contractAddressLine3": null,
  "contractBuildingName1": "NTT日比谷ビル",
  "contractBuildingName2": null,
  "contractBuildingName3": null,
  "contractSamakata": null,
  "techPersonName": "N T T D B",
  "techPhoneNumber": "0120-XXXX-XXXX",
  "techFaxNumber": "0120-XXXX-XXXX",
  "techMailAddress": "〇〇〇〇@ntt.com",
  "contactDeptName": "オープンネットワーク",
  "contactPersonName": "N T T D B",
  "contactPhoneNumber": "0120-XXXX-XXXX",
  "contactMailAddress": "〇〇〇〇@ntt.com",
  "billingPostalNumber": "1008019",
  "billingAddress": "東京都千代田区内幸町1丁目1番地6号",
  "billingNameKana": "ドコモビジネス",
  "billingPersonName": "ドコモビジネス",
```

```
"billingPhoneNumber": "0120-XXXX-XXXX"
}
```

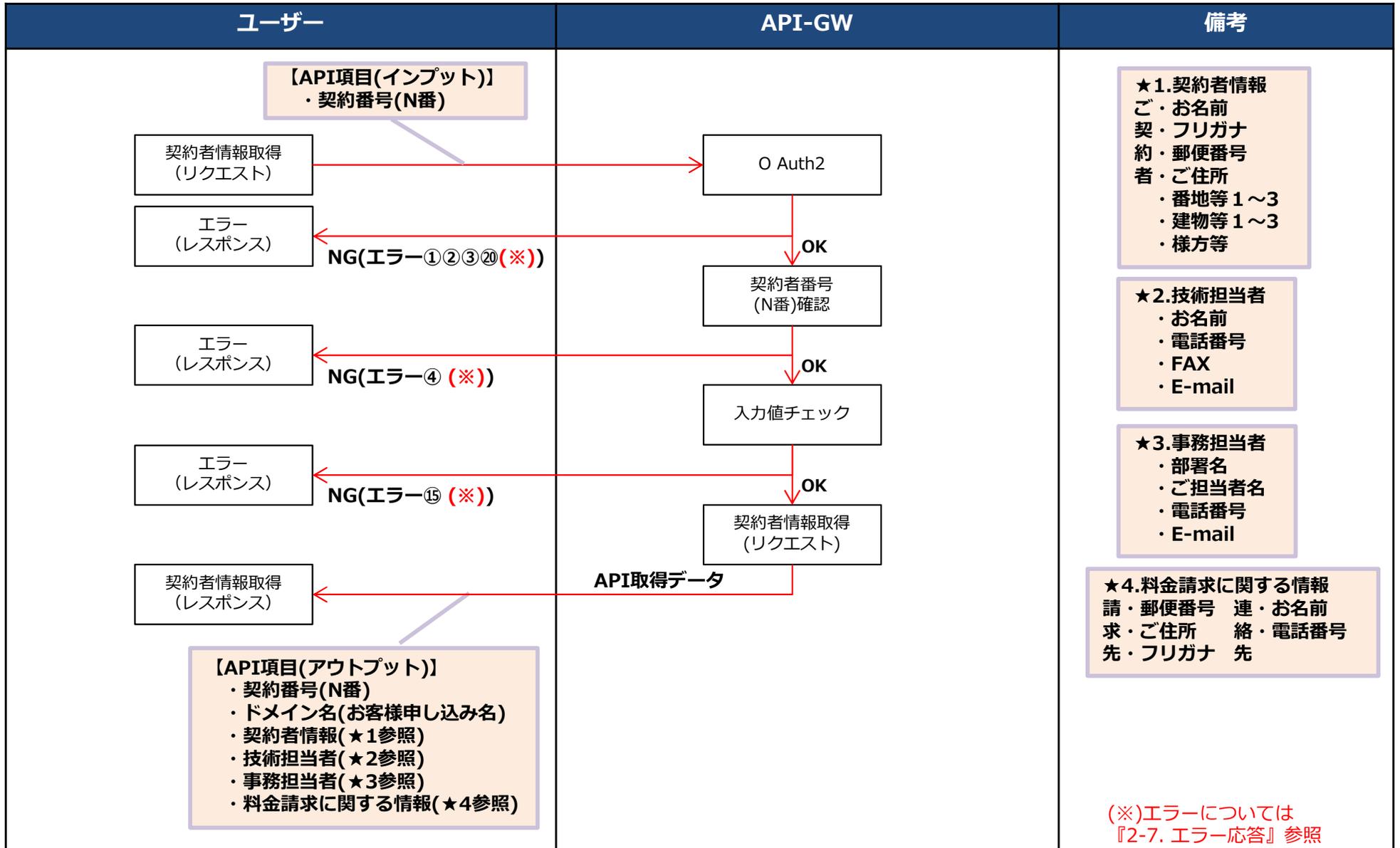
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-1.契約者情報取得 [contracts] (5/5)

・ 契約番号(N番)配下の契約者情報を表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-2.回線情報一覧 [lines] (1/4)

・ 契約番号(N番)配下の回線情報を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/lines
```

* 構文説明

ご契約番号を指定し、回線情報を取得します。

※契約番号内の回線数が1,000回線を超える場合は取得不可です。1,000回線以下の場合のみ利用可能です。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線情報(回線単位)	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/lines
```

* JSON形式による引数

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-2.回線情報一覧 [lines] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の回線情報を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	linesList[]	回線リスト[]	必須	
2-1	lineNo	回線番号	必須	
2-2	startDate	ご利用開始日	必須	
2-3	planCode	料金コース	必須	
2-4	accessCode	アクセス方式	必須	フィールド名「accessCode」から「accessType」に名称を変更する予定です。修正時期につきましては、別途、周知致します。
2-5	optionCodeList{}	オプションコードリスト(国際ローミング等){}	任意	
2-5-1	optionCode	オプションコード	任意	
2-6	simType	SIM種別	必須	
2-7	simNumber	SIM番号	必須	
2-8	deviceName	通信機器機種名	必須	
2-9	imei	機器製造番号 (IMEI)	必須	
2-10	authenticationType	認証方式	必須	
2-11	actIpAddress	国内ACT用IPアドレス	必須	IPv4のみ (対応現行バージョンでは、不具合があり表示できません。ポータルサイトにてご確認ください)
2-12	sbyIpAddress	国内SBY用IPアドレス	必須	IPv4のみ
2-13	roamingIpAddress	国際ローミング用IPアドレス	必須	IPv4のみ
2-14	authenticationId	認証ID	必須	
2-15	note	備考欄	必須	
2-16	imeiOption	IMEI認証有無	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-2.回線情報一覧 [lines] (3/4)

・ 契約番号(N番)配下の回線情報を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId" : "N123456789",
  "linesList": [
    {
      "lineNo": "09012345678",
      "startDate": "20170101",
      "planCode": " T3001328 ",
      "accessCode": "2",
      "optionCodeList": {
        "T6000036",
        "T6000084"
      }
      "simType": "標準SIM",
      "simNumber": "SIM123456789012",
      "deviceName": "UNO SIM LTE SIM ",
      "imei": "P0000001",
      "authenticationType": "NTTコム",
      "actIpAddress": "192.168.1.1",
      "sbyIpAddress": "192.168.1.2",
      "roamingIpAddress": "192.168.1.3",
      "authenticationId " : "〇〇@nttdb",
      "note": "記録用フィールド",
      "imeiOption": "1"
    }
  ],
  "returnCount": 1
}
```

回線数分繰り返し

```
]
```

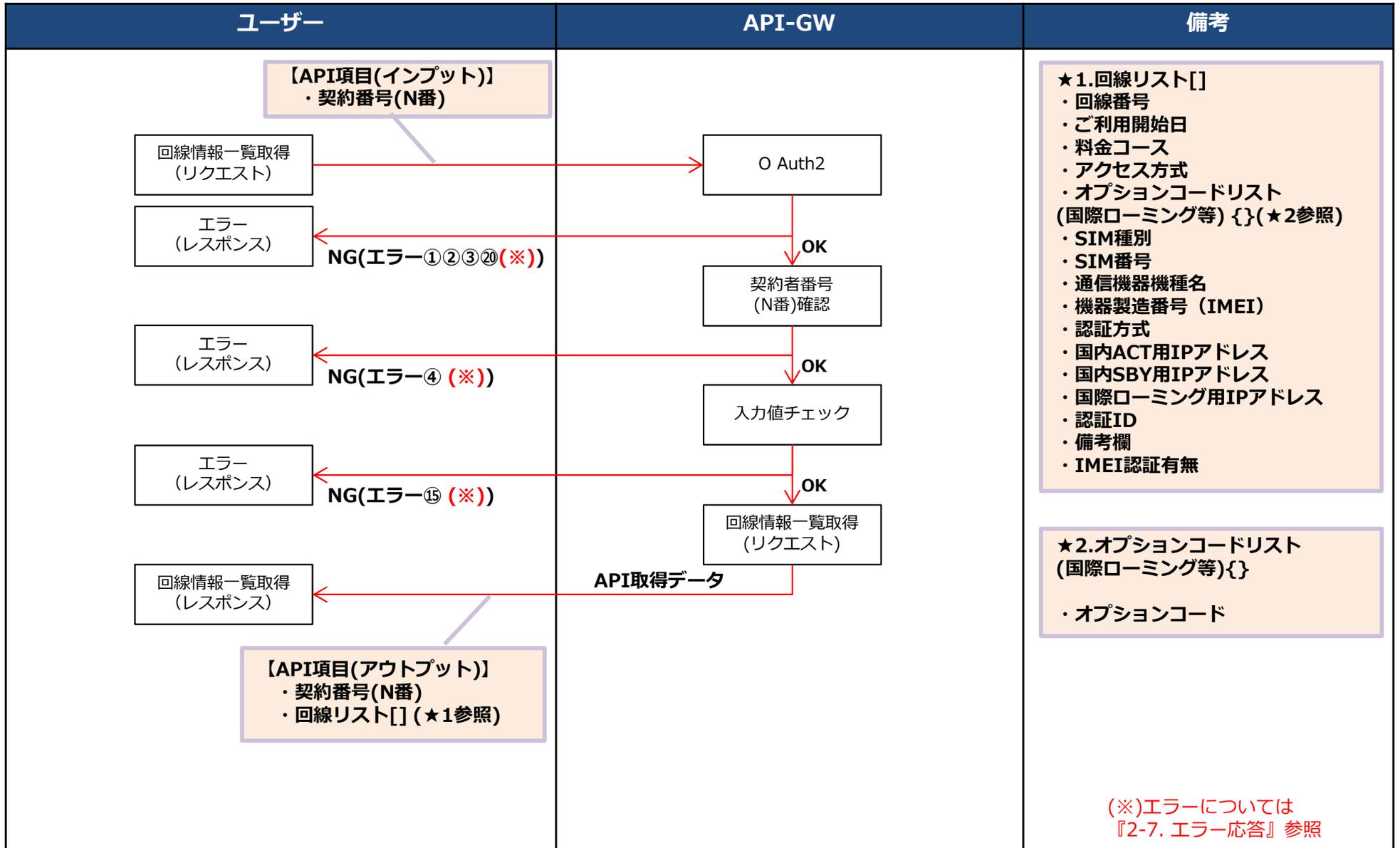
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-2.回線情報一覧 [lines] (4/4)

・ 契約番号(N番)配下の回線情報を表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-3.回線運用情報表示 [traffic] (1/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線毎の運用状況(データ利用量等)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/traffic
```

* 構文説明

ご契約番号と回線番号を指定し回線運用情報を取得します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線番号	必須	
2-1	{lineNo}	・ 回線番号	必須	
3	traffic	回線運用情報	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/traffic
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-3.回線運用情報表示 [traffic] (2/6)

・契約番号(N番)配下の回線毎の運用状況(データ利用量等)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(1/3)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	lineNo	回線番号	必須	
3	limitStatus1	規制状態1	必須	
4	monthlyLimitStartTime	月次規制始日時	必須	<p>・月次の規制開始日時の出力形式は、ISO 8601フォーマット形式に修正する予定です。修正時期については、別途周知致します。</p> <p>【出力例】 修正前：2013/12/31:20:30+09:00 修正後：2013/12/31T20:30+09:00</p>
5	dailyLimitStartTime	日次規制開始日時	必須	<p>・日次の規制開始日時の出力形式は、ISO 8601フォーマット形式に修正する予定です。修正時期については、別途周知致します。</p> <p>【出力例】 修正前：2013/12/31:20:30+09:00 修正後：2013/12/31T20:30+09:00</p>
6	limitCause	規制理由	必須	
7	limitStatus2	規制状態2	必須	
8	trafficThisMonth	利用通信量 当月(月単位/Byte)	必須	
9	traffic1monthAgo	利用通信量 前月(月単位/Byte)	必須	
10	traffic2monthAgo	利用通信量 前々月(月単位/Byte)	必須	
11	trafficToday	利用通信量 当日(日単位/Byte)	必須	
12	traffic1dayAgo	利用通信量 1日前(日単位/Byte)	必須	

「月次規制開始日時」と「日次規制開始日時」は、
処理に不具合がある為、表示されません。

現在、不具合を改修する予定です。改修時期については、別途周知致します。

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-3.回線運用情報表示 [traffic] (3/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線毎の運用状況(データ利用量等)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(2/3)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
13	traffic2daysAgo	利用通信量 2日前(日単位/Byte)	必須	
14	traffic3daysAgo	利用通信量 3日前(日単位/Byte)	必須	
15	traffic4daysAgo	利用通信量 4日前(日単位/Byte)	必須	
16	traffic5daysAgo	利用通信量 5日前(日単位/Byte)	必須	
17	traffic6daysAgo	利用通信量 6日前(日単位/Byte)	必須	
18	traffic7daysAgo	利用通信量 7日前(日単位/Byte)	必須	
19	traffic8daysAgo	利用通信量 8日前(日単位/Byte)	必須	
20	traffic9daysAgo	利用通信量 9日前(日単位/Byte)	必須	
21	traffic10daysAgo	利用通信量10日前(日単位/Byte)	必須	
22	traffic11daysAgo	利用通信量11日前(日単位/Byte)	必須	
23	traffic12daysAgo	利用通信量12日前(日単位/Byte)	必須	
24	traffic13daysAgo	利用通信量13日前(日単位/Byte)	必須	
25	traffic14daysAgo	利用通信量14日前(日単位/Byte)	必須	
26	traffic15daysAgo	利用通信量15日前(日単位/Byte)	必須	
27	traffic16daysAgo	利用通信量16日前(日単位/Byte)	必須	
28	traffic17daysAgo	利用通信量17日前(日単位/Byte)	必須	
29	traffic18daysAgo	利用通信量18日前(日単位/Byte)	必須	
30	traffic19daysAgo	利用通信量19日前(日単位/Byte)	必須	
31	traffic20daysAgo	利用通信量20日前(日単位/Byte)	必須	
32	traffic21daysAgo	利用通信量21日前(日単位/Byte)	必須	
33	traffic22daysAgo	利用通信量22日前(日単位/Byte)	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-3.回線運用情報表示 [traffic] (4/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線毎の運用状況(データ利用量等)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(3/3)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
34	traffic23daysAgo	利用通信量23日前(日単位/Byte)	必須	
35	traffic24daysAgo	利用通信量24日前(日単位/Byte)	必須	
36	traffic25daysAgo	利用通信量25日前(日単位/Byte)	必須	
37	traffic26daysAgo	利用通信量26日前(日単位/Byte)	必須	
38	traffic27daysAgo	利用通信量27日前(日単位/Byte)	必須	
39	traffic28daysAgo	利用通信量28日前(日単位/Byte)	必須	
40	traffic29daysAgo	利用通信量29日前(日単位/Byte)	必須	
41	traffic30daysAgo	利用通信量30日前(日単位/Byte)	必須	
42	remainedDataVolume	残容量(今月)	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-3.回線運用情報表示 [traffic] (5/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線毎の運用状況(データ利用量等)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "lineNo": "09012345678",
  "limitStatus1": "0",
  "monthlyLimitStartTime": "",
  "dailyLimitStartTime": "",
  "limitCause": "",
  "limitStatus2": "0",
  "trafficThisMonth": "611327130",
  "traffic1monthAgo": "447574716",
  "traffic2monthAgo": "394867798",
  "trafficToday": "21012758",
  "traffic1dayAgo": "77233",
  "traffic2daysAgo": "1274590",
  "traffic3daysAgo": "8830612",
  "traffic4daysAgo": "93786215",
  "traffic5daysAgo": "31778021",
  "traffic6daysAgo": "205158511",
  "traffic7daysAgo": "119091473",
  "traffic8daysAgo": "81011",
  "traffic9daysAgo": "89517",
  "traffic10daysAgo": "10318704",
  "traffic11daysAgo": "67939699",
  "traffic12daysAgo": "5089542",
  "traffic13daysAgo": "46102141",
  "traffic14daysAgo": "83811",
  "traffic15daysAgo": "78267",
```

```
  "traffic16daysAgo": "92428",
  "traffic17daysAgo": "84739",
  "traffic18daysAgo": "104513",
  "traffic19daysAgo": "78422",
  "traffic20daysAgo": "87029",
  "traffic21daysAgo": "87894",
  "traffic22daysAgo": "91079",
  "traffic23daysAgo": "98533",
  "traffic24daysAgo": "9454806",
  "traffic25daysAgo": "558619",
  "traffic26daysAgo": "19802261",
  "traffic27daysAgo": "13818036",
  "traffic28daysAgo": "25134199",
  "traffic29daysAgo": "82504",
  "traffic30daysAgo": "94714",
  "remainedDataVolume": "7521435648"
}
```

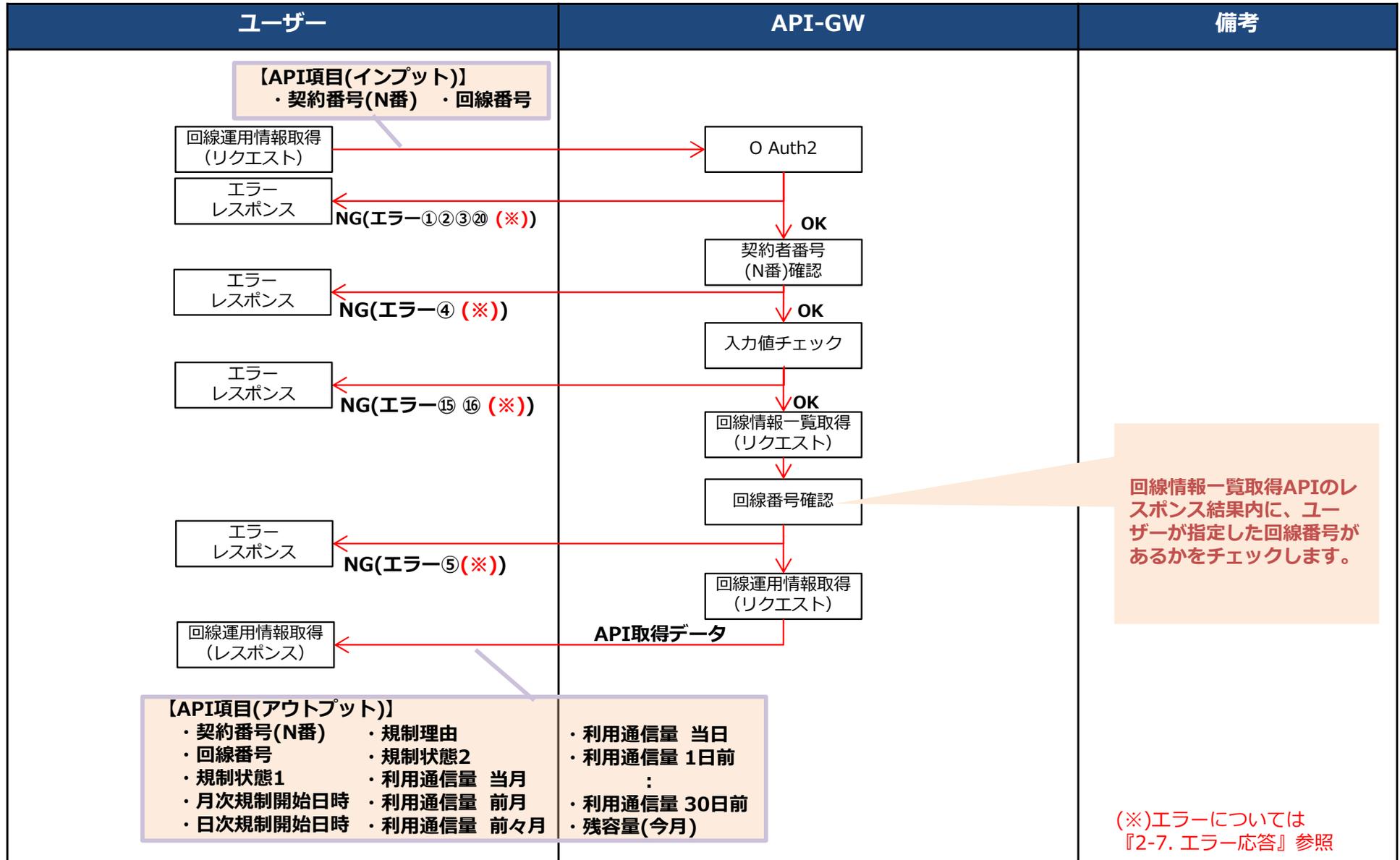
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-3.回線運用情報表示 [traffic] (6/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線毎の運用状況(データ利用量等)を表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-4.認証ログ一覧 [authentications] (1/4)

・回線の認証ログを表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/authentications?startTime={startTime}&endTime={endTime} &[検索対象]
```

* 検索対象の枠には、authSearchKey={authSearchKey}とlineNoSearchKey={lineNoSearchKey}のいずれか一方を選択してください。

* 構文説明

回線毎の認証ログを取得します。
(検索範囲は、過去30日分のみ、検索件数は、最大1000件までとします。)

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	authentications	認証ログ一覧	必須	
3	startTime	開始日時(検索対象開始日時)	必須	
3-1	{startTime}	・ 開始日時(検索対象開始日時)	必須	
4	endTime	終了日時(検索対象開始日時)	必須	
4-1	{endTime}	・ 終了日時(検索対象開始日時)	必須	
5	authSerachKey	認証ID検索キー	いずれか一方を必須で指定	「認証ID」と「回線番号」は、任意選択ですが、検索時に選択する場合は、いずれか一方を選択して検索するようにしてください。検索は、完全一致の検索とします。認証IDは、認証ID@ドメイン名(お客様申し込み名)で検索するようにしてください。
5-1	{authSerachKey}	・ 認証ID検索キー		
6	lineNoSearchKey	回線番号検索キー		
6-1	{lineNoSearchKey}	・ 回線番号検索キー		

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-4.認証ログ一覧 [authentications] (2/4)

・回線の認証ログを表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/authentications?startTime=20170101131313
&endTime=20170101131313&authSerachKey=○○○@nttcom
(あるいは、authSerachKeyではなく、lineNoSerachKey=09012345678)
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

* レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultList[]	検索結果リスト[]	必須	
2-1	lineNo	回線番号	必須	
2-2	sessionType	国内/国際ローミング	必須	
2-4	sessionTime	認証時間(認証時刻)	必須	
2-5	authenticationResult	ログ内容(認証結果)	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-4.認証ログ一覧 [authentications] (3/4)

・回線の認証ログを表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "resultList": [
    {
      "lineNo": "09012345678",
      "saessionType": "0",
      "sessionTime": "20170202122030",
      "authenticationResult": "01"
    },
    {
      "lineNo": "09012345678",
      "saessionType": "0",
      "sessionTime": "20170202122030",
      "authenticationResult": "01"
    }
  ]
}
```

検索結果数分繰り返し

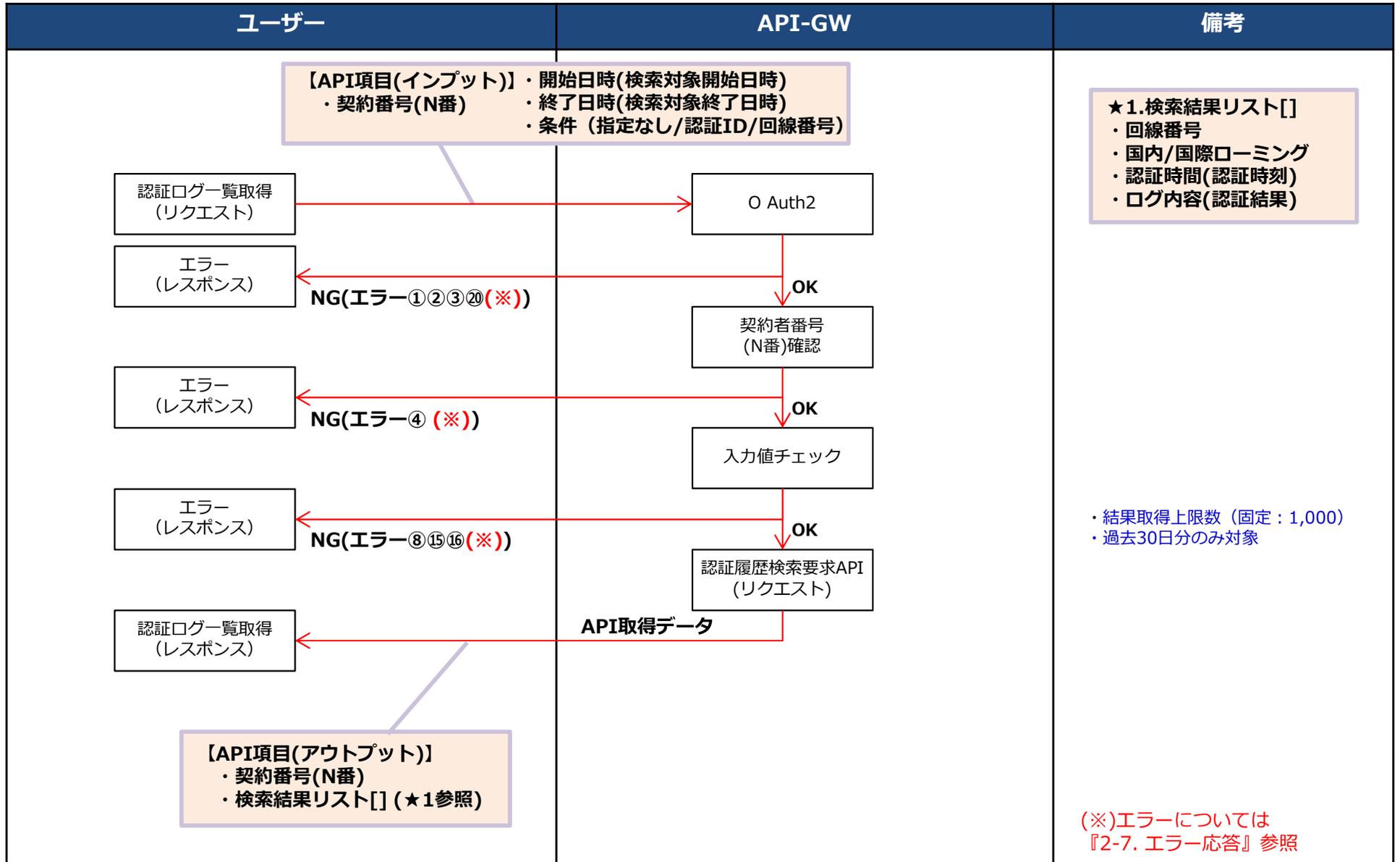
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-4.認証ログ一覧 [authentications] (4/4)

・回線の認証ログを表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-5.接続ログ一覧 [sessions] (1/4)

・回線の接続ログを表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/sessions?startTime={startTime}&endTime={endTime} &[検索対象]
```

* 検索対象の枠には、authSearchKey={authSearchKey}とlineNoSearchKey={lineNoSearchKey}のいずれか片方を任意で選択すること

* 構文説明

回線毎の接続ログを取得します。
(検索範囲は、過去30日分のみ、検案件数は、最大1000件までとします。)

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	sessions	接続ログ一覧	必須	
3	startTime	開始日時(検索対象開始日時)	必須	
3-1	{startTime}	・ 開始日時(検索対象開始日時)	必須	
4	endTime	終了日時(検索対象開始日時)	必須	
4-1	{endTime}	・ 終了日時(検索対象開始日時)	必須	
5	authSerachKey	認証ID検索キー	任意	「認証ID」と「回線番号」は、任意選択ですが、検索時に選択する場合は、いずれか一方を選択して検索するようにしてください。検索は、完全一致の検索とします。認証IDは、認証ID@ドメイン名(お客様申し込み名)で検索するようにしてください。
5-1	{authSerachKey}	・ 認証ID検索キー	任意	
6	lineNoSerachKey	回線番号検索キー	任意	
6-1	{lineNoSerachKey}	・ 回線番号検索キー	任意	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-5.接続ログ一覧 [sessions] (2/4)

・回線の接続ログを表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/sessions?startTime=20170101131313
&endTime=20170101131313&authSerachKey=○○○@nttcom
(あるいは、authSerachKeyではなく、lineNoSerachKey=09012345678)
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

* レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	searchList[]	検索結果リスト[]	必須	
2-1	lineNo	回線番号	必須	
2-2	sessionType	国内/国際ローミング	必須	
2-3	sessionTime	接続開始時間	必須	
2-4	eventType	イベント種別	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-5.接続ログ一覧 [sessions] (3/4)

・回線の接続ログを表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "searchList": [
    {
      "lineNo": "09012345678",
      "saessionType": "1",
      "sessionTime": "20170101122030",
      "eventType": "01"
    },
    {
      検索結果数分繰り返し
    }
  ]
}
```

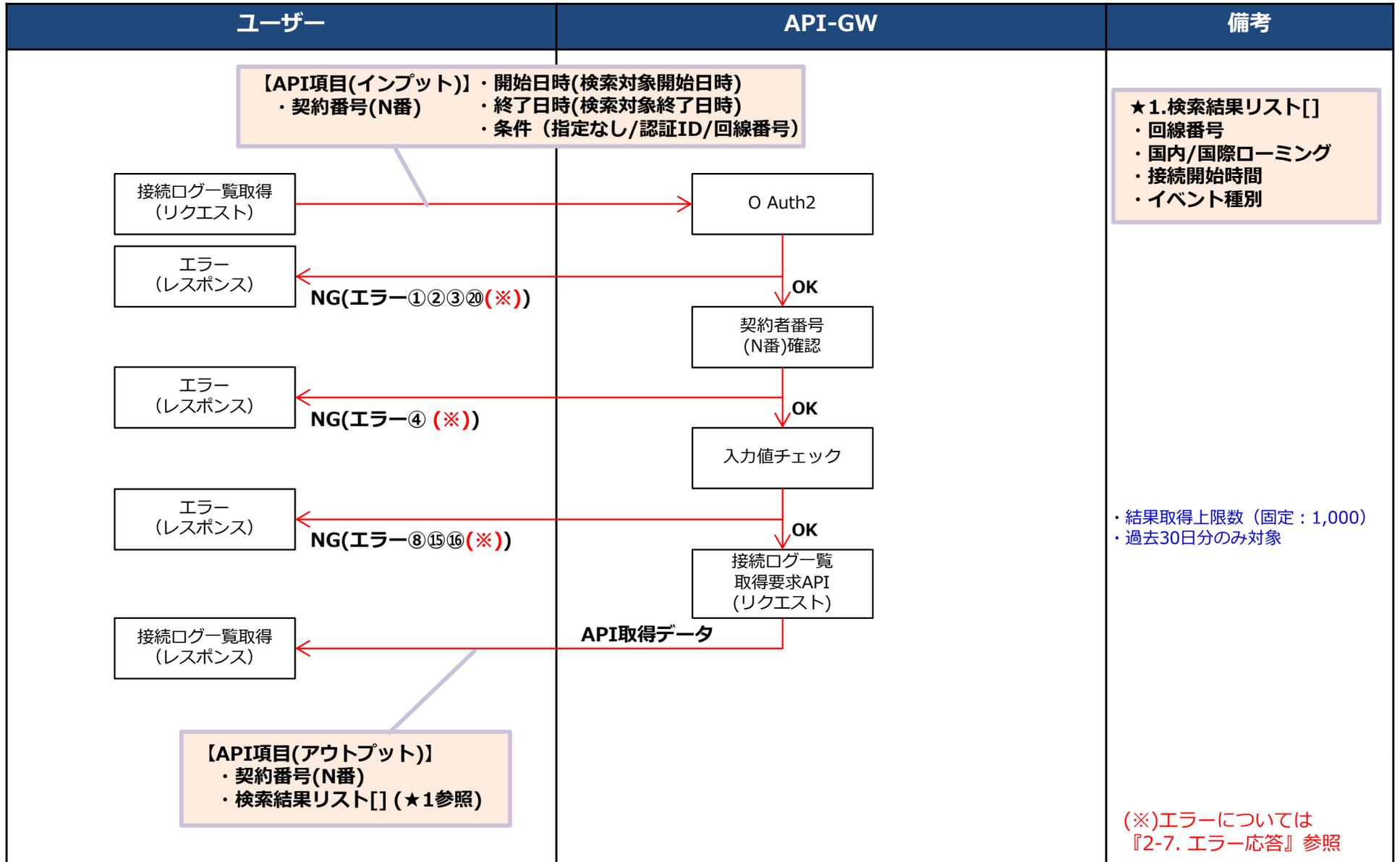
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-5.接続ログ一覧 [sessions] (4/4)

・回線の接続ログを表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-6.申し込み入力コード一覧 [products] (1/4)

- お客様がご利用の契約番号(N番) ごとに申し込み可能な商品情報 (料金コース名、端末名など) を表示するAPIです。
- (1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/products
```

* 構文説明

お客様ごとの利用可能な商品マスター情報を取得します。

- * 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	products	入力申し込み一覧	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/products
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-6.申し込み入力コード一覧 [products] (2/4)

・お客様がご利用の契約番号(N番) ごとに申し込み可能な商品情報 (料金コース名、端末名など) を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	productInfoList[]	商品情報リスト[]	必須	
2-1	productCode	料金コード	任意	
2-2	productName	料金コース名	任意	
2-3	courseType	料金コースタイプ	任意	
2-4	deviceInfoList[]	提供商品リスト[]	必須	
2-4-1	deviceCode	通信機器機種名コード	任意	
2-4-2	deviceName	通信機器機種名	任意	
2-4-3	deviceType	提供商品識別	任意	
2-4-4	simTypeCode	SIMタイプコード	任意	
2-4-5	simTypeName	SIMタイプ名	任意	
2-4-6	deviceShortName	通信機器機種名(表示用)	任意	
2-4-7	accessType	アクセス方式	必須	
2-5	optionInfoList[]	オプション情報リスト[]	必須	
2-5-1	optionCode	オプションコード(国際ローミング等)	任意	
2-5-2	optionName	オプション名(国際ローミング等)	任意	
2-5-3	accessType	アクセス方式	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-6.申し込み入力コード一覧 [products] (3/4)

- ・お客様がご利用の契約番号(N番) ごとに申し込み可能な商品情報 (料金コース名、端末名など) を表示するAPIです。
- (1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "productInfoList": [
    {
      "productCode": "T3001323",
      "productName": "UniversalOneモバイル
        通信端末購入",
      "courseType": "99",
      "deviceInfoList": [
        {
          "deviceCode": "T2000554",
          "deviceName": "MF112A (UNO)",
          "deviceType": "2",
          "simTypeCode": "1",
          "simTypeName": "標準SIM",
          "deviceShortName": "MF112A",
          "accessType": "1 "
        }
      ],
      "提供商品数分繰り返し"
    }
  ]
  "optionInfoList": [
    {
      "optionCode": "T6000036",
      "optionName": "[docomo] 国際ローミング
        [100万円]",
      "accessType": "1"
    }
  ],
}
```

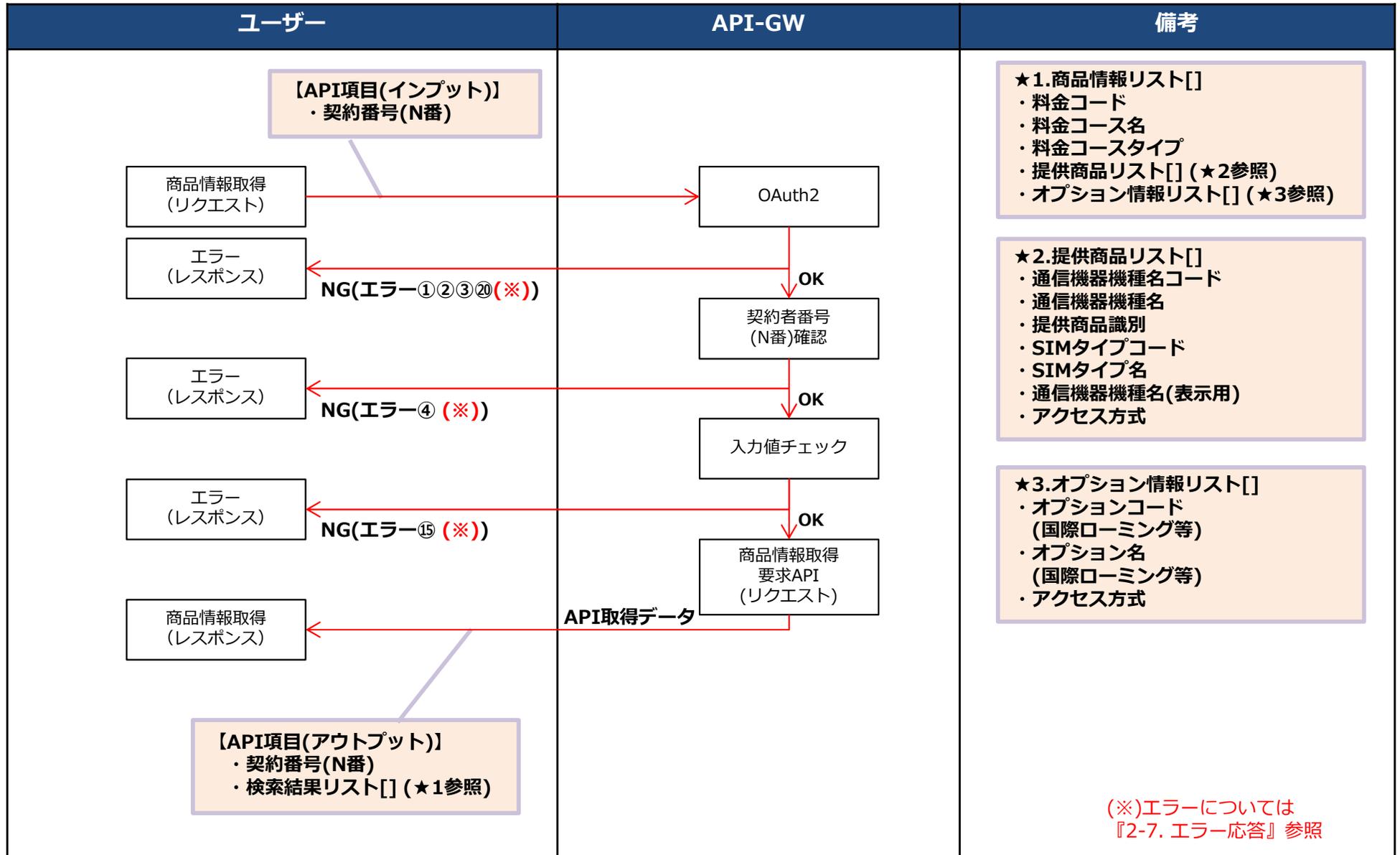
```
},
{
  "オプション数分繰り返し"
}
]
},
{
  "商品情報数分繰り返し"
}
]
}
```

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-6.申し込み入力コード一覧 [products] (4/4)

- ・お客様がご利用の契約番号(N番) ごとに申し込み可能な商品情報 (料金コース名、端末名など) を表示するAPIです。
- (2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-7.申し込み一覧表示 [orders?status=accepting] (1/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までのオーダー内容を一覧表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/orders?status=accepting
```

* JSON形式による引数

オーダー後から開通前までの期間における、オーダー内容を取得します。

※開通前までのオーダー数が1,000件を超える場合は取得不可です。1,000件以下の場合のみ利用可能です。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	orders	オーダー履歴	必須	
3	status	ステータス	必須	
3-1	{status}	・ accepting (固定)	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/orders?status=accepting
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-7.申し込み一覧表示 [orders?status=accepting] (2/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までのオーダー内容を一覧表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	orderList[]	オーダーリスト[]	必須	
2-1	orderId	入力元受付ID	必須	
2-2	serviceDateApply	申し込み年月日	必須	
2-3	requestDate	開通希望日	必須	
2-4	serviceDateStartScheduled	開通日	必須	
2-5	orderStatus	申し込み商品ステータス	必須	04:処理済み(業務NG)は、オーダー受付後、お申し込み内容に論理的な不備等があり、システム側で受付を却下したエラーとなります。お客様ご自身で取り消しを行う必要はございません。申し込み内容をご確認の上、再度、お申し込みを行ってください。
2-6	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	必須	
2-6-1	messageId	メッセージID	必須	
2-6-2	message	メッセージ(予約フィールド)	必須	フィールドは表示はされるが値は返さない

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-7.申し込み一覧表示 [orders?status=accepting] (3/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までのオーダー内容を一覧表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "orderList": [
    {
      "orderId": "AGU1712080057782",
      "serviceDateApply": "20171024",
      "requestDate": "20201209",
      "serviceDateStartScheduled": null,
      "orderStatus": "15",
      "checkErrorInfo": null
    },
    {
      オーダー数分繰り返し
    }
  ]
}
```

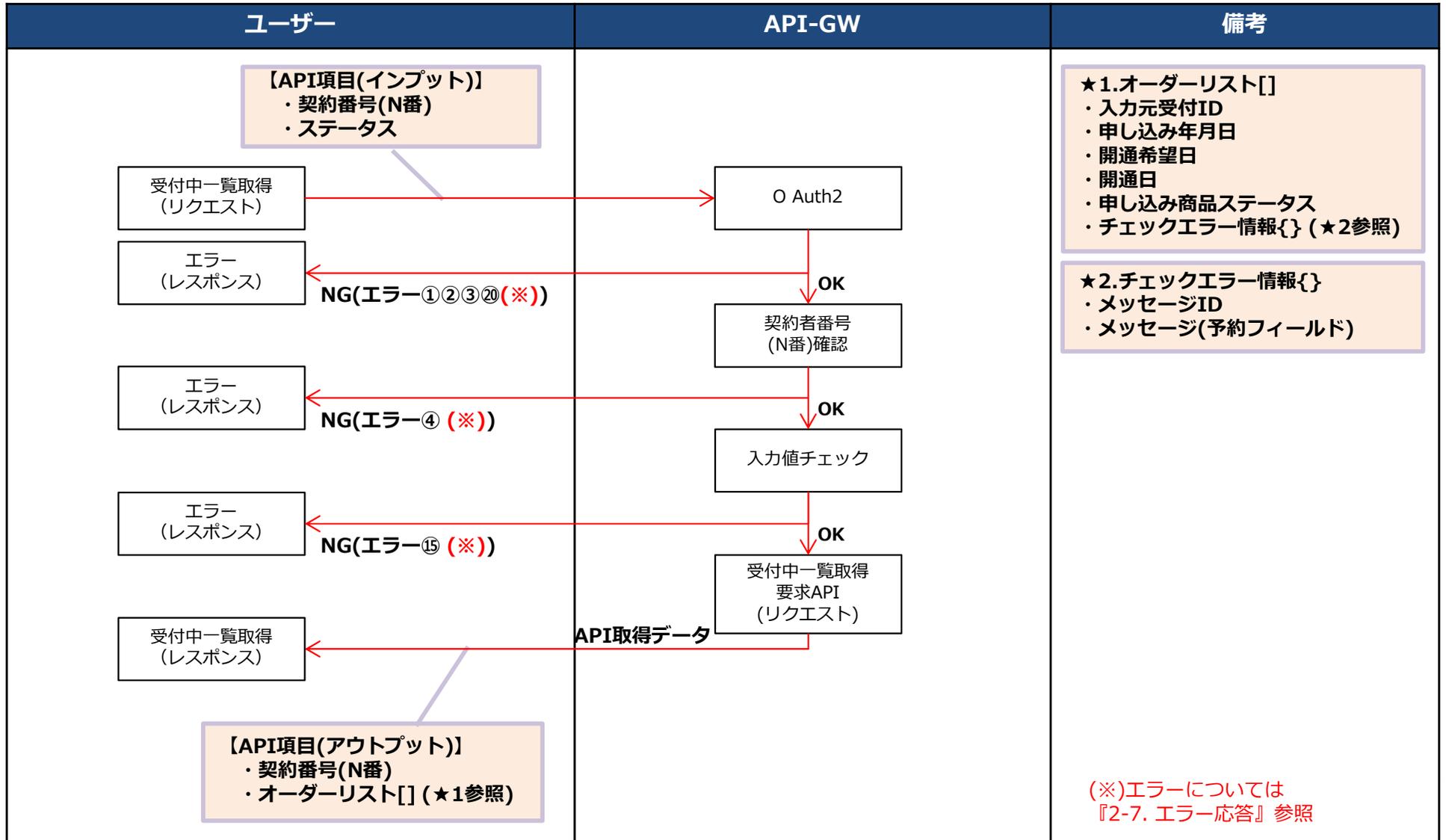
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-7.申し込み一覧表示 [orders?status=accepting] (4/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までのオーダー内容を一覧表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-8.申し込み完了一覧表示 [orders?status=complete] (1/4)

・オーダー履歴(竣工済みのオーダー)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/orders?status=complete
```

* 構文説明

オーダー履歴 (竣工済みのオーダー) を取得します。

※オーダー履歴数が1,000件を超える場合は取得不可です。1,000件以下の場合のみ利用可能です。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(英語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	orders	オーダー履歴	必須	
3	status	ステータス	必須	
3-1	{status}	・ complete (固定)	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(英語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/orders?status=complete
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-8.申し込み完了一覧表示 [orders?status=complete] (2/4)

・オーダー履歴(竣工済みのオーダー)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	orderList[]	オーダーリスト[]	必須	
2-1	orderId	入力元受付ID	必須	
2-2	serviceDateApply	申し込み年月日	必須	
2-3	requestDate	開通希望日	必須	
2-4	serviceDateStartScheduled	開通日	必須	
2-5	orderStatus	申し込み商品ステータス	必須	04:処理済み(業務NG)は、オーダー受付後、お申し込み内容に論理的な不備等があり、システム側で受付を却下したエラーとなります。お客様ご自身で取り消しを行う必要はございません。申し込み内容をご確認の上、再度、お申し込みを行ってください。
2-6	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	必須	
2-6-1	messageId	メッセージID	必須	
2-6-2	message	メッセージ(予約フィールド)	必須	フィールドは表示はされるが値は返さない

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-8.申し込み完了一覧表示 [orders?status=complete] (3/4)

・オーダー履歴(竣工済みのオーダー)を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "orderList": [
    {
      "orderId": "AGU1712080057888",
      "serviceDateApply": "20171025",
      "requestDate": "20171208",
      "serviceDateStartScheduled": null,
      "orderStatus": "60",
      "checkErrorInfo": null
    },
    {
      オーダー数分繰り返し
    }
  ]
}
```

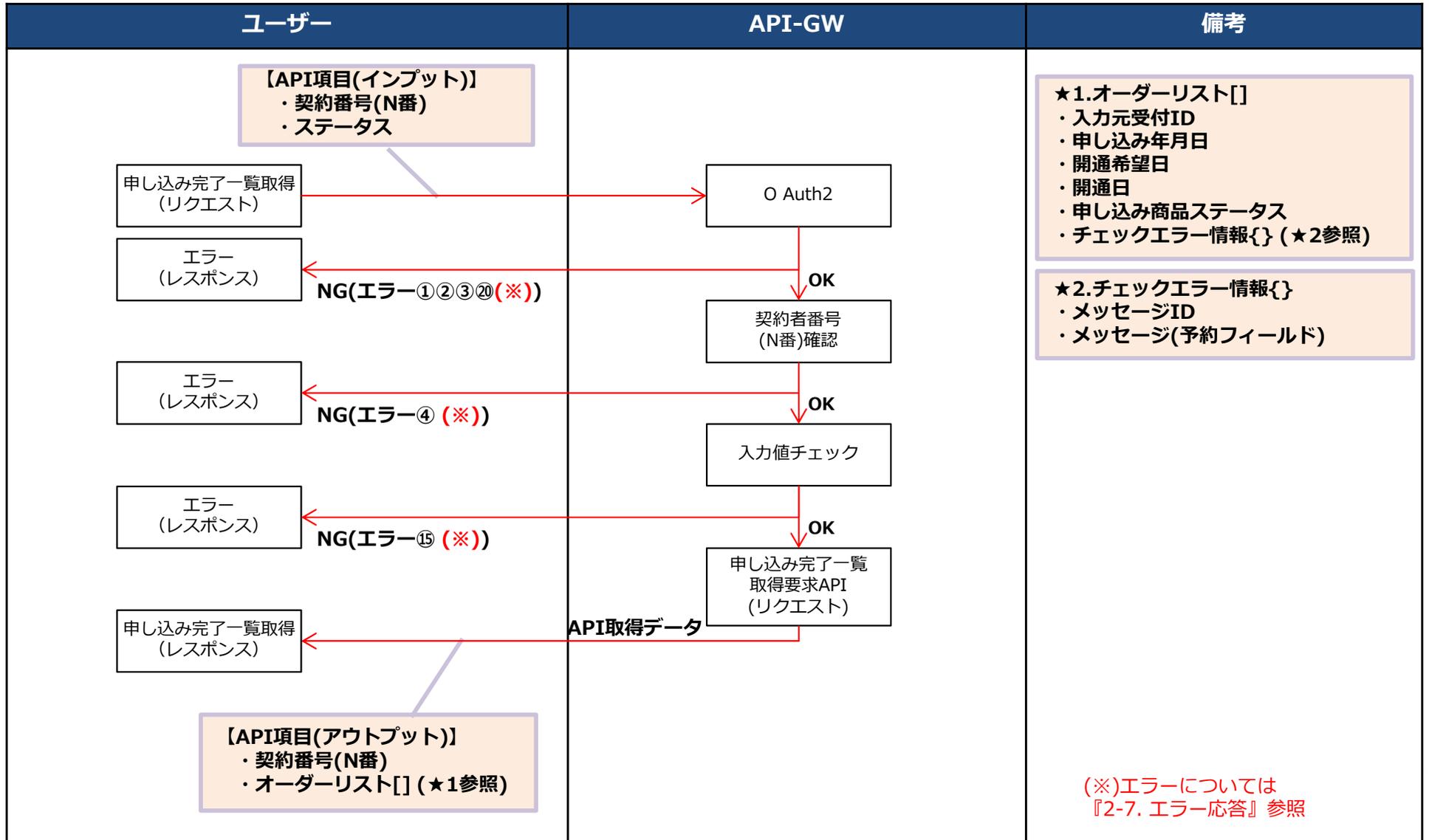
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-8.申し込み完了一覧表示 [orders?status=complete] (4/4)

・オーダー履歴(竣工済みのオーダー)を表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-9.容量シェア運用情報表示 [dataShare-traffic] (1/6)

- ・ 契約番号(N番)配下の容量シェア運用情報を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/dataShare/traffic
```

* 構文説明

ご契約番号と回線番号を指定し容量シェア運用情報を取得します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線番号	必須	
2-1	{lineNo}	・ 回線番号	必須	
3	dataShare	容量シェア運用情報表示	必須	
4	traffic	運用情報表示	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/dataShare/traffic
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-9.容量シェア運用情報表示 [dataShare-traffic] (2/6)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア運用情報を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(1/3)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	lineNo	回線番号	必須	
3	limitStatus1	規制状態1	必須	
4	monthlyLimitStartTime	月次規制開始日時	必須	<p>・ 月次の規制開始日時の出力形式は、ISO 8601 フォーマット形式に修正する予定です。 修正時期については、別途周知致します。</p> <p>【出力例】 修正前 : 2013/12/31:20:30+09:00 修正後 : 2013/12/31T20:30+09:00</p>
5	dailyLimitStartTime	日次規制開始日時	必須	<p>・ 日次の規制開始日時の出力形式は、ISO 8601 フォーマット形式に修正する予定です。 修正時期については、別途周知致します</p> <p>【出力例】 修正前 : 2013/12/31:20:30+09:00 修正後 : 2013/12/31T20:30+09:00</p>
6	limitCause	規制理由	必須	
7	limitStatus2	規制状態2	必須	
8	trafficThisMonth	利用通信量 当月(月単位/Byte)	必須	
9	traffic1monthAgo	利用通信量 前月(月単位/Byte)	必須	
10	traffic2monthAgo	利用通信量 前々月(月単位/Byte)	必須	
11	trafficToday	利用通信量 当日(日単位/Byte)	必須	
12	traffic1dayAgo	利用通信量 1日前(日単位/Byte)	必須	
13	traffic2daysAgo	利用通信量 2日前(日単位/Byte)	必須	
14	traffic3daysAgo	利用通信量 3日前(日単位/Byte)	必須	

「月次規制開始日時」と「日次規制開始日時」は、
処理に不具合がある為、表示されません。

現在、不具合を改修する予定です。改修時期については、別途周知致します。

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-9.容量シェア運用情報表示 [dataShare-traffic] (3/6)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア運用情報を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(2/3)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
15	traffic4daysAgo	利用通信量 4日前(日単位/Byte)	必須	
16	traffic5daysAgo	利用通信量 5日前(日単位/Byte)	必須	
17	traffic6daysAgo	利用通信量 6日前(日単位/Byte)	必須	
18	traffic7daysAgo	利用通信量 7日前(日単位/Byte)	必須	
19	traffic8daysAgo	利用通信量 8日前(日単位/Byte)	必須	
20	traffic9daysAgo	利用通信量 9日前(日単位/Byte)	必須	
21	traffic10daysAgo	利用通信量10日前(日単位/Byte)	必須	
22	traffic11daysAgo	利用通信量11日前(日単位/Byte)	必須	
23	traffic12daysAgo	利用通信量12日前(日単位/Byte)	必須	
24	traffic13daysAgo	利用通信量13日前(日単位/Byte)	必須	
25	traffic14daysAgo	利用通信量14日前(日単位/Byte)	必須	
26	traffic15daysAgo	利用通信量15日前(日単位/Byte)	必須	
27	traffic16daysAgo	利用通信量16日前(日単位/Byte)	必須	
28	traffic17daysAgo	利用通信量17日前(日単位/Byte)	必須	
29	traffic18daysAgo	利用通信量18日前(日単位/Byte)	必須	
30	traffic19daysAgo	利用通信量19日前(日単位/Byte)	必須	
31	traffic20daysAgo	利用通信量20日前(日単位/Byte)	必須	
32	traffic21daysAgo	利用通信量21日前(日単位/Byte)	必須	
33	traffic22daysAgo	利用通信量22日前(日単位/Byte)	必須	
34	traffic23daysAgo	利用通信量23日前(日単位/Byte)	必須	
35	traffic24daysAgo	利用通信量24日前(日単位/Byte)	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-9.容量シェア運用情報表示 [dataShare-traffic] (4/6)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア運用情報を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス(3/3)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
36	traffic25daysAgo	利用通信量25日前(日単位/Byte)	必須	
37	traffic26daysAgo	利用通信量26日前(日単位/Byte)	必須	
38	traffic27daysAgo	利用通信量27日前(日単位/Byte)	必須	
39	traffic28daysAgo	利用通信量28日前(日単位/Byte)	必須	
40	traffic29daysAgo	利用通信量29日前(日単位/Byte)	必須	
41	traffic30daysAgo	利用通信量30日前(日単位/Byte)	必須	
42	remainedDataVolume	残容量(今月)	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-9.容量シェア運用情報表示 [dataShare-traffic] (5/6)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア運用情報を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "lineNo": "09012345678",
  "limitStatus1": "0",
  "monthlyLimitStartTime": "",
  "dailyLimitStartTime": "",
  "limitCause": "",
  "limitStatus2": "0",
  "trafficThisMonth": "611327130",
  "traffic1monthAgo": "447574716",
  "traffic2monthAgo": "394867798",
  "trafficToday": "21012758",
  "traffic1dayAgo": "77233",
  "traffic2daysAgo": "1274590",
  "traffic3daysAgo": "8830612",
  "traffic4daysAgo": "93786215",
  "traffic5daysAgo": "31778021",
  "traffic6daysAgo": "205158511",
  "traffic7daysAgo": "119091473",
  "traffic8daysAgo": "81011",
  "traffic9daysAgo": "89517",
  "traffic10daysAgo": "10318704",
  "traffic11daysAgo": "67939699",
  "traffic12daysAgo": "5089542",
  "traffic13daysAgo": "46102141",
  "traffic14daysAgo": "83811",
  "traffic15daysAgo": "78267",
```

```
  "traffic16daysAgo": "92428",
  "traffic17daysAgo": "84739",
  "traffic18daysAgo": "104513",
  "traffic19daysAgo": "78422",
  "traffic20daysAgo": "87029",
  "traffic21daysAgo": "87894",
  "traffic22daysAgo": "91079",
  "traffic23daysAgo": "98533",
  "traffic24daysAgo": "9454806",
  "traffic25daysAgo": "558619",
  "traffic26daysAgo": "19802261",
  "traffic27daysAgo": "13818036",
  "traffic28daysAgo": "25134199",
  "traffic29daysAgo": "82504",
  "traffic30daysAgo": "94714",
  "remainedDataVolume": "7521435648"
}
```

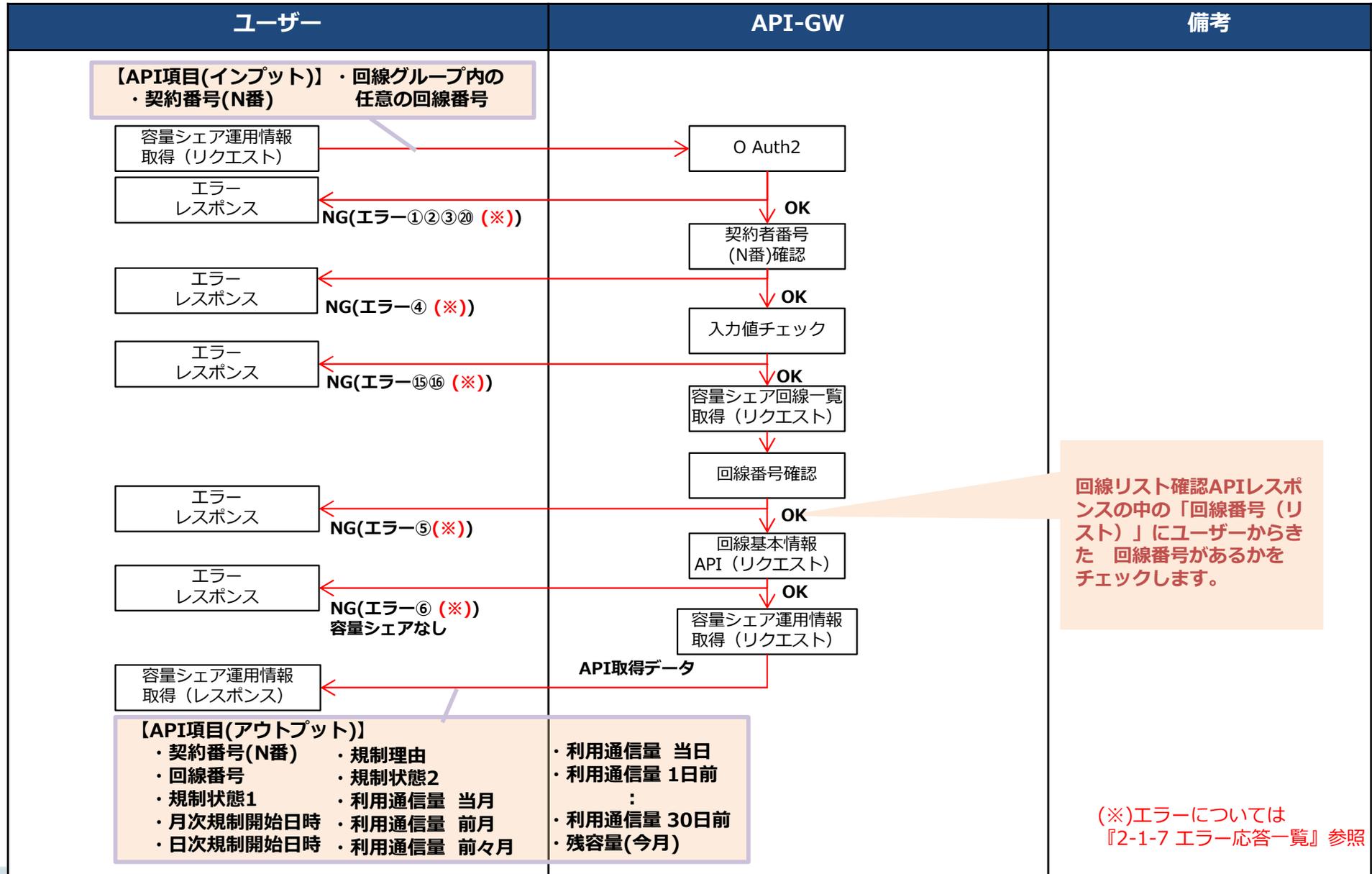
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-9.容量シェア運用情報表示 [dataShare-traffic] (6/6)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア運用情報を参照するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-10.容量シェア回線一覧 [dataShare] (1/4)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア中である回線番号一覧を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/dataShare
```

* 構文説明

契約N番配下の容量シェア中の回線番号の一覧を取得します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	dataShare	容量シェア回線一覧	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/dataShare
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-10.容量シェア回線一覧 [dataShare] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア中である回線番号一覧を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	linesList[]	容量シェア中の回線リスト[]	必須	
2-1	lineNo	グループ内の回線番号	必須	
2-2	status	ステータス	必須	
2-3	reserveId	予約番号	必須	

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-10.容量シェア回線一覧 [dataShare] (3/4)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア中である回線番号一覧を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "linesList": [
    {
      "lineNo": "09012345678",
      "status": "01",
      "reserveId": "12345"
    },
    {
      "lineNo": "09012345678",
      "status": "01",
      "reserveId": "12345"
    }
  ]
}
```

回線数分繰り返し

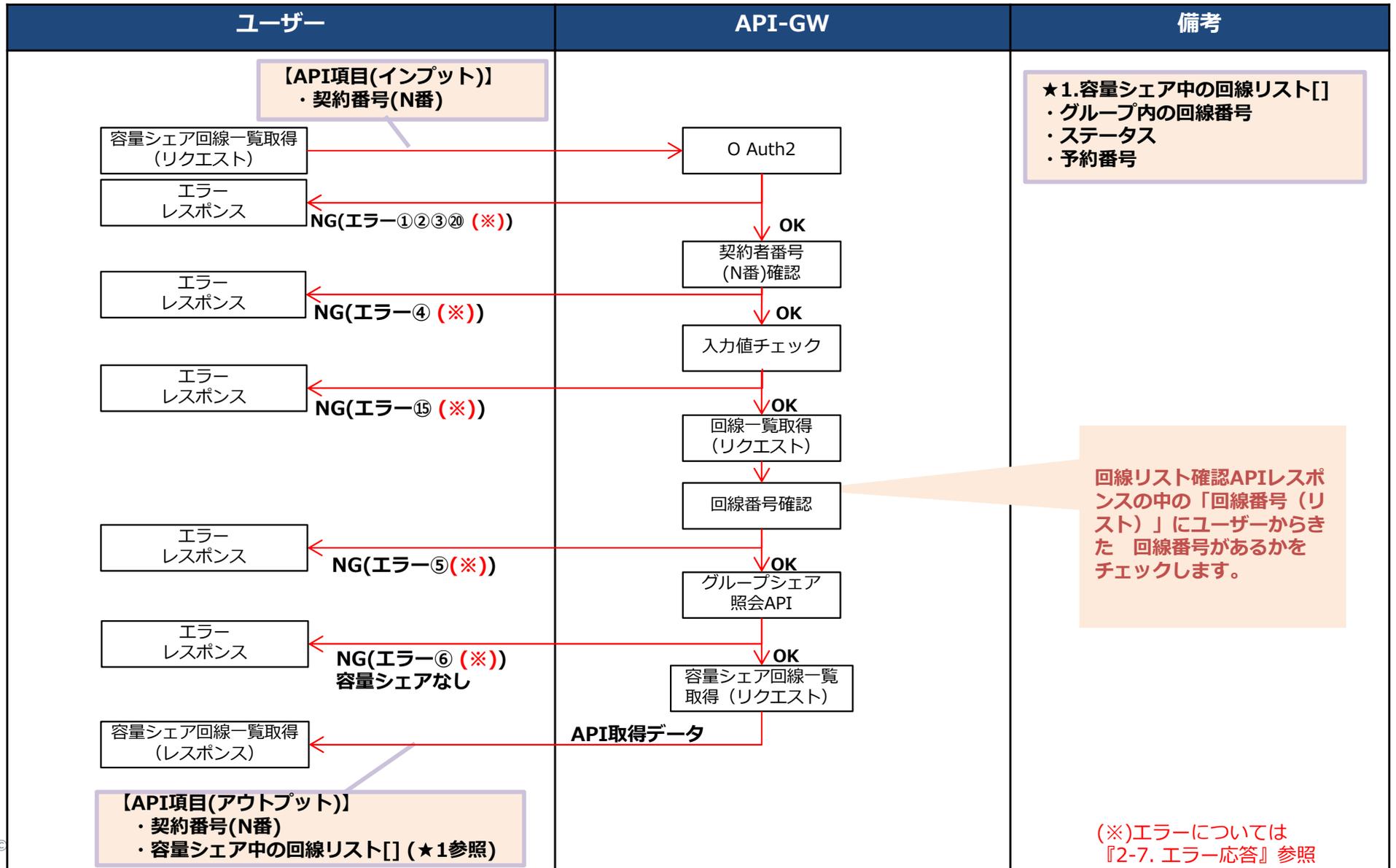
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-10.容量シェア回線一覧 [dataShare] (4/4)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェア中である回線番号一覧を表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-11.申し込み状態取得 [orders?status=asyncAccepting] (1/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までの非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/orders?status=asyncAccepting
```

* 構文説明

オーダー後から開通前までの期間において、非同期系のオーダー内容を取得します。
※開通前の非同期系オーダー数が1,000件を超える場合は取得不可です。1,000件以下の場合のみ利用可能です。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	orderId	入力元受付ID	必須	
2-1	{orderId}	・ 入力元受付ID	必須	
3	status	ステータス	必須	
3-1	{status}	・ asyncAccepting (固定)	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/orders?status=asyncAccepting
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-11.申し込み状態取得 [orders?status=asyncAccepting] (2/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までの非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	orderId	入力元受付ID	必須	
3	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。 エラー時、 必須。	
3-1	messageId	メッセージID		
3-2	message	メッセージ(予約フィールド)		フィールドは表示はされるが値は返さない
4	orderList[]	オーダーリスト[]	必須	
4-1	number	連番	必須	
4-2	serviceDateApply	申し込み年月日	必須	
4-3	requestDate	開通希望日	必須	
4-4	serviceDateStartScheduled	開通日	必須	
4-5	orderStatus	申し込み商品ステータス	必須	04:処理済み(業務NG)は、オーダー受付後、お申し込み内容に論理的な不備等があり、システム側で受付を却下したエラーとなります。お客様ご自身で取り消しを行う必要はございません。申し込み内容をご確認の上、再度、お申し込みを行ってください。
4-6	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。 エラー時、 必須。	
4-6-1	messageId	メッセージID		
4-6-2	message	メッセージ(予約フィールド)		フィールドは表示はされるが値は返さない

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-11.申し込み状態取得 [orders?status=asyncAccepting] (3/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までの非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "orderId": "AGU1712080057769",
  "checkErrorInfo": null
  "orderList": [
    {
      "number": 1,
      "serviceDateApply": "20170101",
      "requestDate": "20170110",
      "serviceDateStartScheduled": "20170719",
      "orderStatus": "03",
      "checkErrorInfo": {
        "messageId": "****",
        "message": ""
      }
    },
    {
      "number": 2,
      "serviceDateApply": "20170101",
      "requestDate": "20170110",
      "serviceDateStartScheduled": "20170719",
      "orderStatus": "03",
      "checkErrorInfo": {
        "messageId": "****",
        "message": ""
      }
    }
  ]
}
```

オーダー数分繰り返し

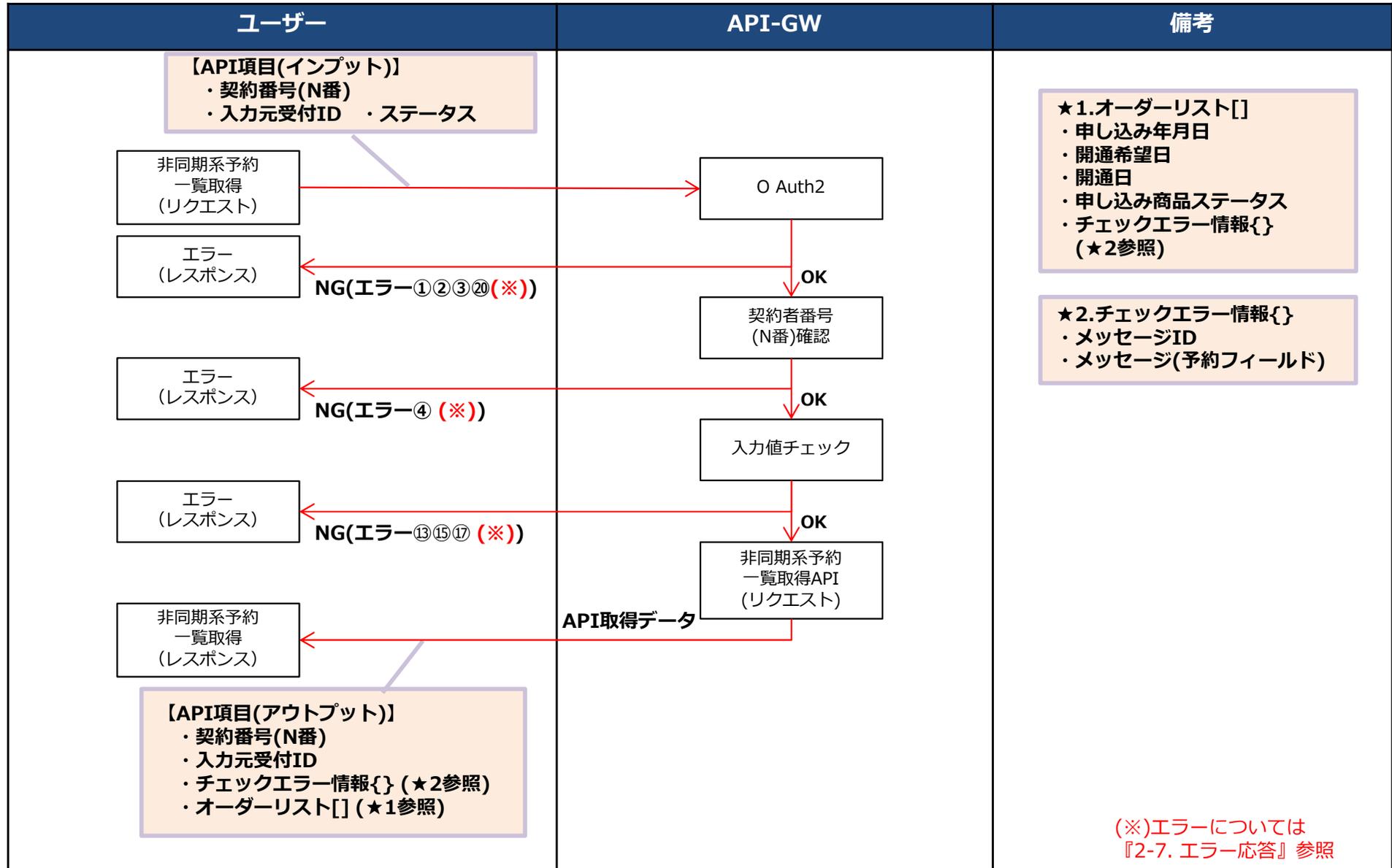
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-11.申し込み状態取得 [orders?status=asyncAccepting] (4/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までの非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-12.申し込みキャンセル状態取得 [orders?status=asyncCancelAccepting] (1/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までにキャンセルした非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/orders?status=asyncCancelAccepting
```

* 構文説明

オーダー後から開通前までの期間において、非同期系のオーダー内容を取得します。

※キャンセルした開通前の非同期系オーダー数が1,000件を超える場合は取得不可です。1,000件以下の場合のみ利用可能です。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	orderId	入力元受付ID	必須	
2-1	{orderId}	・ 入力元受付ID	必須	
3	status	ステータス	必須	
3-1	{status}	・ asyncCancelAccepting (固定)	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し			

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/orders?status=asyncCancelAccepting
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-12.申し込みキャンセル状態取得 [orders?status=asyncCancelAccepting] (2/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までにキャンセルした非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	orderId	入力元受付ID	必須	
3	orderList[]	オーダーリスト[]	必須	
3-1	orderStatus	申し込み商品ステータス	必須	04:処理済み(業務NG)は、オーダー受付後、お申し込み内容に論理的な不備等があり、システム側で受付を却下したエラーとなります。お客様ご自身で取り消しを行う必要はございません。申し込み内容をご確認の上、再度、お申し込みを行ってください。
3-2	referenceErrorInfo{}	申し込みエラー情報{}	正常時は任意。 エラー時、 必須。	
3-2-1	messageId	メッセージID		
3-2-2	Message	メッセージ(予約フィールド)		フィールドは表示はされるが値は返さない
4-3	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}		
4-3-1	messageId	メッセージID		
4-3-2	message	メッセージ(予約フィールド)		フィールドは表示はされるが値は返さない

2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-12.申し込みキャンセル状態取得 [orders?status=asyncCancelAccepting] (3/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までにキャンセルした非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{
  "contractId": "N123456789",
  "orderId": "1",
  "orderStatus": "01",
  "referenceErrorInfo": {
    "messageId": "****",
    "message": ""
  },
  "checkErrorInfo": {
    "messageId": "****",
    "message": ""
  }
}
```

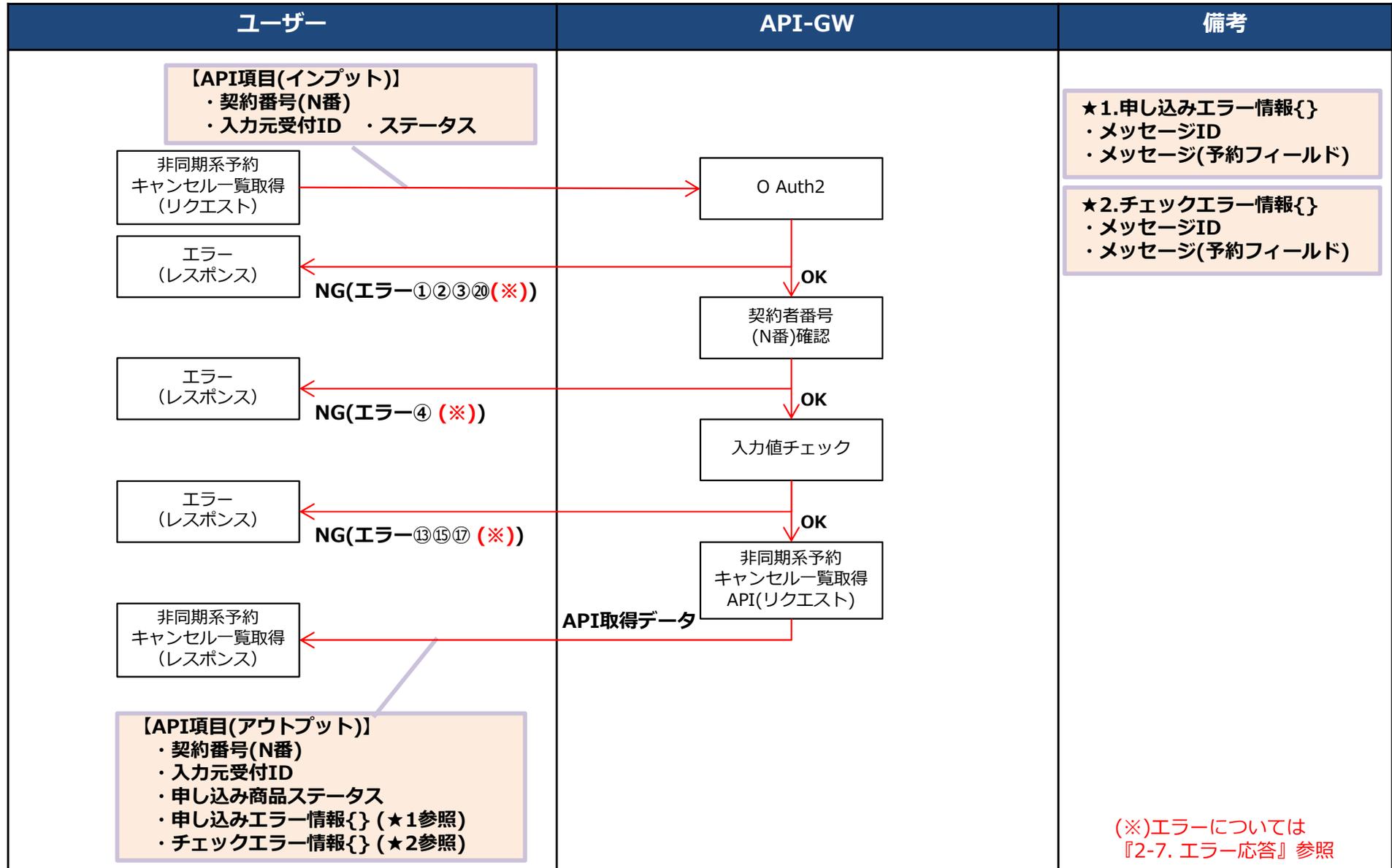
2-2.情報表示

2-2.情報表示

2-2-12.申し込みキャンセル状態取得 [orders?status=asyncCancelAccepting] (4/4)

・お客様のお申し込み後から開通前までにキャンセルした非同期オーダー内容を表示するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

API-GWを経由して、オーダー系のAPIを公開します。各APIの名称と使用目的を下記に示します。

	連番	API名			使用目的
		英語名	日本語名	API種別 (同期/非同期)	
申し込み	12	lines (POST)	回線追加	非同期API	回線を追加を行います。
	13	lines (DELETE)	回線廃止		回線の廃止を行います。
	14	devices	端末購入		端末の購入を行います。
	15	courses	料金コース変更		料金コースを変更します。
	16	radiusAuth	認証情報変更		認証情報を変更します。
	17	ipAddresses	端末IPアドレス変更		端末に払い出すIPアドレスを変更します。
	18	imei (POST)	IMEI変更		IMEIを変更します。
	19	欠番			
	20、21	roaming (POST/DELETE)	国際ローミング変更		国際ローミングオプションを変更します。
	22、23	dataShare (POST/DELETE)	容量シェア変更	同期API	容量シェアの回線を変更します。
	24	dataVolume	容量追加		容量追加を行います。
	25	accessTypes	アクセス方式変更	非同期API	アクセス方式 (3G/LTE) を変更します。

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-1.回線追加 [lines] (1/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線追加オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
POST /v2/*****/contracts/{contractId}/lines
```

* 構文説明

契約N番配下の回線追加オーダーを実施します。
(**現行バージョンでのお申し込みは、1回線ごとに行うようにしてください。**)

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線追加	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数(1/2)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	requestDate	利用開始希望日	必須	申し込み日の翌月末日までの日付を指定して下さい。
2	deliveryPostalCode	配送先 郵便番号	必須	
3	deliveryPref	配送先 都道府県	必須	
4	deliveryCity	配送先 市区町村	必須	
5	deliveryAddress1	配送先 大字通称	必須	
6	deliveryAddress2	配送先 字丁目	任意	
7	deliveryAddress3	配送先 番地	任意	
8	deliveryBuildingName	配送先 建物	任意	
9	deliveryCompanyName	配送先 会社名	必須	全角16文字以内で指定して下さい。
10	deliveryDeptName	配送先 部署名	任意	全角10文字以内で指定して下さい。

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-1.回線追加 [lines] (2/6)

・契約番号(N番)配下の回線追加オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* BODY部に渡すJSON形式の引数(2/2)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
11	deliveryPersonName	配送先 お名前	任意	全角6文字以内で指定して下さい。
12	deliveryPhoneNumber	配送先 電話番号	任意	
13	notificationMailAddress	開案用メールアドレス	必須	
14	notificationPassword	開案用パスワード	必須	
15	agreement	同意する	必須	
16	linesList[]	申し込み対象の回線リスト[]	必須	
16-1	number	連番	必須	
16-2	planCode	料金コース	必須	
16-3	deviceCode	通信機器コード	必須	
16-4	roamingCode	国際ローミング上限額	任意	
16-5	actIpAddress	国内ACT用IPアドレス	必須	IPv4のみ対応
16-6	sbyIpAddress	国内SBY用IPアドレス	任意	IPv4のみ対応
16-7	roamingIpAddress	国際ローミング用IPアドレス	任意	IPv4のみ対応
16-8	authenticationId	認証ID	任意	
16-9	authenticationPassword	パスワード	任意	
16-10	accessCode	アクセス方式	必須	・フィールド名である「accessCode」を「accessType」に変更する予定です。修正時期につきましては、別途、周知致します。

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-1.回線追加 [lines] (3/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線追加オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト例

```
POST /v2/*****/contracts/N123456789/lines
```

* JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "requestDate": "20170101",
  "deliveryPostalCode": "1008019",
  "deliveryPref": "東京都",
  "deliveryCity": "千代田区内幸町",
  "deliveryAddress1": "-",
  "deliveryAddress2": "1丁目",
  "deliveryAddress3": "1番地6号",
  "deliveryBuildingName": "N T T 日比谷ビル",
  "deliveryCompanyName":
    "N T T ドコモビジネス株式会社",
  "deliveryDeptName":
    "オープンネットワーク",
  "deliveryPersonName": "〇〇〇〇",
  "deliveryPhoneNumber": "0120-XX-XXX",
  "notificationMailAddress":
    "〇〇〇〇@ntt.com",
  "notificationPassword": "*****",
  "agreement": "yes",
```

```
"linesList": [
  {
    "number": "0000000001",
    "planCode": "T3001326",
    "deviceCode": "T2000537",
    "roamingCode": "T6000036",
    "actIpAddress": "192.168.1.1",
    "sbyIpAddress": "192.168.1.2",
    "roamingIpAddress": "192.168.1.3",
    "uthenticationId": "〇〇@nttdb",
    "authenticationPassword": "*****",
    "accessCode": "1"
  }
]
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-1.回線追加 [lines] (4/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線追加オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-1.回線追加 [lines] (5/6)

- ・ 契約番号(N番)配下の回線追加オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057902",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

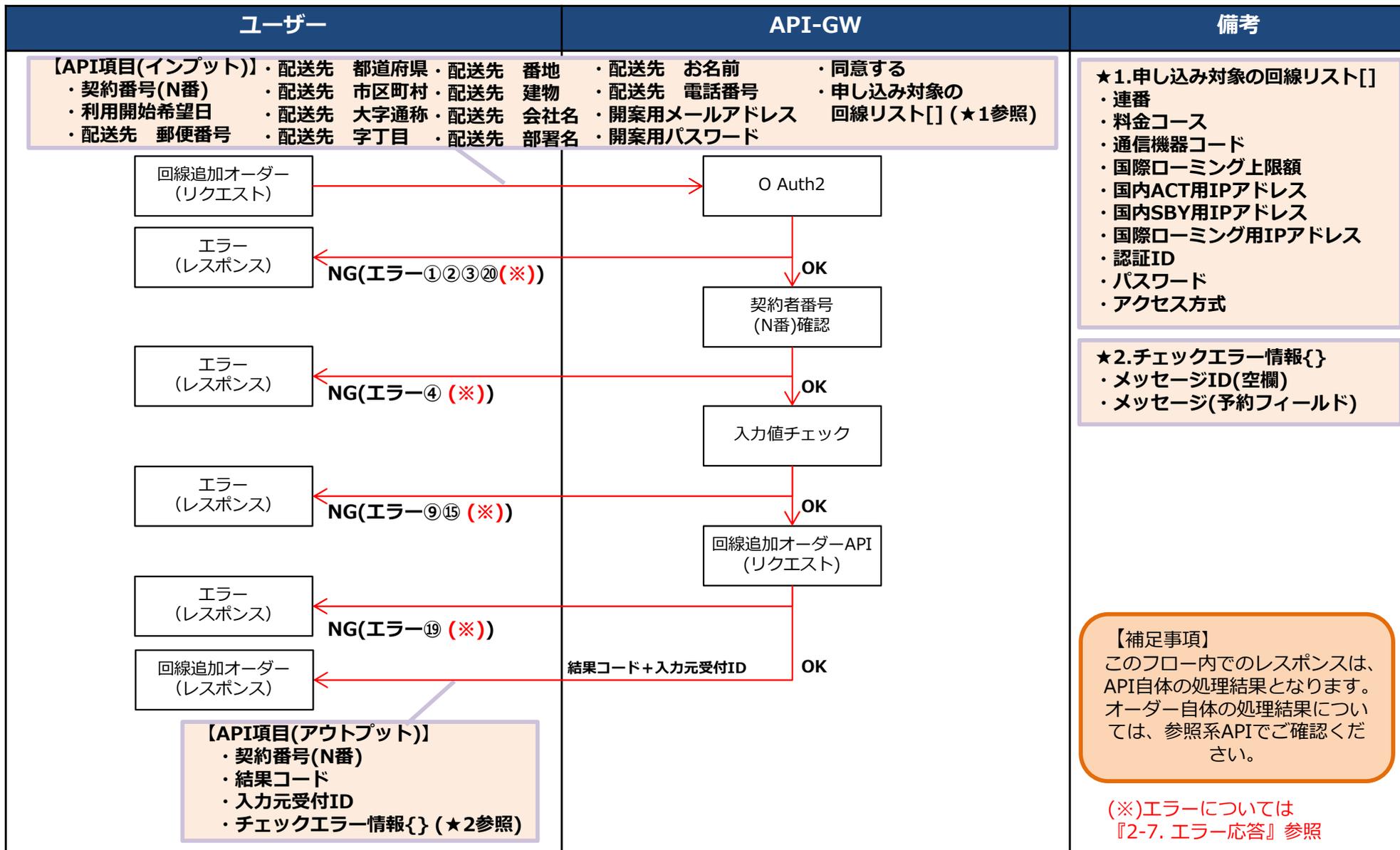
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-1.回線追加 [lines] (6/6)

・ 契約番号(N番)配下の回線追加オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-2.回線廃止 [lines(delete)] (1/5)

・ 契約番号(N番)配下の回線廃止オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
DELETE /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}?requestDate={requestDate}&agreement={agreement}
```

* 構文説明

契約N番配下の回線廃止オーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 対象回線番号	必須	
3	requestDate	廃止希望日	必須	
3-1	{requestDate}	・ 廃止希望日	必須	廃止希望日は、申し込み日の翌月末日までで指定するようにしてください。
4	agreement	同意する	必須	
4-1	{agreement}	・ 同意する	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-2.回線廃止 [lines(delete)] (2/5)

- ・ 契約番号(N番)配下の回線廃止オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト例

```
DELETE /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678?requestDate=20170101&agreement=yes
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-2.回線廃止 [lines(delete)] (3/5)

・ 契約番号(N番)配下の回線廃止オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-2.回線廃止 [lines(delete)] (4/5)

- ・ 契約番号(N番)配下の回線廃止オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057903",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

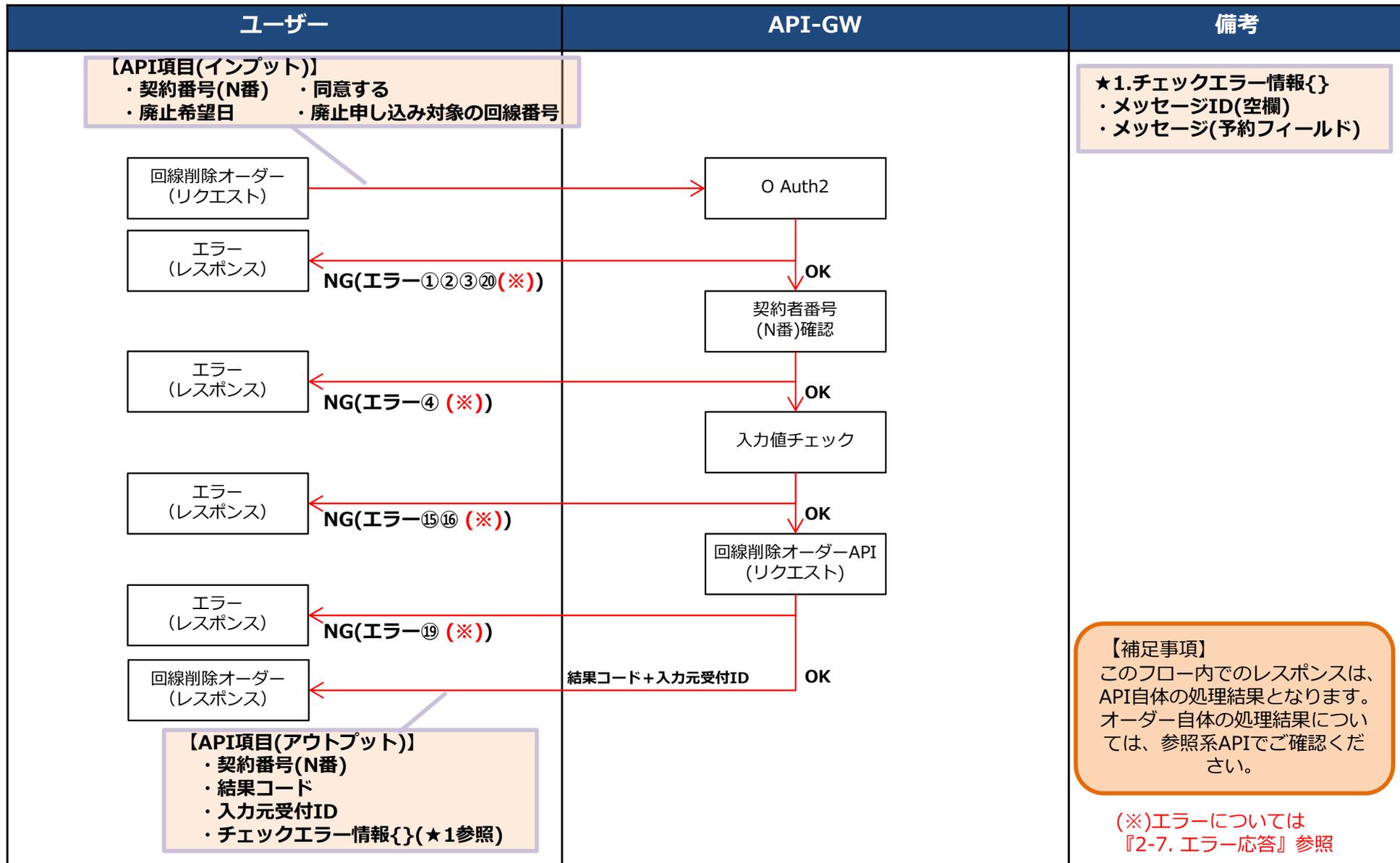
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-2.回線廃止 [lines(delete)] (5/5)

・ 契約番号(N番)配下の回線廃止オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-3.端末購入 [devices] (1/6)

・ 契約番号(N番)配下の通信端末購入オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
POST /v2/*****/contracts/{contractId}/devices
```

* 構文説明

契約N番配下の通信端末の購入のオーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	devices	端末購入	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数 (1/2)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	requestDate	利用開始希望日	必須	申し込み日の翌月末日までの日付を指定して下さい。
2	deliveryPostalCode	配送先 郵便番号	必須	
3	deliveryPref	配送先 都道府県	必須	
4	deliveryCity	配送先 市区町村	必須	
5	deliveryAddress1	配送先 大字通称	必須	
6	deliveryAddress2	配送先 字丁目	任意	
7	deliveryAddress3	配送先 番地	任意	
8	deliveryBuildingName	配送先 建物	任意	
9	deliveryCompanyName	配送先 会社名	必須	全角16文字以内で指定して下さい。
10	deliveryDeptName	配送先 部署名	任意	全角10文字以内で指定して下さい。

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-3.端末購入 [devices] (2/6)

・ 契約番号(N番)配下の通信端末購入オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* BODY部に渡すJSON形式の引数 (2/2)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
11	deliveryPersonName	配送先 お名前	任意	全角6文字以内で指定して下さい。
12	deliveryPhoneNumber	配送先 電話番号	任意	
13	notificationMailAddress	開案用メールアドレス	必須	
14	notificationPassword	開案用パスワード	必須	
15	agreement	同意する	必須	
16	lineslist[]	通信端末購入申し込み対象の回線リスト[]	必須	
16-1	number	連番	必須	
16-2	deviceCode	通信機器コード	必須	

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-3.端末購入 [devices] (3/6)

・ 契約番号(N番)配下の通信端末購入オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト例

```
POST /v2/*****/contracts/N123456789/devices/
```

* JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "requestDate": "20170101",
  "deliveryPostalCode": "1008019",
  "deliveryPref": "東京都",
  "deliveryCity": "千代田区内幸町",
  "deliveryAddress1": "-",
  "deliveryAddress2": "1丁目",
  "deliveryAddress3": "1番地6号",
  "deliveryBuildingName": "N T T 日比谷ビル",
  "deliveryCompanyName":
    "N T T ドコモビジネス株式会社",
  "deliveryDeptName":
    "オープンネットワーク",
  "deliveryPersonName": "〇〇〇〇",
  "deliveryPhoneNumber": "0570-550111",
  "notificationMailAddress":
    "〇〇〇〇@ntt.com",
  "notificationPassword": "*****",
  "agreement": "yes",
```

```
"linesList": [
  {
    "number": "0000000001",
    "deviceCode": "T2000556"
  }
]
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-3.端末購入 [devices] (4/6)

・ 契約番号(N番)配下の通信端末購入オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-3.端末購入 [devices] (5/6)

- ・ 契約番号(N番)配下の通信端末購入オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057904",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

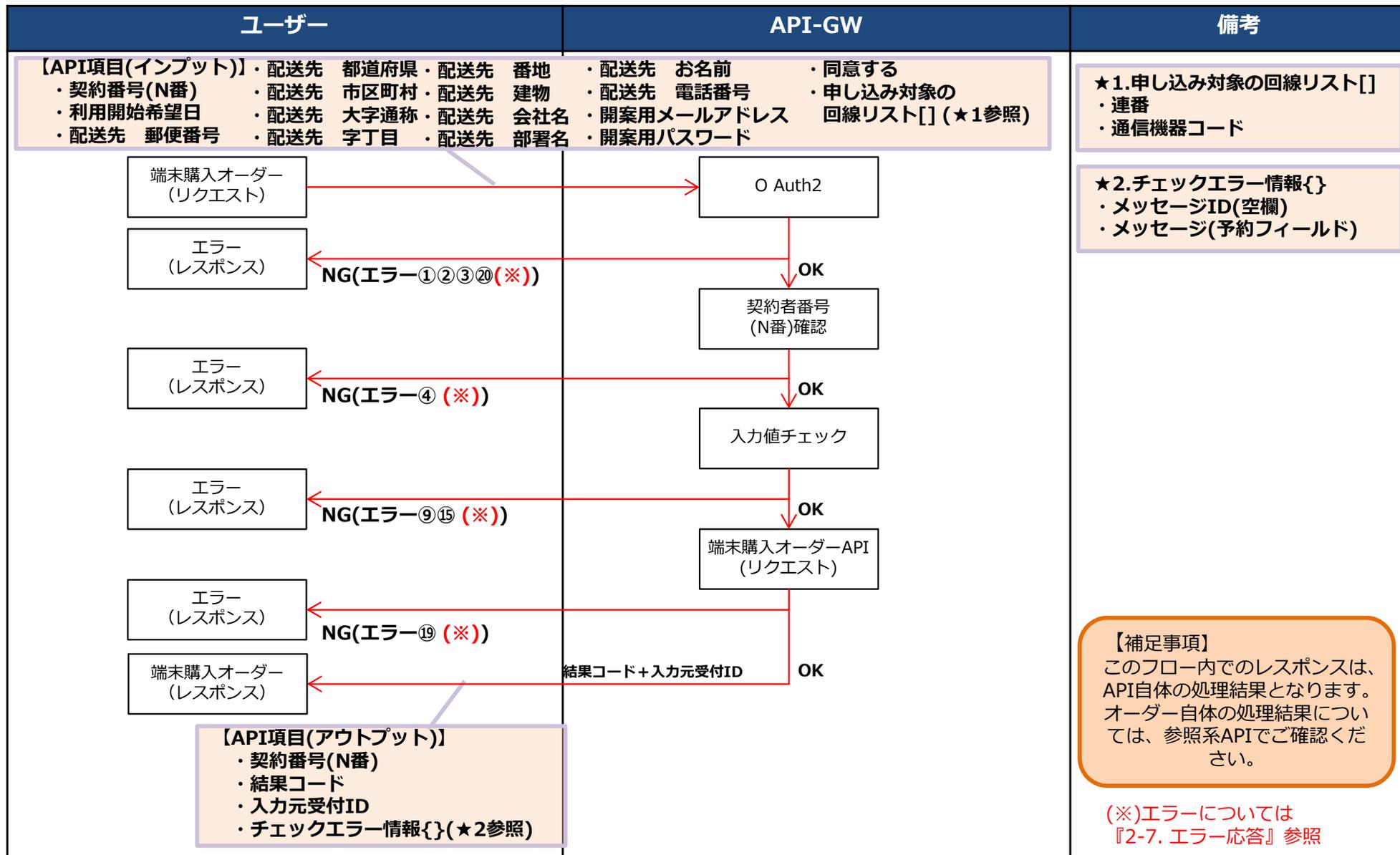
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-3.端末購入 [devices] (6/6)

・契約番号(N番)配下の通信端末購入オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-4.料金コース変更 [courses] (1/4)

・契約番号(N番)配下の料金コース変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
PUT /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/courses
```

* 構文説明

契約N番配下の料金コース変更オーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
2-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 対象回線番号	必須	
3	courses	料金コース変更	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	
2	requestDate	利用開始希望日	必須	・ゼロコース⇒通信ありコースへの変更は申し込み日の翌月末日までの日付を指定してください。 ・スタンバイ/通信ありコース⇒通信ありコースへの変更は申し込み日の翌月1日を指定してください。
3	lineInfo{}	料金コース変更対象の回線リスト{}	必須	
3-1	planCode	料金コース	必須	

* リクエスト例

```
PUT /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/courses
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-4.料金コース変更 [courses] (2/4)

・契約番号(N番)配下の料金コース変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "agreement": "yes",
  "requestDate": "20171201",
  "lineInfo": {
    "planCode": "T3001328"
  }
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-4.料金コース変更 [courses] (3/4)

・ 契約番号(N番)配下の料金コース変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057905",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

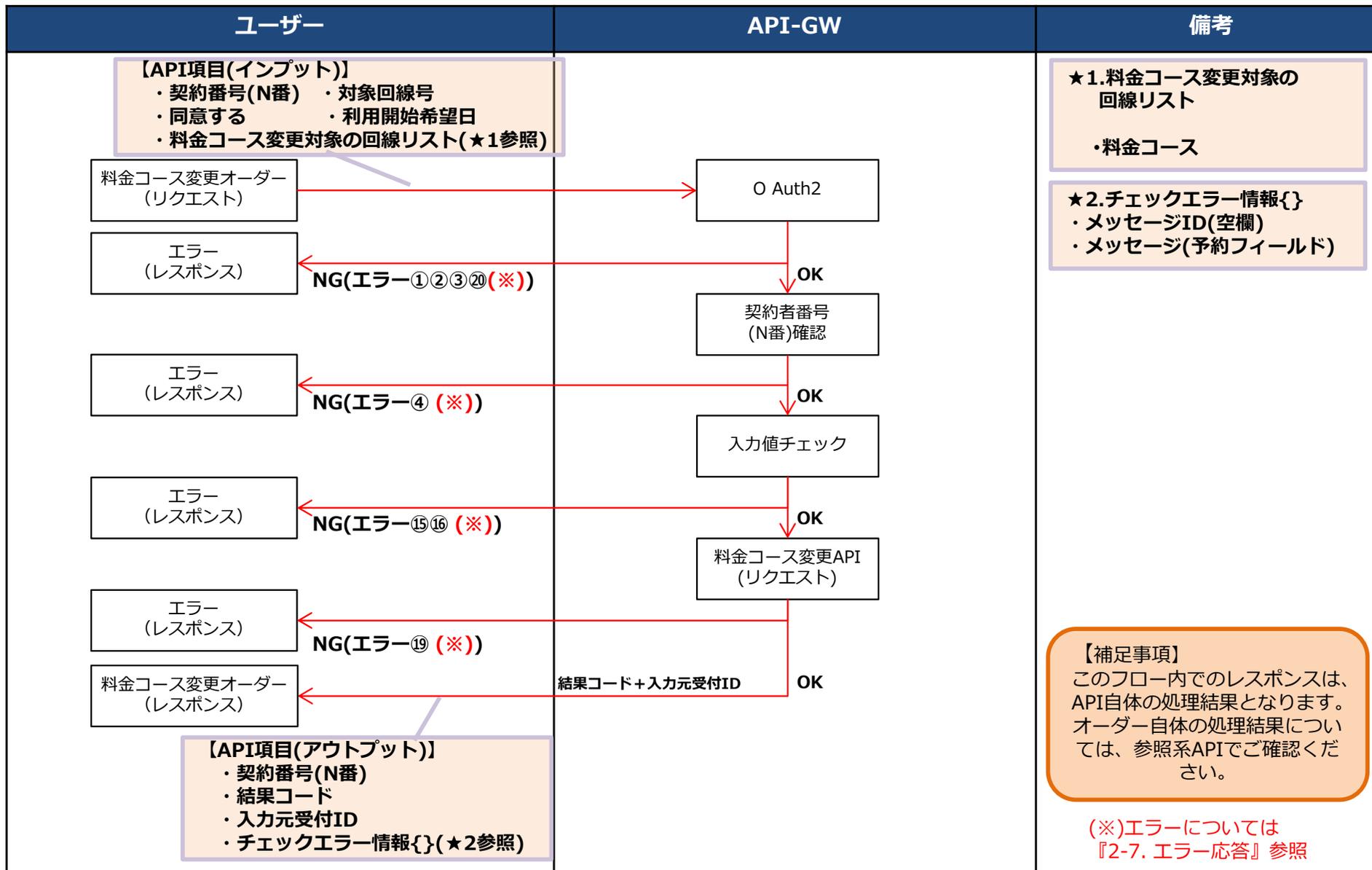
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-4.料金コース変更 [courses] (4/4)

・ 契約番号(N番)配下の料金コース変更オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-5.認証情報変更 [radiusAuth] (1/4)

・ 契約番号(N番)配下のID/パスワード変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
PUT /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/radiusAuth
```

* 構文説明

契約N番配下のID/パスワード変更オーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 対象回線番号	必須	
3	radiusAuth	認証情報変更	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	
2	lineInfo{}	認証情報変更対象の回線リスト{}	必須	
2-1	authenticationId	認証ID	選択必須か 両方	認証IDは、アカウント@ドメインと なるようにしてください
2-2	authenticationPassword	パスワード		

* リクエスト例

```
PUT /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/radiusAuth
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-5.認証情報変更 [radiusAuth] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下のID/パスワード変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "agreement": "yes",
  "lineInfo": {
    "authenticationId": "〇〇@nttdb",
    "authenticationPassword": "*****"
  }
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-5.認証情報変更 [radiusAuth] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下のID/パスワード変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057906",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

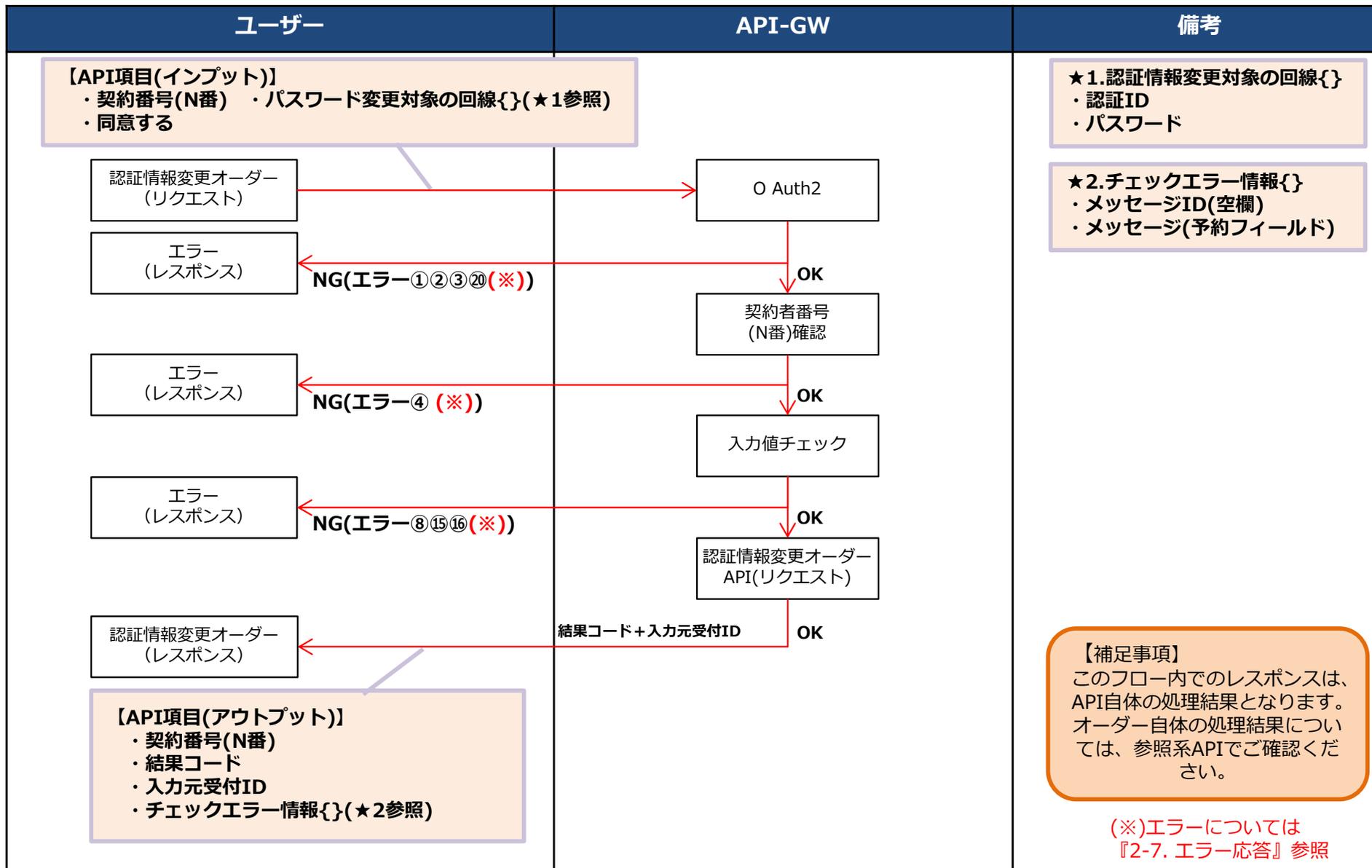
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-5.認証情報変更 [radiusAuth] (4/4)

・契約番号(N番)配下のID/パスワード変更オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-6.端末IPアドレス変更 [ipAddresses] (1/4)

・契約番号(N番)配下の端末IPアドレス変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
PUT /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/ipAddresses
```

* 構文説明

契約N番配下の端末IPアドレス変更オーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 対象回線番号	必須	
3	ipAddresses	端末IPアドレス変更	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	
2	lineInfo{}	端末IPアドレス変更対象の回線リスト{}	必須	
2-1	actIpAddress	国内ACT用IPアドレス	必須	IPv4のみ対応
2-2	sbyIpAddress	国内SBY用IPアドレス	任意	IPv4のみ対応
2-3	roamingIpAddress	国際ローミング用IPアドレス	任意	IPv4のみ対応

* リクエスト例

```
PUT /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/ipAddress
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-6.端末IPアドレス変更 [ipAddresses] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の端末IPアドレス変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "agreement": "yes",
  "lineInfo": {
    "actIpAddress": " 192.168.1.1 ",
    "sbyIpAddress": "192.168.1.2",
    "roamingIpAddress": "192.168.1.3"
  }
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-6.端末IPアドレス変更 [ipAddresses] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の端末IPアドレス変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057907",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

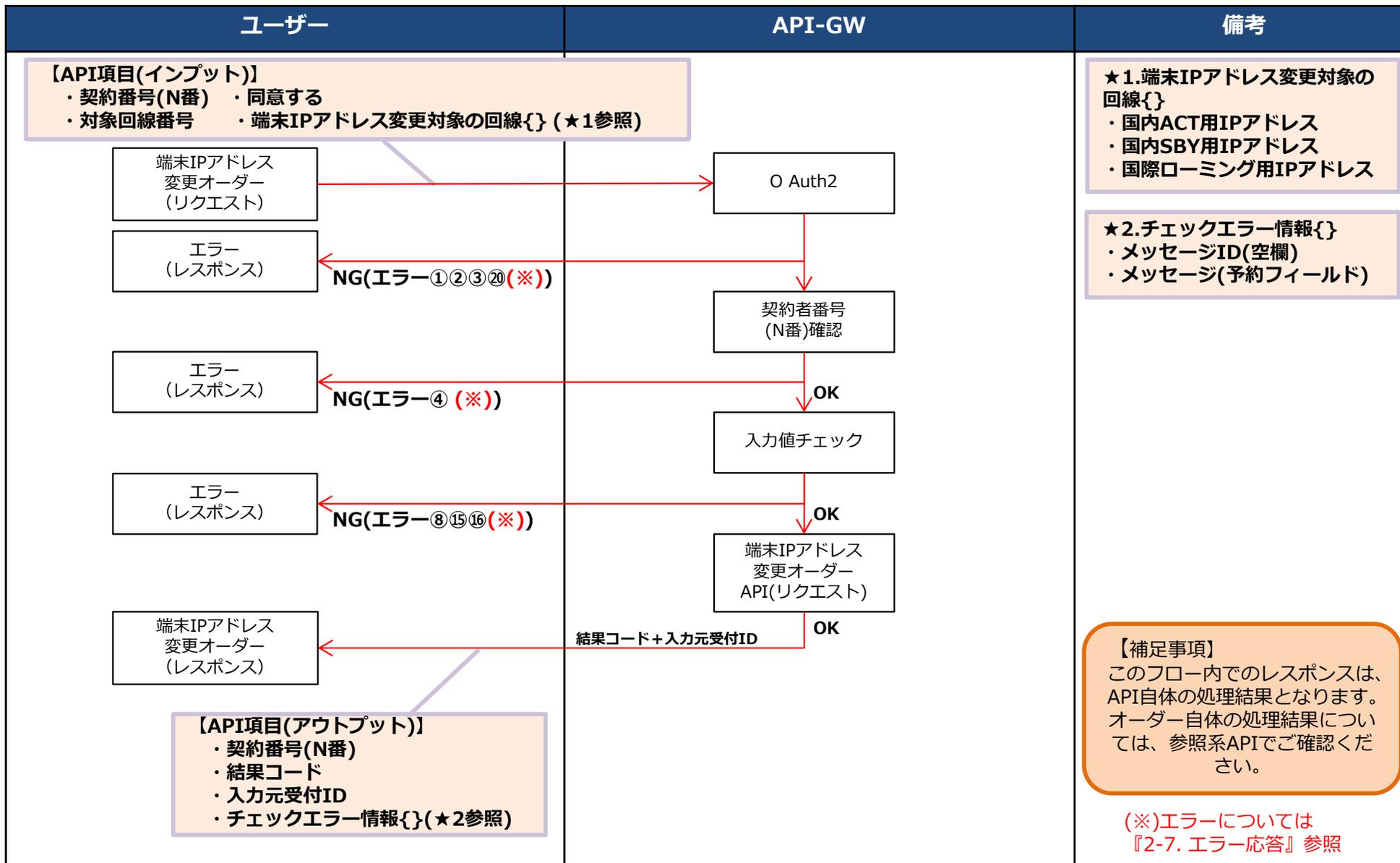
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-6.端末IPアドレス変更 [ipAddresses] (4/4)

・ 契約番号(N番)配下の端末IPアドレス変更オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-7.IMEI変更 [imei] (1/4)

・契約番号(N番)配下のIMEI変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
PUT /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/imei
```

* 構文説明

契約N番配下のIMEI変更オーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 回線番号	必須	
3	imei	IMEI	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	
2	lineInfo{}	IMEI管理対象の回線リスト{}	必須	
2-1	imei	通信機器製造番号 (IMEI)	必須	
2-2	imeiOption	IMEI認証有無	必須	

* リクエスト例

```
PUT /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/imei
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-7.IMEI変更 [imei] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下のIMEI変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "agreement": "yes",
  "lineInfo": {
    "imei": "863401011006836",
    "imeiOption": "2"
  }
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	Message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-7.IMEI変更 [imei] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下のIMEI変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057907",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

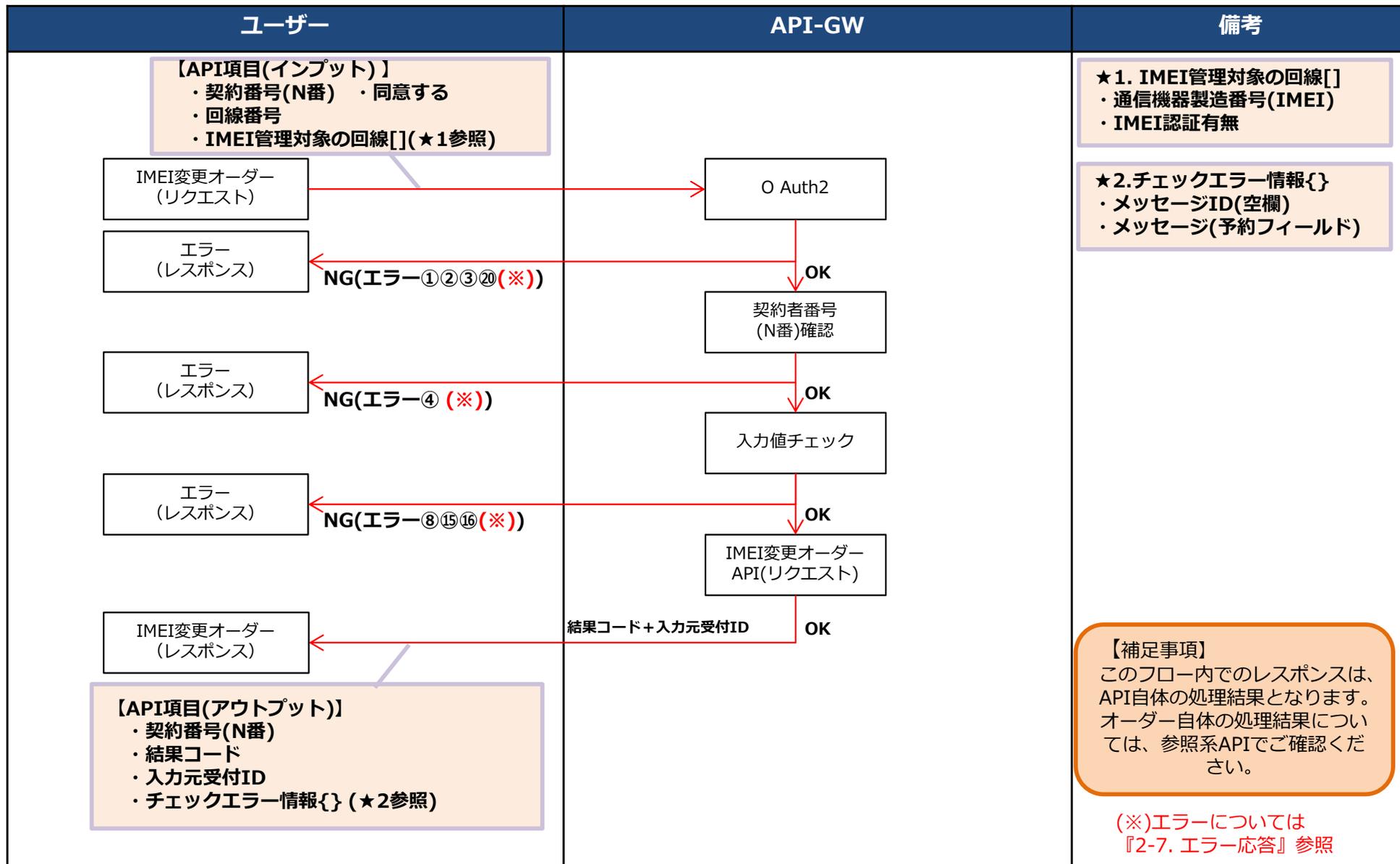
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-7.IMEI変更 [imei] (4/4)

・ 契約番号(N番)配下のIMEI変更オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-8.国際ローミング変更 [roaming] (1/4)

・契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
PUT /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/roaming
```

* 構文説明

契約N番配下の国際ローミング利用申し込み/上限額変更オーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 対象回線番号	必須	
3	roaming	国際ローミング	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	
2	lineInfo{}	国際ローミング変更対象の回線リスト{}	必須	
2-1	roamingCode	利用限度額	必須	

* リクエスト例

```
PUT /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/roaming
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-8.国際ローミング変更 [roaming] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "agreement": "yes",
  "lineInfo": {
    "roamingCode": "T6000036"
  }
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-8.国際ローミング変更 [roaming] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額変更オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057910",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

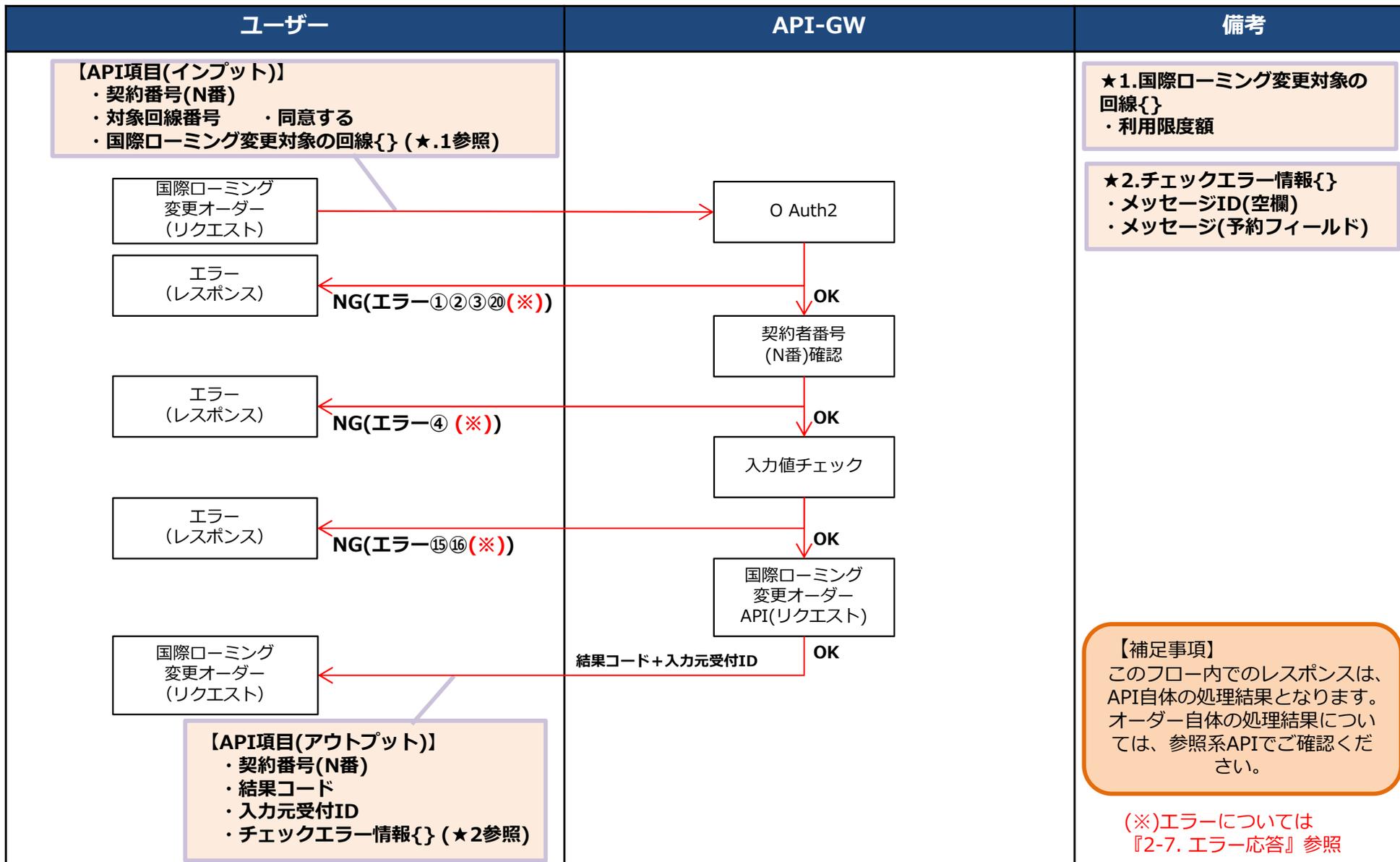
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-8.国際ローミング変更 [roaming] (4/4)

・契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額変更オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-9.国際ローミング変更 [roaming(delete)] (1/4)

・ 契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額の削除オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
DELETE /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/roaming?  
agreement={agreement}
```

* 構文説明

契約N番配下の国際ローミング利用申し込み/上限額変更削除オーダーを実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
1-2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 対象回線番号	必須	
2-2	roaming	国際ローミング変更	必須	
3-1	agreement	同意する	必須	
3-2	agreement	・ 同意する	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
DELETE /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/roaming?  
agreement=yes
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-9.国際ローミング変更 [roaming(delete)] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額の削除オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

無し

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。 エラー時、 必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-9.国際ローミング変更 [roaming(delete)] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額の削除オーダーを実施するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057911",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

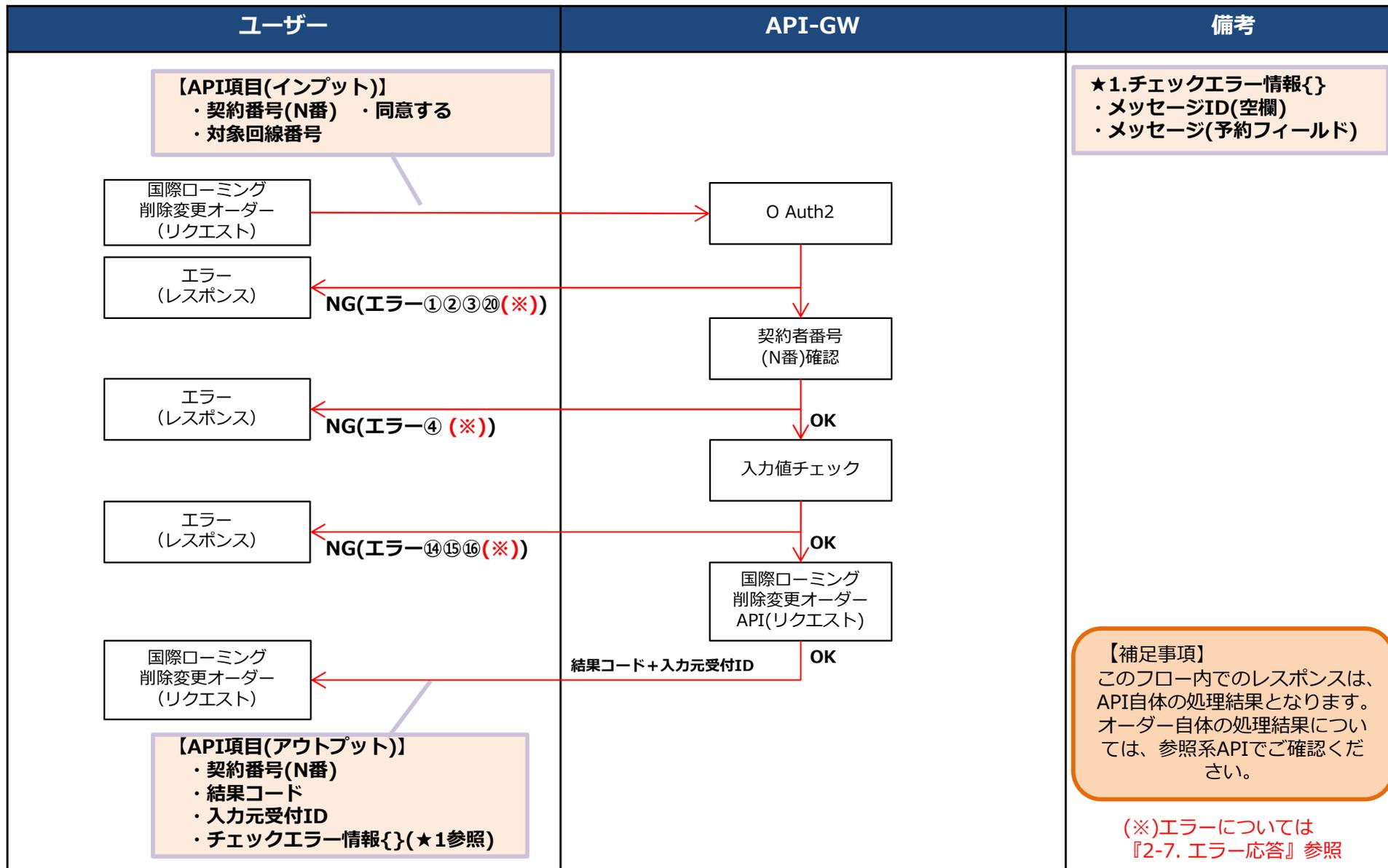
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-9.国際ローミング変更 [roaming(delete)] (4/4)

・契約番号(N番)配下の国際ローミング利用申し込み/上限額の削除オーダーを実施するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-10.容量シェア変更 [dataShare] (1/4)

・契約番号(N番)配下の容量シェアグループの回線変更を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
POST /v2/*****/contracts/{contractId}/dataShare
```

* 構文説明

契約N番配下の容量シェアグループの回線変更を実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	dataShare	容量シェア変更	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	
2	linesList[]	容量シェアグループ変更対象の回線リスト[]	必須	
2-2	lineNo	対象回線番号	必須	

* リクエスト例

```
POST /v2/*****/contracts/N123456789/dataShare
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-10.容量シェア変更 [dataShare] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェアグループの回線変更を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{  
  "agreement": "yes",  
  "linesList": [  
    {  
      "lineNo": "09012345678"  
    }  
  ]  
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	reserveId	予約ID	必須	
4	referenceErrorInfo{}	申し込みエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.referenceErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-10.容量シェア変更 [dataShare] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の容量シェアグループの回線変更を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "reserveId": "201711300000181",  
  "referenceErrorInfo": null  
}
```

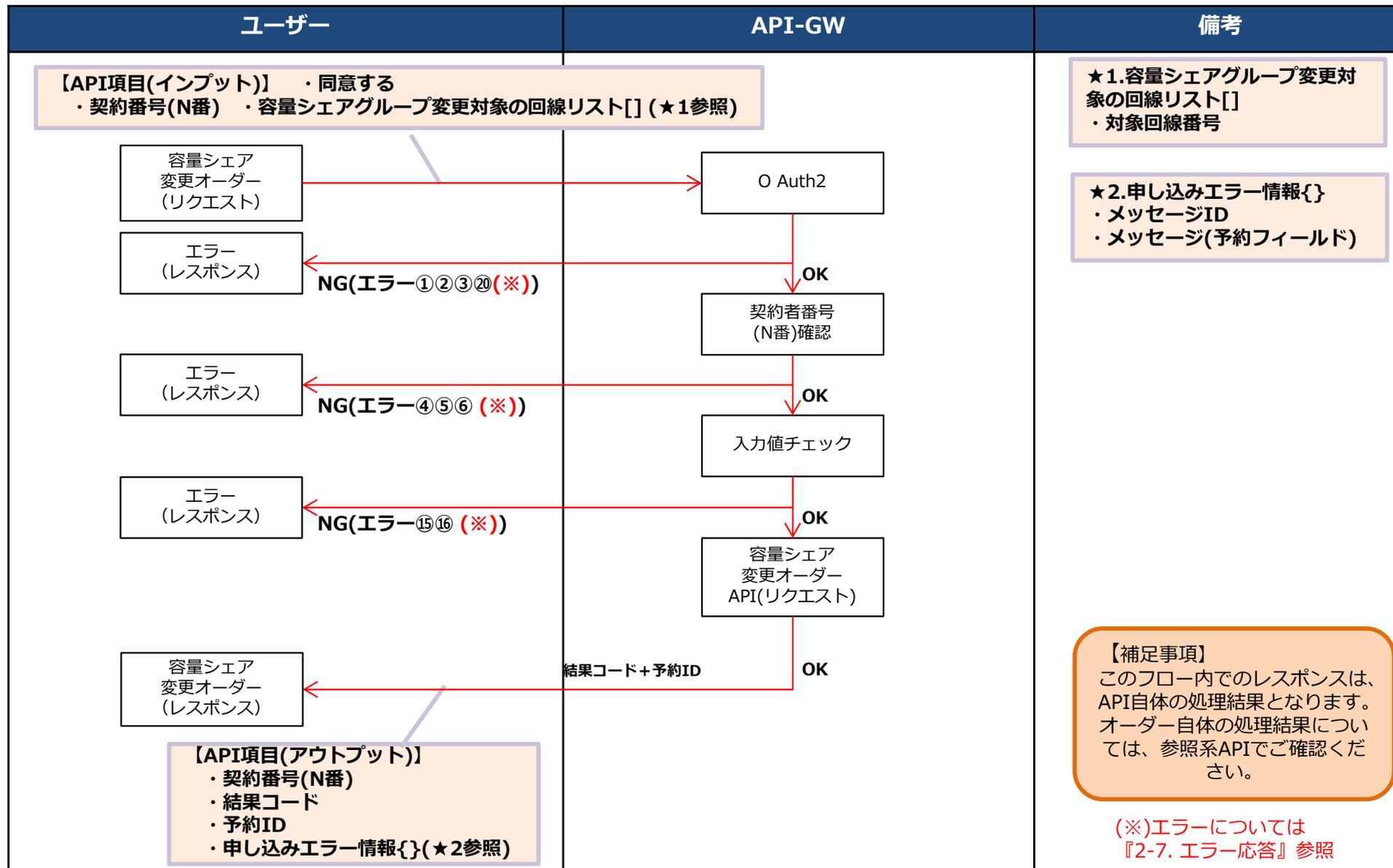
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-10.容量シェア変更 [dataShare] (4/4)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェアグループの回線変更を行うAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-11.容量シェア変更 [dataShare(DELETE)] (1/4)

・契約番号(N番)配下の容量シェアグループに属する回線削除を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
DELETE /v2/*****/contracts/{contractId}/dataShare/lines/{lineNo}?  
agreement={agreement}
```

* 構文説明

契約N番配下の容量シェアグループの回線変更を実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	dataShare	容量シェア	必須	
3	lines	回線単位	必須	
3-1	{lineNo}	・ 回線番号	必須	
4	agreement	同意する	必須	
4-1	{agreement}	・ 同意する	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
DELETE /v2/*****/contracts/N123456789/dataShare/lines/09012345678?  
agreement=yes
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-11.容量シェア変更 [dataShare(DELETE)] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の容量シェアグループに属する回線削除を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

無し	
----	--

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	reserveId	予約ID	必須	
4	referenceErrorInfo{}	申し込みエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.referenceErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-11.容量シェア変更 [dataShare(DELETE)] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の容量シェアグループに属する回線削除を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "reserveId": "201712090000511",  
  "referenceErrorInfo": null  
}
```

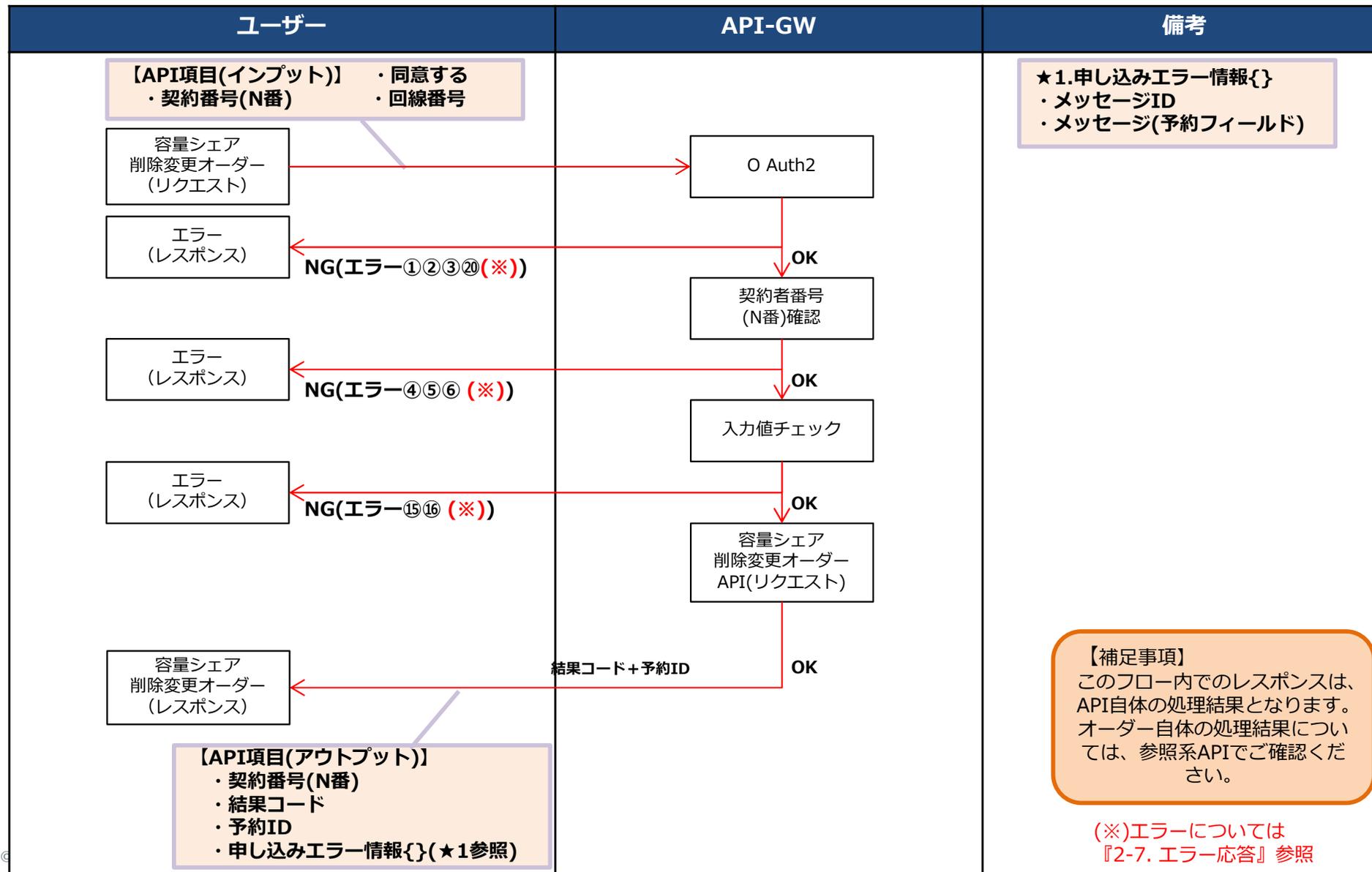
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-11.容量シェア変更 [dataShare(DELETE)] (4/4)

・契約番号(N番)配下の容量シェアグループに属する回線削除を行うAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-12.容量追加 [dataVolume] (1/4)

・ 契約番号(N番)配下の回線に容量追加を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
POST /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/dataVolume
```

* 構文説明

契約N番配下の回線に容量追加を実施します。(上限20回まで)

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	回線単位	必須	
2-1	{lineNo}	・ 回線番号	必須	
3	dataVolume	回線容量	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	

* リクエスト例

```
POST /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/dataVolume
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-12.容量追加 [dataVolume] (2/4)

・ 契約番号(N番)配下の回線に容量追加を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{  
  "agreement": "yes"  
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{ }がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-12.容量追加 [dataVolume] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の回線に容量追加を行うAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057912",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

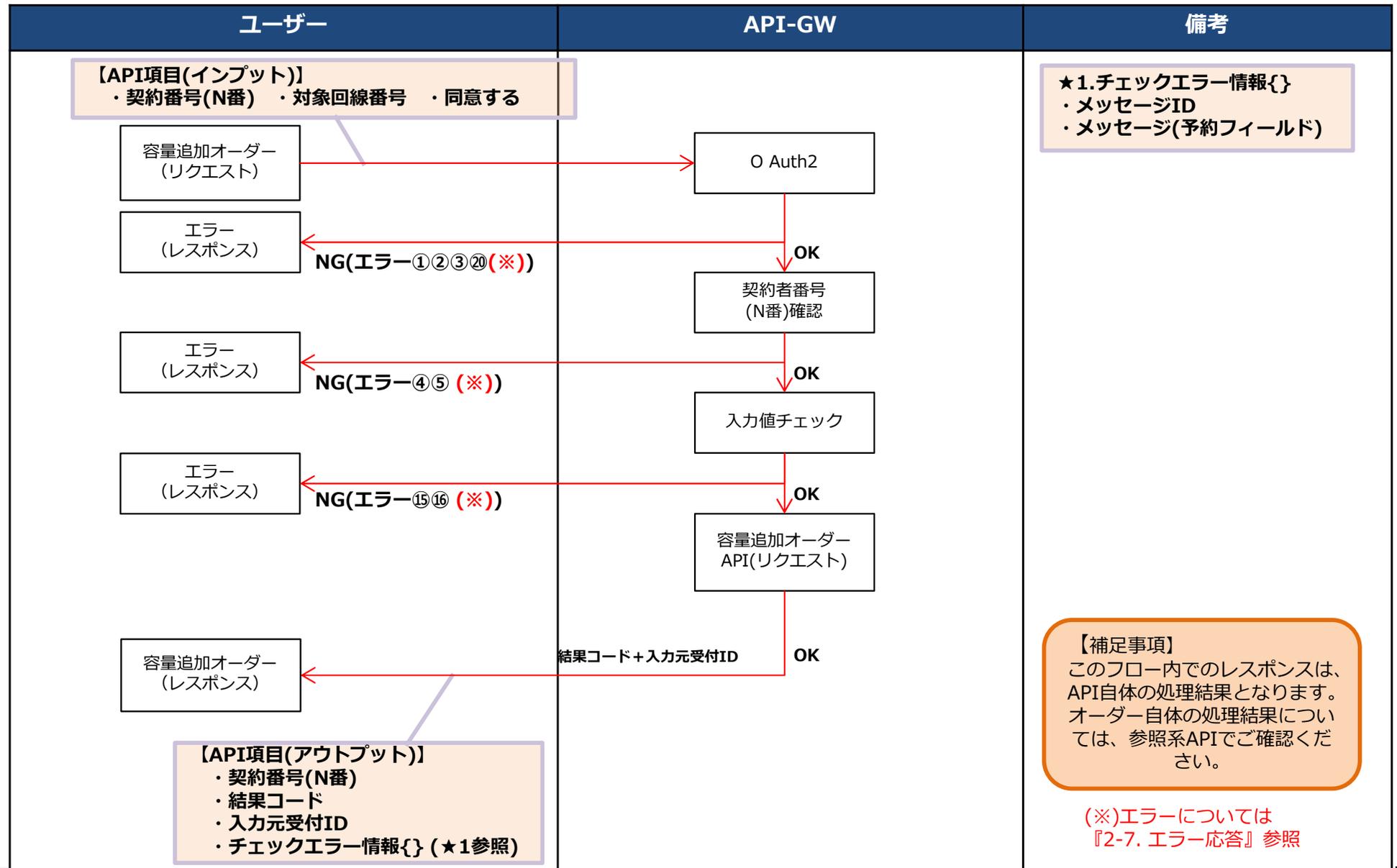
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-12.容量追加 [dataVolume] (4/4)

・契約番号(N番)配下の回線に容量追加を行うAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-13.アクセス方式変更 [accessTypes] (1/4)

・ 契約番号(N番)配下の回線のアクセス方式を変更するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
PUT /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/accessTypes
```

* 構文説明

契約N番配下の回線アクセス方式の変更を実施します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lines	対象回線番号(発信電話番号)	必須	
2-1	{lineNo}	・ 発信回線番号	必須	
3	accessCode	アクセス方式	必須	フィールド名「accessCode」から「accessType」に名称を変更する予定です。修正時期につきましては、別途、周知致します。

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	agreement	同意する	必須	
2	lineInfo{}	アクセス方式変更対象の回線情報{}	必須	
2-1	accessCode	アクセス方式	必須	
2-2	actIpAddress	国内ACT用IPアドレス	任意	IPv4のみ対応
2-3	sbyIpAddress	国内SBY用IPアドレス	任意	IPv4のみ対応

* リクエスト例

```
PUT /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/accessTypes
```

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-13.アクセス方式変更 [accessTypes] (2/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の回線のアクセス方式を変更するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

```
{
  "agreement": "yes",
  "lineInfo": {
    "accessCode": "1"
  }
}
```

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.checkErrorInfo{ }がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-13.アクセス方式変更 [accessTypes] (3/4)

- ・ 契約番号(N番)配下の回線のアクセス方式を変更するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057913",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

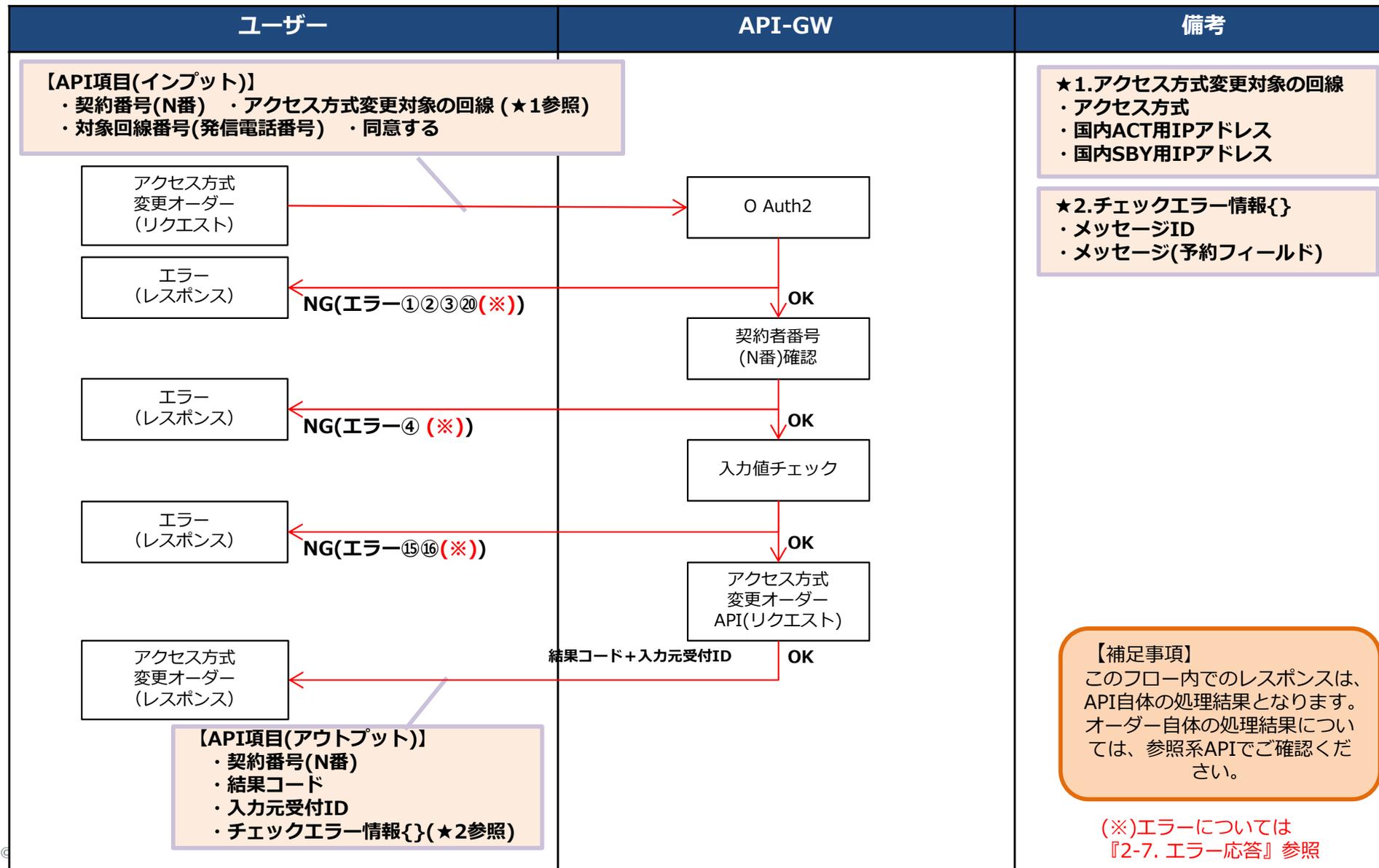
2-3.オーダーAPI

2-3.オーダーAPI

2-3-13.アクセス方式変更 [accessTypes] (4/4)

・契約番号(N番)配下の回線のアクセス方式を変更するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-1.接続状態取得 [session] (1/4)

- ・契約回線の接続状態を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
GET /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/session
```

* 構文説明

契約回線の接続状態を参照します。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lineNo	回線番号	必須	
2-1	{lineNo}	・ 回線番号	必須	
3	session	接続状態	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—				

* リクエスト例

```
GET /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/session
```

* JSON形式によるリクエスト例

無し

2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-1.接続状態取得 [session] (2/4)

・ 契約回線の接続状態を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	lineNo	回線番号	必須	
3	saessionType	国内通信/国際ローミング	必須	
4	saessionStatus	端末の接続状態(現在)	必須	
5	resultCode	処理結果	必須	

2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-1.接続状態取得 [session] (3/4)

- ・ 契約回線の接続状態を参照するAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "lineNo": "09012345678",  
  "sessionType": 1,  
  "sessionStatus": 1,  
  "resultCode": 0  
}
```

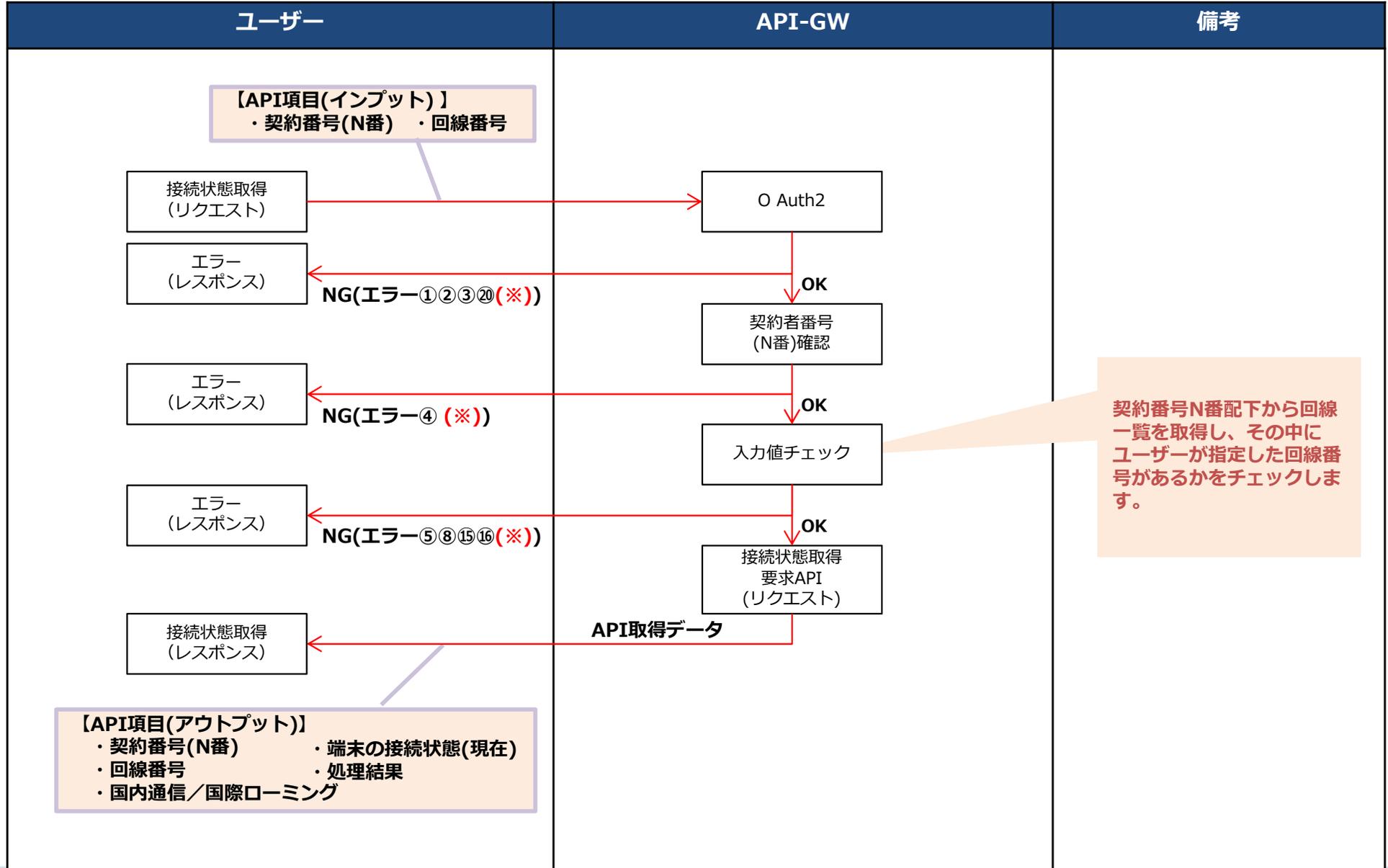
2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-1.接続状態取得 [session] (4/4)

・契約回線の接続状態を参照するAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-2.回線切断要求 [session] (1/4)

・接続中の契約回線に対して、Radiusから交換機へ切断要求するAPIです。（※切断を保証するものではありません。）

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
DELETE /v2/*****/contracts/{contractId}/lines/{lineNo}/session?  
agreement={agreement}
```

* 構文説明

契約回線のRadiusから交換機へ切断要求を行います。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	lineNo	回線番号	必須	
2-1	{lineNo}	・ 回線番号	必須	
3	session	回線状態	必須	
4	agreement	同意する	必須	
4-1	{agreement}	・ 同意する	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し	—	—	

* リクエスト例

```
DELETE /v2/*****/contracts/N123456789/lines/09012345678/session?  
agreement=yes
```

2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-2.回線切断要求 [session] (2/4)

・ 接続中の契約回線に対して、Radiusから交換機へ切断要求するAPIです。（※切断を保証するものではありません。）

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

無し	
----	--

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号	必須	
2	lineNo	回線番号	必須	
3	resultCode	受付結果	必須	

2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-2.回線切断要求 [session] (3/4)

・ 接続中の契約回線に対して、Radiusから交換機へ切断要求するAPIです。（※切断を保証するものではありません。）

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "lineNo": "09012345678",  
  "resultCode": 0  
}
```

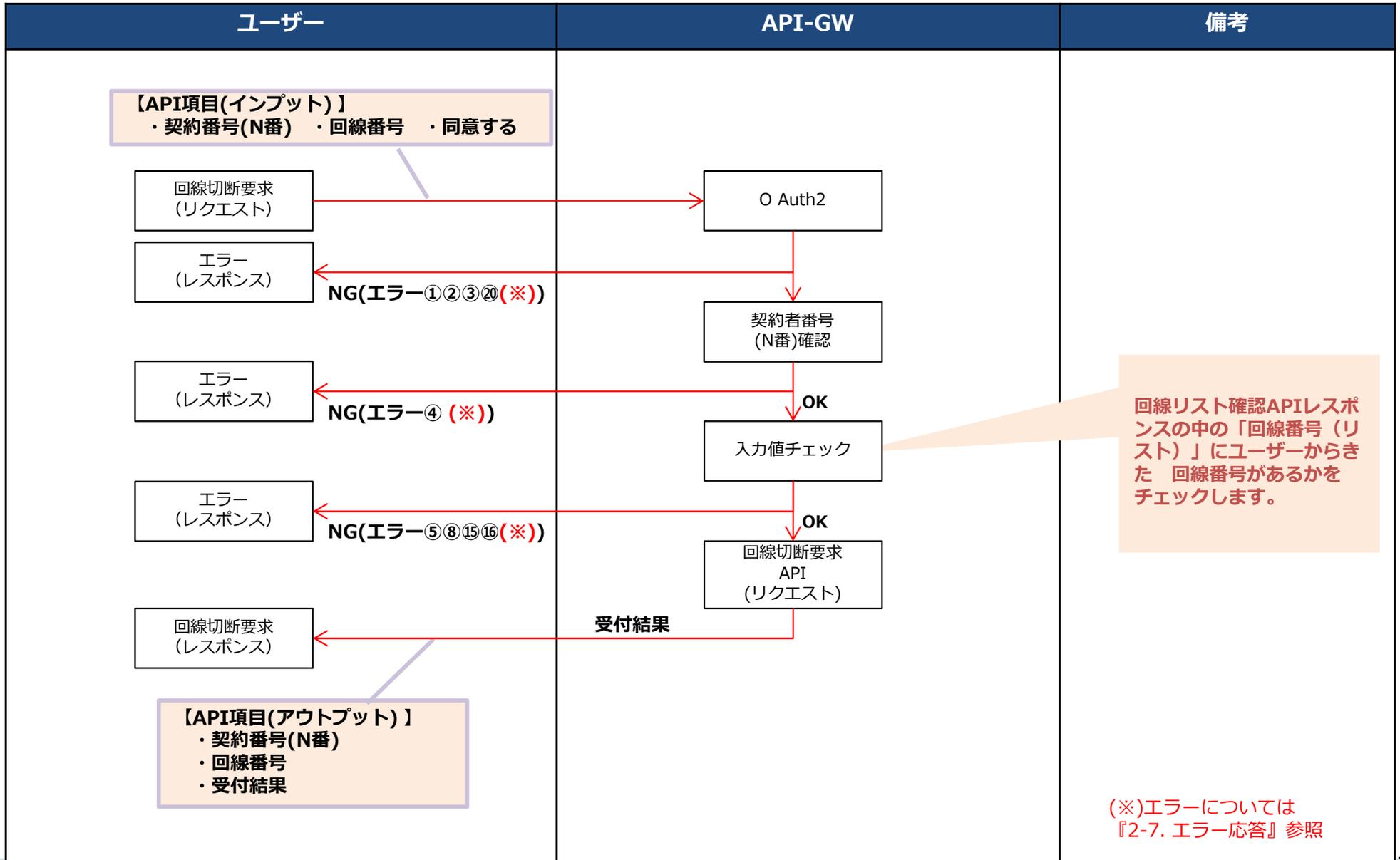
2-4.回線制御

2-4.回線制御

2-4-2.回線切断要求 [session] (4/4)

・接続中の契約回線に対して、Radiusから交換機へ切断要求するAPIです。（※切断を保証するものではありません。）

(2) APIの動作フロー



2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

API-GWを経由して、オーダーキャンセル系のAPIを公開します。各APIの名称と使用目的を以下に示します。

	連番	API名			使用目的
		英語名	日本語名	API種別 (同期/非同期)	
キャンセル	28	orders (DELETE)	申し込み取り消し		容量シェア以外の申し込みについて取り消しを行います。
	29	dataShare-reserves(DELETE)	容量シェア予約取り消し		容量シェア申し込みについて取り消しを行います。

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-1.申し込み取り消し [orders] (1/4)

・契約N番配下の非同期系オーダーをキャンセルするAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
DELETE /v2/*****/contracts/{contractId}/orders/{orderId}?  
agreement={agreement}
```

* 構文説明

契約N番配下の同期系オーダーをキャンセルします。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	orderId	オーダー	必須	
2-1	{orderId}	・ 入力元受付ID	必須	
3	agreement	同意する	必須	
3-1	{agreement}	・ 同意する	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—	無し			

* リクエスト例

```
DELETE /v2/*****/contracts/N123456789/orders/12345 ? agreement = yes
```

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-1.申し込み取り消し [orders] (2/4)

・ 契約N番配下の非同期系オーダーをキャンセルするAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

無し

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	orderId	入力元受付ID	必須	
4	acceptDateTime	受付日時	必須	
4	checkErrorInfo{}	チェックエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4-2.checkErrorInfo{ }がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-1.申し込み取り消し [orders] (3/4)

- ・ 契約N番配下の非同期系オーダーをキャンセルするAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "orderId": "AGU1712090057903",  
  "acceptDateTime": "20171209153521",  
  "checkErrorInfo": null  
}
```

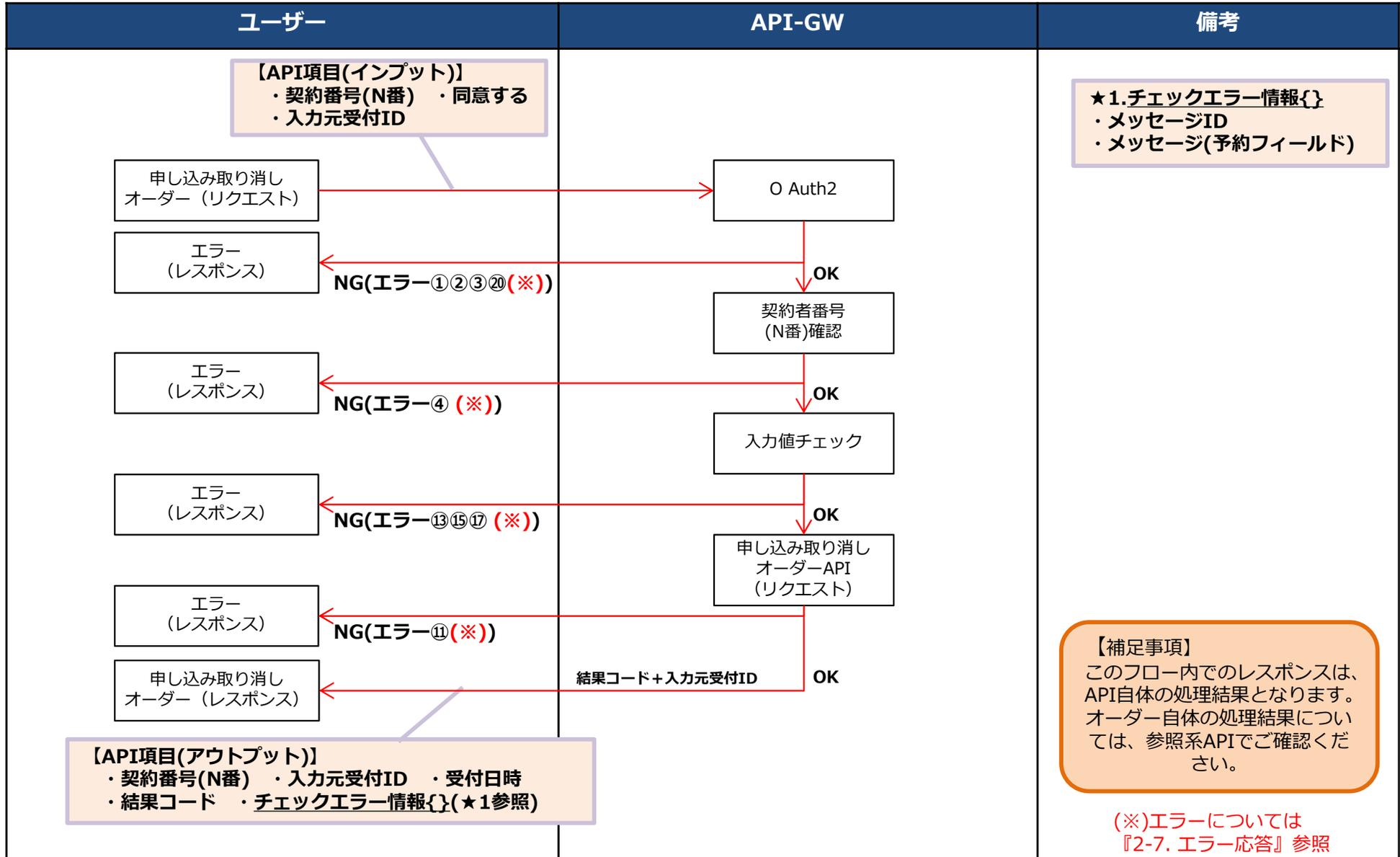
2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-1.申し込み取り消し [orders] (4/4)

・契約N番配下の非同期系オーダーをキャンセルするAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-2.容量シェア予約取り消し [dataShare-reserves] (1/4)

・契約N番配下の容量シェアグループオーダーをキャンセルするAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

* リクエスト構文

```
DELETE /v2/*****/contracts/{contractId}/dataShare/reserves/{reserveId}?  
agreement={agreement}
```

* 構文説明

契約N番配下の容量シェアグループオーダーをキャンセルします。

* 引数 (緑色の行に必要な値を投入して、構文を生成してください。投入する際、波カッコ{}は不要です。)

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contracts	契約番号	必須	
1-1	{contractId}	・ N番	必須	
2	dataShare/reserves	容量シェア予約取り消し	必須	
3	{reserveId}	・ 予約ID	必須	
3	agreement	同意する	必須	
3-1	{agreement}	・ 同意する	必須	

* BODY部に渡すJSON形式の引数

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
—				

* リクエスト例

```
DELETE /v2/*****/contracts/N123456789/dataShare/reserves/12345?  
agreement=yes
```

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-2.容量シェア予約取り消し [dataShare-reserves] (2/4)

・契約N番配下の容量シェアグループオーダーをキャンセルするAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*JSON形式によるリクエスト例

無し	
----	--

*レスポンス

階層	フィールド名・属性名(英語)	フィールド名・属性名(日本語)	必須/任意	補足説明・備考等
1	contractId	契約番号(N番)	必須	
2	resultCode	結果コード	必須	
3	reserveId	予約ID	必須	
4	referenceErrorInfo{}	申し込みエラー情報{}	正常時は任意。エラー時、必須。	正常時はNULL
4-1	messageId	メッセージID		4.referenceErrorInfo{}がNULLの場合は表示されない
4-2	message	メッセージ(予約フィールド)		

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-2.容量シェア予約取り消し [dataShare-reserves] (3/4)

- ・ 契約N番配下の容量シェアグループオーダーをキャンセルするAPIです。

(1) APIのサンプル構文 (API個別部)

*レスポンス例

```
{  
  "contractId": "N123456789",  
  "resultCode": "0001",  
  "reserveId": "201711300000181",  
  "referenceErrorInfo": null  
}
```

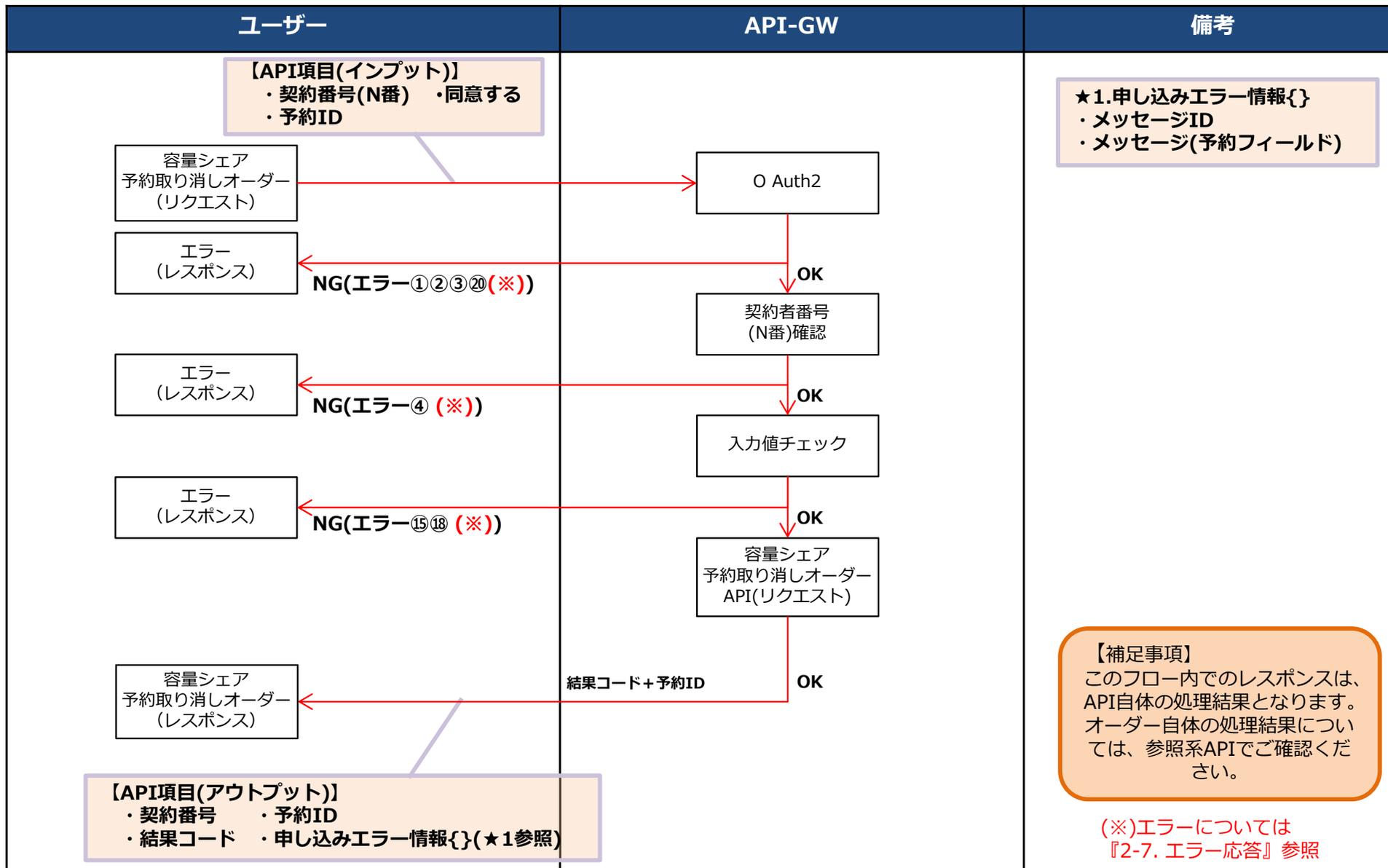
2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5.オーダーキャンセルAPI

2-5-2.容量シェア予約取り消し [dataShare-reserves] (4/4)

・契約N番配下の容量シェアグループオーダーをキャンセルするAPIです。

(2) APIの動作フロー



2-6.規制状態の判定について

2-6.規制状態の判定について

規制状態の判定は、『limitstatus1』および『limitstatus2』の表示値をもとに以下のように行います。

	規制状態の判定	limitStatus1	limitStatus2
2-2-3 回線運用情報表示 (グループが設定されていない 回線単位)	規制なし	0またはNULL	0
	月間規制中	0またはNULL	1
		2	—
	直近規制中	1	0
	規制中（月間、直近）	1	1
3		—	
2-2-9 容量シェア運用情報表示 (グループが設定されている 回線単位)	規制なし	0またはNULL	0
	月間規制中	0またはNULL	1
		2	—
	直近規制中	1	0
	規制中（月間、直近）	1	1
3		—	

—：判定に使用しません

2-7.エラー応答

補足

- 1) エラー①は、v2から使用しなくなりました。
- 2) エラー②①については、その他の例外エラーとなります。発生した場合は、1-1-6.問合せ窓口をご確認の上、弊社のAPIゲートウェイ/デベロッパーポータルサイトからお問い合わせください。

2-7.エラー応答

2-7-1.エラー応答一覧 (1/3)

凡例：●：エラー対象となる項目です -：エラー対象外項目です

API-GWは、ユーザーがインプットしたパラメータ値の内容が正しくない場合、レスポンスとして以下のエラーを応答します。

エラー番号	エラーコード	エラー名	エラー説明	参照系												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	30	
				回線情報一覧	回線情報一覧	回線運用情報表示	認証ログ一覧	接続ログ一覧	申し込み入力コード一覧	申し込み一覧	申し込み完了一覧	容量シェア運用情報表示	容量シェア回線一覧	申し込み状態取得	申し込みキャンセル状態取得	
エラー①	400	Input valueエラー	Input valueのvalidationエラーです	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
エラー②	404	URLエラー	URLが存在しない場合のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
エラー③	401	OAuth2エラー	OAuth2認証時のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
エラー④	404	契約番号(N番)確認エラー	契約番号(N番)が異なる場合のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
エラー⑤	404	回線番号確認エラー	回線番号が回線リスト内に存在しない場合のエラーです	-	-	●	-	-	-	-	-	●	●	-	-	
エラー⑥	404	容量シェアなしエラー	容量シェアがされていない場合のエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	
エラー⑦	欠番															
エラー⑧	403	ComRadiusでない	ComRadiusでない場合のエラーです	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	
エラー⑨	400	申し込み件数超過エラー	申し込み件数が254件を超えているエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エラー⑩	欠番															
エラー⑪	404	キャンセル照会エラー	キャンセル照会結果が0件のエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エラー⑬	400	orderId指定エラー	指定orderIdが見つからないエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	
エラー⑭	404	ローミング設定エラー	ローミング設定されていない場合のエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エラー⑮	400	契約番号(N番)入力値エラー	無効な契約番号(N番)を指定した場合のエラーです。(先頭にNがあり数字9桁であるか)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
エラー⑯	400	回線番号入力値エラー	無効な回線番号を指定した場合のエラーです(数字11桁であるかなど)	-	-	●	●	●	-	-	-	●	-	-	-	
エラー⑰	400	orderId入力値エラー	無効なorderIdを指定した場合のエラーです(桁数64以下であるかなど)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	
エラー⑱	400	reserveId入力値エラー	無効なreserveIdを指定した場合のエラーです(桁数15以下であるかなど)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エラー⑲	400	利用希望日入力値エラー	無効な利用希望日を指定した場合のエラーです(yyyyymmddであるか、過去日でないか)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エラー⑳	503	メンテナンス中	メンテナンス中で利用不可の場合のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
エラー㉑	400 404 500	その他エラー	その他の例外エラーです(補足2参照)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

2-7.エラー応答

補足

- 1) エラー①は、v2から使用しなくなりました。
- 2) エラー②1については、その他の例外エラーとなります。発生した場合は、1-1-6.問合せ窓口をご確認の上、弊社のAPIゲートウェイ/デベロッパポータルサイトからお問い合わせください。

2-7.エラー応答

2-7-1.エラー応答一覧 (2/3)

凡例：●：エラー対象となる項目です -：エラー対象外項目です

API-GWは、ユーザーがインプットしたパラメータ値の内容が正しくない場合、レスポンスとして以下のエラーを応答します。

エラー番号	エラーコード	エラー名	エラー説明	オーダー系													
				12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
				回線追加	回線廃止	端末購入	料金コース変更	認証情報変更	端末IPアドレス変更	IMEI変更	欠番	国際ローミング変更	国際ローミング変更(削除)	容量シェア変更	容量シェア変更削除	容量追加	アクセス方式変更
エラー①	400	Input valueエラー	Input valueのvalidationエラーです	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●
エラー②	404	URLエラー	URLが存在しない場合のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●
エラー③	401	OAuth2エラー	OAuth2認証時のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●
エラー④	404	契約番号(N番)確認エラー	契約番号(N番)が異なる場合のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●
エラー⑤	404	回線番号確認エラー	回線番号が回線リスト内に存在しない場合のエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-
エラー⑥	404	容量シェアなしエラー	容量シェアがされていない場合のエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-
エラー⑦	欠番																
エラー⑧	403	ComRadiusでないエラー	ComRadiusでない場合のエラーです	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-
エラー⑨	400	申し込み件数超過エラー	申し込み件数が254件を超えているエラーです	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エラー⑩	欠番																
エラー⑪	404	キャンセル照会エラー	キャンセル照会結果が0件のエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エラー⑬	400	orderId指定エラー	指定orderIdが見つからないエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エラー⑭	404	ローミング設定エラー	ローミング設定されていない場合のエラーです	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-
エラー⑮	400	契約番号(N番)入力値エラー	無効な契約番号(N番)を指定した場合のエラーです。(先頭にNがあり数字9桁であるか)	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●
エラー⑯	400	回線番号入力値エラー	無効な回線番号を指定した場合のエラーです(数字11桁であるかなど)	-	●	-	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●
エラー⑰	400	orderId入力値エラー	無効なorderIdを指定した場合のエラーです(桁数64以下であるかなど)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エラー⑱	400	reserveId入力値エラー	無効なreserveIdを指定した場合のエラーです(桁数15以下であるかなど)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エラー⑲	400	利用希望日入力値エラー	無効な利用希望日を指定した場合のエラーです(yyyymmddであるか、過去日でないか)	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エラー⑳	503	メンテナンス中	メンテナンス中で利用不可の場合のエラーです	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●
エラー㉑	400 404 500	その他エラー	その他の例外エラーです(補足2参照)	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●

2-7.エラー応答

補足

- 1) エラー①は、v2から使用しなくなりました。
- 2) エラー②①については、その他の例外エラーとなります。発生した場合は、1-1-6.問合せ窓口をご確認の上、弊社のAPIゲートウェイ/デベロッパーポータルサイトからお問い合わせください。

2-7.エラー応答

2-7-1.エラー応答一覧 (3/3)

凡例：●：エラー対象となる項目です -：エラー対象外項目です

API-GWは、ユーザーがインプットしたパラメータ値の内容が正しくない場合、レスポンスとして以下のエラーを応答します。

エラー番号	エラーコード	エラー名	エラー説明	回線制御系		キャンセル系	
				26	27	28	29
				接続状態取得	接続切断要求	申し込み取り消し	容量シェア予約取り消し
エラー①	400	Input valueエラー	Input valueのvalidationエラーです	●	●	●	●
エラー②	404	URLエラー	URLが存在しない場合のエラーです	●	●	●	●
エラー③	401	OAuth2エラー	OAuth2認証時のエラーです	●	●	●	●
エラー④	404	契約番号(N番)確認エラー	契約番号(N番)が異なる場合のエラーです	●	●	●	●
エラー⑤	404	回線番号確認エラー	回線番号が回線リスト内に存在しない場合のエラーです	-	-	-	-
エラー⑥	404	容量シェアなしエラー	容量シェアがされていない場合のエラーです	-	-	-	-
エラー⑦	欠番						
エラー⑧	403	ComRadiusでないエラー	ComRadiusでない場合のエラーです	●	●	-	-
エラー⑨	400	申し込み件数超過エラー	申し込み件数が254件を超えているエラーです	-	-	-	-
エラー⑩	欠番						
エラー⑪	404	キャンセル照会エラー	キャンセル照会結果が0件のエラーです	-	-	●	-
エラー⑬	400	orderId指定エラー	指定orderIdが見つからないエラーです	-	-	●	-
エラー⑭	404	ローミング設定エラー	ローミング設定されていない場合のエラーです	-	-	-	-
エラー⑮	400	契約番号(N番)入力値エラー	無効な契約番号(N番)を指定した場合のエラーです。(先頭にNがあり数字9桁であるか)	●	●	●	●
エラー⑯	400	回線番号入力値エラー	無効な回線番号を指定した場合のエラーです(数字11桁であるかなど)	●	●	-	-
エラー⑰	400	orderId入力値エラー	無効なorderIdを指定した場合のエラーです(桁数64以下であるかなど)	-	-	●	-
エラー⑱	400	reserveId入力値エラー	無効なreserveIdを指定した場合のエラーです(桁数15以下であるかなど)	-	-	-	●
エラー⑲	400	利用希望日入力値エラー	無効な利用希望日を指定した場合のエラーです(yyyyymmddであるか、過去日でないか)	-	-	-	-
エラー⑳	503	メンテナンス中	メンテナンス中で利用不可の場合のエラーです	●	●	●	●
エラー㉑	400 404 500	その他エラー	その他の例外エラーです(補足2参照)	●	●	●	●

3章 留意事項

3-1.留意事項説明

3-1.留意事項説明 (1/4)

3-1-1.APIの拡張（後方互換性）について

既存APIの廃止/変更を伴う場合は、事前に予告・仕様提示を行います。

3-1-2.不正利用/エラー多発時の対応

弊社が本システムの安定運用に影響を及ぼすと判断した場合、利用制限を実施する場合がございます。

3-1-3.緊急停止について

セキュリティ、メンテナンス対応等により、予告なくAPIを停止する場合がございます。

3-1-4.トラフィック分散について

システムへの過度な負担を回避する為、トラフィックを分散しAPIをコールください。

3-1-5.故障対応について

故障問い合わせ等については、24時間365日受け付けます。ただし、返信および、故障対応は、営業日の日勤帯のみとなります。

※上記の他、弊社設備上の都合等により制約をかける必要が生じた場合は事前にアナウンスする予定です。

3-1.留意事項説明

3-1.留意事項説明 (2/4)

3-1-6.SLAについて

SLA対象外となります。

3-1-7.料金返還について

料金返還については適用外となります。

3-1-8.損害賠償について

損害賠償については適用外となります。

3-1.留意事項説明

3-1.留意事項説明 (3/4)

3-1-9.APIの利用時間について (1/2)

APIの利用時間については、次頁の表で示す。

(取り扱うタイムゾーン：JST 日本時間、協定世界時との時差：UTC+9、サマータイムは、なしとします。)

ただし、特記事項として、以下の場合は、利用時間を停止する場合がございます。

※工事対応時、メンテナンス時、セキュリティパッチ適用時、故障修復時、災害発生時

項番	項目	利用時間	備考
参照系	1	以下のシステムメンテナンス スケジュールを除く時間帯 毎週火曜日午後10時～翌水曜日 午前9時	2017年12月v2で提供済み
	2		
	3		2017年12月v2で提供済み
	4		
	5		2017年12月v2で提供済み
	6		
	7		2017年12月v2で提供済み ・一部、改修中 ・v1は、将来、廃止する予定
	8		
	9		2017年12月v2で提供済み
	10		
	11		2017年12月v2で提供済み
	12		

3-1.留意事項説明

3-1.留意事項説明 (4/4)

3-1-9.APIの利用時間について (2/2)

項番	項目	利用時間	備考	
オーダー系	13	回線追加	以下のシステムメンテナンス スケジュールを除く時間帯 毎週火曜日午後10時～翌水曜日 午前9時	2017年12月v2で提供済み ・一部、改修中
	14	回線廃止		2017年12月v2で提供済み
	15	端末購入		
	16	料金コース変更		
	17	認証情報変更		
	18	端末IPアドレス変更		
	19	IMEI変更 (PUT)		
	20	国際ローミング変更 (PUT)		
	21	国際ローミング変更 (DELETE)		
	22	容量シェア変更 (POST)		
	23	容量シェア変更 (DELETE)		
	24	容量追加		
25	アクセス方式変更	2017年12月v2で提供済み ・一部、改修中		
回線制御系	26	接続状態取得	2017年12月v2で提供済み	
	27	接続切断要求		
キャンセル系	28	申し込み取り消し	2017年12月v2で提供済み	
	29	容量シェア予約取り消し		